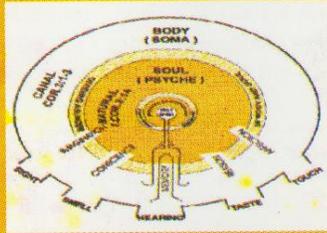
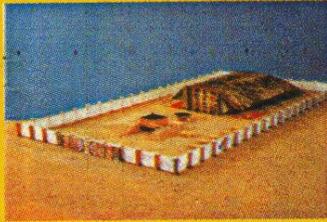




Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

THE TABERNACLES AS A SHADOW OF CHRIST



JOHN DANIEL



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

幕屋としての

あ

キリストの影

ジョン・ダニエル

「そして彼らはわたしのために聖所を造るであろう。わたしは彼らの中に住むであろう。わたしがあなたに示すすべてのもの、すなわち幕屋の型と、そのすべての器具の型に従って、あなたたちはそれを造らなければならない。」

(出エジプト記25:8-9)

教会にこれまで伝えられた最も重要で力強いメッセージ。幕屋で啓示された主イエス・キリストの人格について



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ジョン・ダニエルの他の本

- 1) 提出（当局チャンネル
神の教えと神の王国への唯一の道。

- 2) 終わりへのキリスト教徒の競争
（王位継承資格）。

- 3) 終末の霊的な祈り方（即座に結果をもたらす契約の祈り）。

1998年4月。

著者の書面による許可なく、この出版物のいかなる部分も複製、電子的、複写、録音、その他のいかなる形式でも保存することはできません。

聖書の引用はすべて欽定訳聖書からのものです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

献身

本書を、御子イエスの真の姿を示して下さった我が父（神）に捧げます。御父は、イエス・キリストの影として幕屋を建てるよう命じられました。我が主、聖霊に、幕屋における我らの主イエスの啓示に感謝します。また、本書を我らの主イエス・キリストの花嫁である司祭志願者たちに捧げます。本書は、彼らの目を開き、火の洗礼を受ける前の最後の試練を乗り越える彼らを強めるために書かれたのです。

注：著者は本書に絵を掲載することを許可しましたが、それは神の戒めだからではなく、本書を深く研究したい人が幕屋の姿を深く理解できるように、一つの例として掲載しています。つまり、これは読者の関心を引くために、神が語り、そして聖書に記されたことを例示するためなのです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

序文

この記事を読んだ読者なら誰でも、聖書の内容には目と心にとどまるものが多く隠されていることに同意するでしょう。この記事は、聖書の読者が内容を理解しながら読むことはほとんどないという事実を示しています。なぜなら、ここには思慮深く深い考察が記されているからです。

探求、霊的な啓示であり、人々の間における神の臨在、人間とその創造主の神秘、そしてモーセの時代から今日に至るまで、誰も、いや、実際にはほとんどの人がそのことに心を向けたことのなかった神が人間に対して抱いてきた内なる愛の外的な顕現を描写しています。創造主は、キリストの到来に先立ち、神が人間と住まい、交わる聖所を準備するようモーセに命じられたことを私たちに思い出させます。しかし、神がその指示を与えた当時、物質的な建築の幕屋が今日、神がキリストにおいて受肉することにより、キリストの肉体、魂、霊的な臨在において象徴されるようになることは、ほとんど誰も知りませんでした。それは、神が御言葉を聞く者、救われた者、福音を信じる者、召された者、洗礼を受けた者、悔い改めた者と呼ぶ人々、そしてキリストを世の救い主、神の子、神の国への道、そして良い羊飼いと知り、認める人々の益となるのです。著者はこの主題を11章からなる3部構成で扱い、神との関係を人間に思い起こさせ、キリストに犠牲を捧げるのではなく、キリストのために体を整えるように警告し、教会を神の体であり花嫁であると見なすように促しています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

著者は、キリスト、十字架を人間の贖罪として、そして神との交わりとして描いています。章を読み進めていくと、著者は、手で造られていない、より偉大でより完全な天の幕屋について説明し、キリストを通してのみそこに入るよう努めるよう、すなわち、洗礼を受け、主に受け入れられる生きた供え物として自分の体を捧げることによって新たに生まれるよう、勧めています。著者がこの主題を扱う際に選んだ「キリストの影としての幕屋」は、幕屋、キリストの影という3つのキーワードの意味を考慮し、神が人間に対して抱く内なる愛の外的な顕現を示す神秘的な方法で物質と交わる霊とそれらを一致させると、非常に適切でふさわしいものです。言い換えれば、人間は霊において神と一体化しているのです。

この記事は考えるための材料となるものであり、真剣な読者は精神的な成長のために自分自身と友人のためにこの記事のコピーを入手することをお勧めします。

ジョン・オコンクォ氏（法学士、文学士）
弁護士
ラゴス（ナイジェリア）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

謝辞

本書の出版のみならず、メルキゼデクの位階にふさわしい司祭を養成するという神からの使命を帯びたこの聖職者の育成に尽力して下さった、以下の方々の多大なご尽力に感謝申し上げます。私への特別な賜物に対し、神に感謝申し上げます。愛する妻メアリー・ブレッシングス・ダニエル、そして私をしっかりと支え、本書の執筆と聖職者としての活動の両方において、神が私を導き、守ってくださるよう熱心に祈ってくれている愛する子供たち、ティモシー・ジョン（ジュニア）、ベンジャミン・サミュエル、そしてデイビッド・ジョセフにも感謝いたします。この聖職における私の兄弟であり働き手であるモーゼス・アモス、ポール・モーゼス、ジョナ・デイビッド、アイザック・ジェームズ、ジェームズ・ダニエル、ネヘミア・ジェームズ、イスラエル・サミュエル、プレシャス・サミュエル、そしてシスター・ジョセフィン・アグにも感謝いたします。神の御心を行うという私の決意ゆえに、高齢ながらも助言をくださり、また、彼らが経験した困難を寛容に受け止めて下さった、愛する年老いた両親、エマニュエルとブリジット・イグボアヌゴにも感謝いたします。義母のギニディカンワ・エゼニアにも感謝します。彼女は忍耐強く、神の召命を理解してくれました。神の御名をたたえます。主の子であり、本書の植字に尽力してくれたジョシュア・サミュエルに恵みを与えて下さったことを感謝します。また、これらの著名なナイジェリアの方々から受けた精神的な支えも忘れません。悪魔が私と省に放ってきた火の矢をすべて消し去る助けとなりました。ジョン・オコンクォ弁護士兼最高責任者



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ラゴス州警察本部（管理サービス部門）警視、エンジニア KE

アナドゥ警察長官（警察通信担当官）、カム・セレム・ハウス（ラゴス）、ジェイコブ・アジャイ警察署長（ラゴス州警察通信担当官）、ロタンナ・チュカ・オコリ氏、ンゴジ・ジェーン・オコリ氏、FNデイビアグウ氏。ラゴス、フェスタック・タウンのロマヌス・オウオ技師とオビ・オリサ博士にも深く感謝いたします。

私たちの父なる神と主イエス・キリストの恵み、祝福、平安が皆さんにありますように。「アーメン」。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

コンテンツ

ページ

第一部 :モーセの幕屋

(地上の幕屋)

第1章 : 物質は何からできているのか、そしてなぜ私たちはそれを研究するのか?	10-19
第2章 外庭とその他 その内容。	20~46歳
第3章 聖なる場所と 設備。	47-63
第4章 : 最も神聖な場所と犠牲。	64-87
第5章 幕屋の奉仕者とその 義務。	88-110

第2部 :人間の中の幕屋

第6章 身体 (地上)	112-118
第7章 魂 (天界)	119-137
第8章 精神	138-146

パート3 :天の幕屋

第9章 裁判所	148-155
第10章 聖なる場所 (内庭)	156-165
第11章 至聖所 (シオン山)	166-182



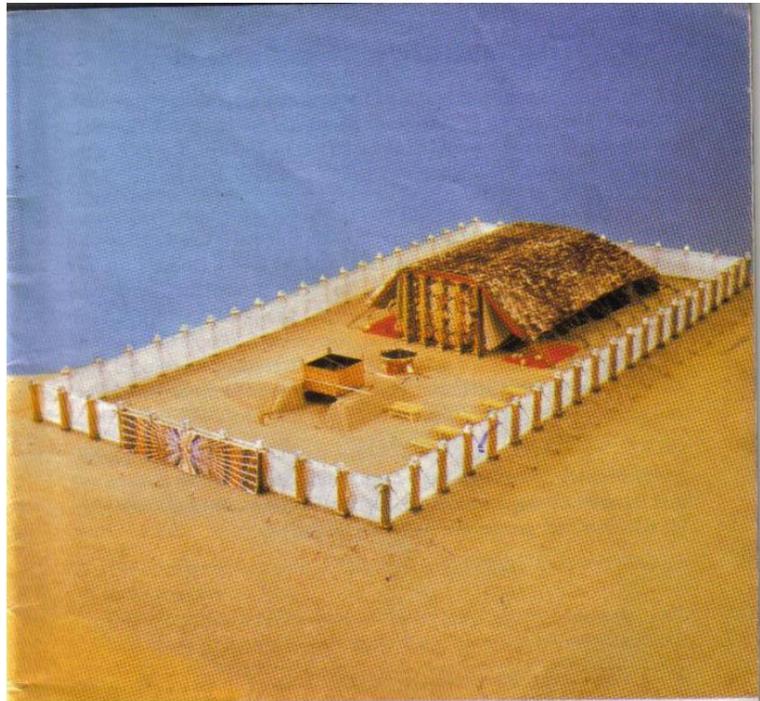
*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

パート1

モーセの幕屋

(地上の幕屋)





Your complimentary use period has ended.
Thank you for using PDF Complete.

[Click Here to upgrade to Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第1章

それは何からできていて、なぜ私たちはそれを研究するのでしょうか？

「そのとき、わたしは言いました。『見よ、わたしは来たのです（その書物にわたしについて書いてあります）。神よ、あなたの御心を行うために。』」（ヘブライ10:7）

幕屋を構成する設備は次のとおりです。

	タイプのシンボル	キリストの姿
1	金	彼の神聖な栄光と性質、彼の神性
2	銀	彼の贖罪の務めと力、すなわち贖罪。
3	真鍮	罪に対する裁きに耐える能力。
4	青	彼の天上の起源、天からの主。
5	紫	彼の王権、彼の王権、新しい創造物、神人。
6	スカーレット	彼の犠牲的な奉仕と十字架の栄光。苦しみ。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

7	上質なリネン	彼の神聖さ、 正義、そして彼の罪のな い人間性。
8	ヤギの毛	彼の贖罪は、私たちの罪の 捧げ物です。
9	赤く染められた雄羊の皮	父の御心への献身、 代替。
10	アナグマの皮	彼の保護と魅力のなさ
11	シツティムウッド	再生されない。 彼の不滅の人間性、 根、枝
12	聖油	彼の油注がれた 奉仕、神のキリスト、救世主。
13	お香スパイス	彼の香り高い人生、 祈りと執り成 し、彼の恵み。
14	宝石	神の民に代わって神の祭 司としての栄光と完全さ を現す。
15	門	キリストの道
16	真鍮の祭壇	犠牲となったキリストは、 我々を正当化する者です。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

17	真鍮の海苔	キリストは清める者、 私たちの聖化、私たち の分離です。
18	ドア	キリスト-真理
19	黄金の燭台	光なるキリストよ、 照明者、 単語、
誰		神の御霊の豊かさが宿って います。
20	供えのパンのテーブル	キリストは私たちの 栄養、食べ物、 維持者、聖体拝領
21	香の祭壇	キリストは私たちの仲介者、 弁護者、調停者です。
22	ベール	キリストは私たちの命であ り、神へのアクセスであり、 父親。
23	契約の箱	キリストの満ち満ちた姿 神の肉体
24	十戒	キリストは我々の律法を与え、守る者です。
25	黄金のmana壺 天国のキリスト	mana、食物、神の健康。
26	芽生えた杖	キリストは私たちに任命され、 復活したハイ



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

		メルキゼデクの位に従う祭 司。
27	幕屋全体はキリスト、神の	幕屋と 居住地 男性。
28	シェキーナの栄光	神の栄光の体現である キリスト。
29	雲と火の柱、私たちの指導者キリストと	天国へのガイド。
30	衣をまとった大祭司キリストは栄光と美の天の神である	自らの民を代表する 大祭司 父なる神の前に自ら

なぜ幕屋について学ぶのか

(1)それは天にあるもののパターンであり、また天のスケールモデルでもありま
す。

「キリストは、真実の象徴である手で造られた聖所には入られず、天そのものに
入られ、今や私たちのために神の御前に現れてくださったのです。」

(ヘブライ9:24)

(2)それは、今私たちの肉の幕屋に住んでいるイエス・キリストの栄光ある描写
です。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「そして、言は肉となって、私たちの間に住まわれた。(私たちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、)恵みと真理に満ちていた。」 (ヨハネ1:14)

「なぜなら、キリストのうちには、神の満ちみちた性質が、形をとって宿っているからです。」
(コロサイ2:9)

イエスはまた、私たちに、神に犠牲を捧げるのではなく、神のために自分の体を備えるようにとも言われました。

「それゆえ、キリストはこの世に来られたとき、『あなたはいけにえや供え物を望まれない。ただ、わたしのために体を備えてくださった』と言われました。」 (ヘブライ10:5)

(3)それはキリストの体であり花嫁である教会の姿です。

(4)これは完全な贖いの象徴であり、十字架は贖いへの第一歩に過ぎません。私たちは、幕屋に明確に示されている、私たちが買い取った所有物の贖いを知り、その正しい段階を踏むために、アダムとエバのように神と常に交わりを保つべきです。

(5)それは神が人間を扱う方法であるディスペンセーション的な意味を持っています。

「……モーセはその血の半分を取って鉢に入れ、残りの半分を祭壇に振りかけた。

そして彼は契約の書を取り、民に読み聞かせた。民は言った、「主が言われたことはすべて、わたしたちが行い、従います。」 (出エジプト記24:1-

18)。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

これは、神がモーセに石板を与え、それを血で聖別されたことを語っています。イスラエルは長年の奴隷生活のために奴隷であることに慣れており、神が彼らに息子として語りかけたいと思った時、彼らは神に選ばれた人であるモーセを通して聞くことを選びました。これは今、信者たちに起こっていることです。神は聖霊を通して直接的な個人的な関係を望んでおられます（これは服従を否定するものではありません）。そして、神は私たちに息子として語りかけてくださいます。しかし、私たちは牧師や聖職者を通してのみ聞くことを選び、そのために多くの人が騙されているのです。

モーセは血を取り、それを民に振りかけました。民は民の立場を、祭壇は神の立場を象徴し、こうして契約の誓約を清めました。モーセが神の栄光に慣れるまでに6日かかりました。神の栄光は人の数を表しています。40日は、神がヨシュアを授ける前に彼が耐え忍んだ試練の数を表しています。モーセが心から神に仕えたため、神は彼に自分の心にかなう人を与えました。あなたが義にかなって他者に仕えるなら、神はあなたにも同じようにしてくださるでしょう。

「そこでモーセとその従者ヨシュアは立ち上がり、モーセは神の山に登った。」（13節）

ヨシュアは40年間荒野にいました。

「イスラエルの人々に告げて、わたしに供え物を携えて来させなさい。心から喜んでささげる者から、あなたがたはわたしの供え物を受け取らなければならない。」（出エジプト記25:2-9）

神は幕屋を建てるために捧げ物をすべきだと言い、喜んで捧げることを要求した。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

彼らは心を尽くして、主が要求されたあらゆる高価な資材の中から最良のものを捧げました。モーセは神が示された設計図に従って幕屋を建てることになりました。

「イスラエルの人々はモーセの言葉に従って、エジプト人から銀の宝石、金の宝石、そして衣服を借りた。主は彼らにエジプト人の好意を示されたので、彼らはエジプト人の求めるものを貸し与え、エジプト人から略奪した。」（出エジプト記12:35-36）

彼らは借りるように言われ、求めると、エジプト人から与えられました。神は限りなく与えるので、人は神のように与えるように造られました。私たちは金銭だけでなく、祈り、断食、自己犠牲などの非物質的なものでも与えるべきです。神は、もし彼らが私の霊的な顕現を受け入れないなら、自然の幕屋を作らせなさい、そうすれば彼らがそこに来るなら、私は彼らを霊的になるように導くだろう、と言

いました。神は従う人々を見つけ、神の道を教えました。幕屋を建てた人はベザレル、つまり神の影と影響の下という意味です。神に近づくほど、私たちは純粋になります。私たちは真鍮で覆われた外庭から始まり、さらに堅い真鍮で覆われ、次に堅い木で覆われた木になります。外庭には自然光が入ります。聖所には聖霊の光が、至聖所にはシェキーナの栄光が宿ります。幕屋は400年間使用され、その建設には9ヶ月かかりました。イエスの場合のように、赤ちゃんを育てるのに9ヶ月かかるのと同じです。そして



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

終末の神の軍隊、あるいは男の子の集団は、男の子を産んだ聖霊によって形成され、育てられ、世界に現れるまで、ちょうど9年かかります。

幕屋は高価でしたが、神はそれを備えました。そして、神の軍隊が律法ではなく恵みによって育成されているのと同じように、それが神の恵みの原則です。

「そこで、ベツアルエルとアホリアブ、および主が知恵と理解力を授けられたすべての心の賢い者たちは、主が命じられたすべてのことに従って、聖所の奉仕のためのあらゆる作業を行うよう命じられた。そこでモーセはベツアルエルとアホリアブ、および主が心に知恵を授けられたすべての心の賢い者たち、すなわち、心を奮い立たせて作業に携わらせた者たちを呼び寄せた。」（出エジプト記36:1-7）

キリストは、神が民に提供するよう命じた聖所の材料において象徴されました。また、神は幕屋を建てた民にご自身の知恵と知識を授けました。神はモーセに、天にある真の幕屋の型に従って幕屋を建てるよう指示しました。もしモーセが神から与えられた型に従って作らなかったなら、それは主イエスの型を示すものではなかったでしょう。しかし、それは主イエスの型を示しています。私たちは何をすることも、神が定められた型に従って行わなければなりません。出エジプト記は、モーセがイエスの型であることを示す贖罪の書です（コリント人への手紙10章6節）。

10)新約聖書のすべては旧約聖書にも型があり、多くの場合、それらはすべてイエスにおいて成就され、私たちが見習うための例として残されています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神が紅海を閉じた理由の一つは、イスラエルの民がエジプトに行けないようにするためでした。それは、神がこの世の体制から切り離れた者で、同じ体制に戻ろうとする者の扉を閉ざすのと同じです。イスラエルがエジプトから出てくるまで、神は彼らに顕現しませんでした。なぜなら、彼らは（エジプトの）神々の中で暮らしていたからです。多くの信者が神の力の顕現を見たり経験したりすることができないのは、彼らがこの世の体制の奥深くに埋もれているからです。聖書全体を通して「エジプト」という言葉は肉、あるいは世界を表しており、だからこそ神は民にそこに戻ってはならないと言われたのです。もし彼らがそこへ行けば、神は栄光を現さないからです。

私たちの主イエスが来られた主な目的は、私たちが神のもとへ導くことであり、それは幕屋に明確に示されています。

幕屋のあらゆる面にイエス様を見ます。そして、幕屋でイエス様を見るように、あなたもどうあるべきかを、そこに見出すでしょう。イエス様を愛する信者は、型と影の中に美しさを見出します。なぜなら、イエス様をより深く見れば見るほど、より深くイエス様を愛するようになるからです。幕屋には隠された宝があるので、イエス様について学べば学ぶほど、イエス様はあなたにとってより尊く感じられるようになります。神は山で彼らに語りかけましたが、彼らは神の言葉に耐えられず、むしろモーセの言うことを聞きたいと言いました。そして、神はご自分の子供たちと交わりを持つ必要があったので、彼らに幕屋を建てさせて、ご自分が住まわれるようにしました。それは、神を知りたいと思う人に、その方法を示すためでした。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

家具はイエスがどのような方であることを教えてください。なぜなら、イエスは父なる神の顕現だからです。神はこう言われました。「彼らはわたしを恐れ、わたしがどのような方であることを知らない。しかし、家具を見るたびに、彼らはわたしを理解し、知るようになる。」家具のあらゆる面は、神（すなわち父なる神、子なる神、聖霊）の象徴でした。神はこう言われました。「何も変えてはならない。型を変えてはならない。もし変えれば、型が変わってしまい、イエスの姿が映らなくなるからだ。」祭司がそれぞれの家具の前で奉仕するように、イエスは栄光から栄光へと変えられ、神のようになるのです。私たちは今日、祭司であり、幕屋は神の御前に入る方法を言葉で表しています。旧約聖書の50章は幕屋について、ヘブル人への手紙の43%は幕屋について書かれています。これは、神から与えられた奉仕において幕屋がいかに重要であることを示しています。幕屋の中にいると、高さのために外が見えません。外からは中で何が起きているのを見ることはできません。門から中に入る場合にのみ、見ることができます。白い亜麻布の幕は5キュビトの高さで、5という数字は恵みを表しています。ですから、恵みの中にいる者は幕屋（イエス）の外で起きていることを見ることはなく、外にいる者はイエスが何を経験しているのを見ることも理解することもできません。門（道）を通して入ってくるまで。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第2章

外庭とその内容

「あなたは幕屋の庭を造らなければならない。南側には、細い亜麻の撚糸で編んだ垂れ幕を、片側ごとに百キュビトの長さで張らなければならない。」（出エジプト記27:9-19）

神の業には規範があり、それゆえに神はその在り方について具体的な命令を与えました。過越祭を象徴する外庭は、長さ100キュビト（150フィート）、幅50キュビト（75フィート）でした。1キュビトは約18インチで、大祭司の肘から中指までの長さです。中庭には門が一つしかなく、東向きです。外庭の長さ100キュビトはイエスの完全な献身を、幅50キュビトはペンテコステを表しています。外庭への入口である門は「道」と呼ばれています。

壁は、細い亜麻糸で織られた白い幕で覆われていました。幕はイスラエルと神との間に張られ、外からは中が見えませんでした。幕の高さは7.5フィート、つまり5キュビトで、聖なる場所と世俗の場所を隔てていました。白い亜麻布は神の義を象徴していました。彼らは義を得ることができなかったため、門を通らなければなりません。幕屋は、イスラエルの贖われた者たちがエジプトを出て、血の苦しみを経験した後、建てられました。中庭は



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

会見の幕屋と呼ばれ、それは神の臨在を見つけるための最初のステップでした。白い亜麻布を着る際に汗をかいてはいけません。汗をかくと死んでしまいます。

汗をかくことは、行いを意味します。神の義となるためには、行い（つまり、人々を喜ばせるための行為、人間の努力、人間の功績、人間の業績など）に携わる必要はありません。幕屋は信者の象徴でもあるので、もしあなたが未信者であれば、中に入るまで何が起きているのか分からないでしょう。

門

聖書では、それは門、庭、庭の扉などと呼ばれることもあります。それは美しい門でした。ただ見るだけではその美しさは分かりません。そこを通るには、個人的な決断が必要です。イエスは善良で美しいお方ですが、主のもとに来るまで、その美しさは分かりません。

ユダ族は常に門の前に並んで幕屋に一番先に入ります。

ゲートに関する5つの事実

(1)それは唯一の道であり、唯一の入口であり、イエスがそうであったように、非常に独特なものでした（ヨハネ14:6、ヨハネ10:1-10、詩篇100:4）。

門は非常に広く、幅20キュビト、高さ5キュビトほどありました。20という数字は贖罪を、5は恵みを象徴しています。これは、恵みを通して神が御業を成し遂げられたことを示しています。



PDF Complete

Your complimentary use period has ended.
Thank you for using PDF Complete.

[Click Here to upgrade to Unlimited Pages and Expanded Features](#)

異邦人国家（非ユダヤ人国家、ローマ11:11）への救済。

(3)それは赤、青、紫で作られた美しい門でした。
赤は苦しみ（つまり、押しつぶされた傷による死）を意味し、青はイエスの天上の起源を示し、紫は赤と青で構成されており、イエスが王の王となるには苦しみと天上の起源が必要であったことを示しています。

(4)門の支柱は木製で、4本ありました。これらは、信徒に向けられた使徒書簡に対し、未信者に向けられた四福音書の典型です。四福音書は救いの福音であり、イエスを人類の唯一の救い主として描いています。

(5)門には父、子、聖霊を表す3つの開口部がある。

「感謝しながらその門に入り、賛美しながらその庭に入れ。…」(詩篇100:4)

幕屋の研究において、門は東を向いています。これは、太陽が昇る時、まず門を照らさなければならないことを示しています。ユダは賛美を意味し、ユダは門の外に位置しています。私たちは、神が過去にくださったことへの感謝をもって、神の御前に出るべきです。

(b)神が現在行っておられることに対して神を賛美するため。

(c)主がどのような方であるかを崇拝すること。

「義の門を開いてください。わたしはそこに入って主をほめたたえます。主の門は義人が入る門です。わたしはあなたをほめたたえます。あなたはわたしの願いを聞き、わたしの救いとなってくくださったからです。」(詩篇118:19-21)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

今日、あなたが門に入る唯一の方法は、神の義となり、あなたの中に義の啓示を受け
けることです。もしあなたが義に歩いていないなら、神はあなたに救いを示さない
でしょう。

出エジプト記27章9-15節には、幕屋の外側の幕がどのようにあるべきかが明確に
記されています。そこに使われている真鍮は、裁かれた罪を表しています。幕屋の
中では、真鍮は常に地面に触れています。幕は神の義を表しています。垂れ幕は銀
で作られ、贖いを表しています。柱はキリストの体を表しています。あなたが受け
た贖いは、神の義にしっかりとつかまる助けとなります。

外庭では、あらゆる犠牲が捧げられました。レビ人の祭司職は外庭で働き、群衆
があらゆる種類の犠牲を捧げました。血を流す儀式はすべて外庭で行われまし
た。祭司は聖所に入る前に外庭を経験しなければなりませんでした。外庭の広さ
は1500キュビトで、これはモーセとイエスの間の律法の時代、つまり律法（モー
セ）と恵み（イエス）の間の1500年を表しています。教会の時代に入る前に、律法
の時代を経験しなければなりませんでした。

しかし、信仰が現れる前には、私たちは律法の下に閉じ込められ、後に啓示される
信仰まで閉じ込められていました。

ですから、律法は私たちをキリストに導くための養育係であり、私たちを信仰に
よって義とするためであったのです。（ガラテヤ3:23-24）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

私たちは罪の中に生まれ、新しく生まれる前に神の裁きを受ける立場にあったため、教会は律法時代を経る必要がありました。イエスは律法時代最後の預言者でした。教会時代はイエスが十字架につけられた時に始まりました。外庭には60本の柱があり、幕屋の寸法はすべて5の等分になっています。5は恵みを表す数字です。つまり、幕屋の中のすべてが神の恵みについて語っているのです。

柱

柱は幕を支え、垂れ下がらないようにしています。柱はキリストの体の各部分象徴しています。柱は外からは見えません。これは、キリストの体の真の部分は幕屋の外にいる人々には見えず、知られていないことを示しています。彼らは肉眼で見えることも、世間の評判で知られることもありません。もしあなたがキリストの体の中で自分の務めを果たし、奉仕の務めを果たしているなら、あなたが行っている力強い偉大な業について、誰にも告げ口させてはいけません。なぜなら、あなたが体の中で行っていることを、誰にも知られたくないからです。

「見よ、わたしが支えるわたしの僕、わたしの選びの者、わたしの魂が喜ぶ者。わたしはわたしの霊を彼の上に授けた。彼は諸国の民に正義をもたらす。彼は叫ばず、声を上げず、広場に声を聞かせない。彼は傷ついた葦を折らず、煙る灯心を消すことなく、真実に正義をもたらす……。」（イザヤ42:1-4）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

この箇所は、主イエスが最初の来臨の前に地上でどのように御自身の働きを行うかについて語っていました。それを成し遂げ、完了した今、主は柱となる者たちが

キリストの真の体を代表して、同じことをしなさい。そして、神の義はあなたの人生にこれをもたらすのです。あなたは、自分の意見を振り回して認められようとはしません。神はあなたの意見ではなく、御言葉に関心を抱いておられます。

「.....祭司の唇は知識を保ち、人々は祭司の口から律法を求めるべきである。祭司は万軍の主の使者だからである。」（マラキ2:1-7）

司祭の唇は、神が知識を求めて来る人々に伝えるように命じるまで、知識を秘めておくべきです。神は真の奉仕者たちに、何を言うべきか、いつ話すべきかを神から告げられるまで、口を閉ざすことを望んでおられます。柱はアカシヤ材で作られました。それは荒野で育ち、壊れることがなく、私たちがあるべき姿を示しています。聖書の歴史を通して、60本の柱はイエスの系図における60人、つまりアダムからイエスまでの60人を象徴しています。私たち聖徒は教会の柱であり、柱が幕を支え、幕が垂れ下がらないように、神の義なる立場を支えなければなりません。

コネクティングロッドまたはフィレット

柱を連結し、その上にカーテンを掛けます。

これらは銀で作られており、銀は常に贖罪と償いを象徴しています。銀は償いのために使われました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

お金。そして、償還金は
イスラエルの子らの長子は銀貨で売られました。ヨセフは銀貨
20枚で売られましたが、これは贖罪を象徴しています。一方、イ
エスは銀貨30枚で売られましたが、30は血を表す数字であり、
イエスの血が贖罪の血であることを示しています。

「イスラエルの子らのすべての初子の代わりにレビ人を取り、彼ら
の家畜の代わりにレビ人の家畜を取りなさい。レビ人はわたしのもの
となる。わたしは主である。

そして、イスラエルの子らの初子のうち、レビ人よりも多い二百七十
三人のうち、贖われるべき者については……」

(民数記3:45-51)

イスラエルがエジプトから脱出したとき、彼らの長子はすべて神の
所有物でした。彼らは聖別され、レビ人の代わりに主への奉仕のため
に分けられました。彼らが主に仕えるに十分な数に達したとき、神は
イスラエル人に子供たちを連れて帰ることを許し、レビ人は神のため
に分けられました。

「あなたがたが先祖伝来のむなしい生活から贖われたのは、銀や金
のような朽ちる物ではなく、傷もなく汚れもない小羊のようなキリス
トの尊い血によるものであることを、あなたがたは知っています。」

(ペトロの手紙一 1:18-19)

旧約聖書では、長子は銀で贖われましたが、今私たちはイエスの血に
よって贖われます。連結棒は、イエスの血が繋がっていることを表わ
しています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

すべての聖徒が共にいます。どんな柱も単独で立つことはできません。他の柱と繋がっていなければなりません。信者が一人で立つことができないように、私たちもイエスの血によって他の信者と繋がって力を得ています。

フック

フックは柱の上にあり、銀でできていました。

彼らは連結棒を持ち上げ、聖徒たちが罪を償い、救済されたことを示しています。

ザ・クラウンズ

柱の一番上には銀でできた冠があり、聖徒たちが救済の栄光の冠を授けられたことを物語っています。

ソケット

柱は真鍮の台座に据えられていました。これは、私たちが神の義を守る前に、私たちの人生における罪が裁かれなければならないことを示しています。救いは常に裁きに基づいており、イエスは私たちが救われるために私たちの裁きを受けられました。柱は決して地面に触れることはありません。もし触れるなら、それは罪が裁かれていないことを意味します。真鍮は常に地面に触れているのです。

コード

紐は柱を支え、イエス・キリストの愛と恵みを物語っています。紐は柱に安定性を与えています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「ひとりが彼に勝っても、ふたりが彼に抵抗する。三つよりの綱は容易には切れない。」（伝道の書4:12）
私たちが繋ぐ三つの紐は、父、子、聖霊であり、私たちが断ち切られないように守ってくれます。神の義となるためには、あるいは白い幕を支えるためには、すべての紐と柱が必要なのです。

「私は主に一つのことを願い求めます。それは、私の一生の間、主の家に住み、主の美しさを見、その宮で尋ね求めることです。」（詩篇27:4-6）

これは、ダビデが神の美しさを見つめることの美しさについて語っていることを示しています。イスラエルの天幕はすべて黒く、その数は数十万に及び、イスラエルの天幕の真ん中に美しい幕屋がありました。白い亜麻布の幕屋の外に立って中を見ると、外からは中が見えません。今日の真の信者たちも同様です。世の人々が彼らを見る時、彼らは門と神の栄光を目にします。それは、その人が新しく生まれ変わったことを意味します。彼らはまた、幕屋を覆う白い幕を見ることができます。それは神の義を表し、聖徒たちを覆うものです（つまり、罪人として過去に行っていたことを、もはや行っていないことを知るのです）。しかし、誰かがイエスに幕屋の中へ導かれるまで、世は聖徒たちの心の中にあるもの、つまり、キリストについて教えられてきたこと、彼らの心の中にあるものを知ることも見ることもできません。白いカーテンは美しかったけれど、



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

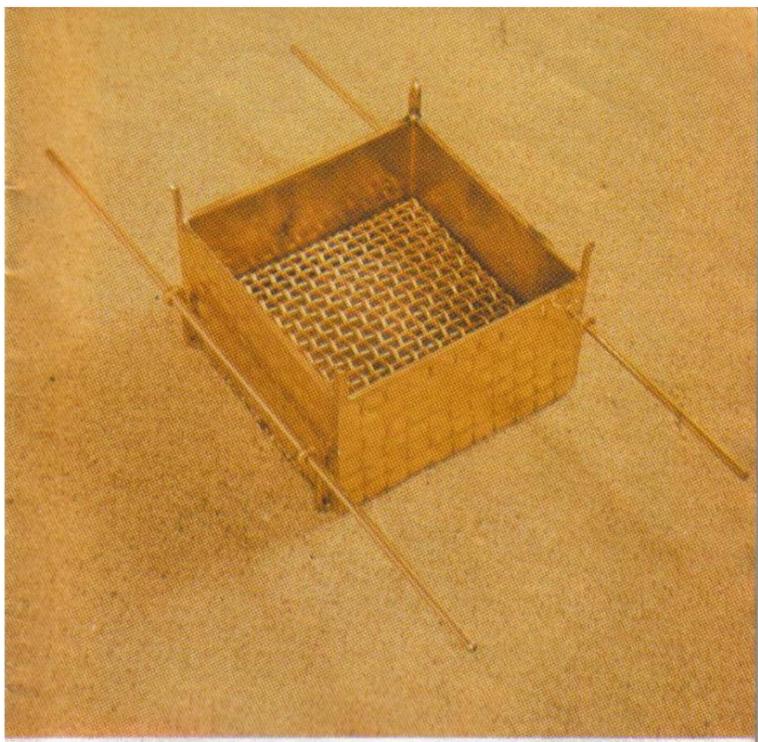
至聖所とは比べものにならないほどでした。そこには物理的な光はなく、唯一の光源は神のシェキーナの栄光でした。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

青銅の祭壇





Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「青銅の祭壇」という言葉はヘブライ語で「ネクシャ」であり、「神と人が出会う銅の屠殺場」を意味します。門をくぐって外庭に入ると、まず目に飛び込んでくるのが祭壇です。縦7.5フィート×横7.5フィート、つまり長さ5キュビト、横5キュビト、高さ4.5フィート、つまり3キュビトでした。4平方メートルで、当時最大の家具でした。物理的にも精神的にも意味を持っています。

外庭にあるものはすべて律法時代、私たちをキリストへと導く教師を表しています。罪のゆえに、人は血を流さなければ神の御前に出ることができません。青銅の祭壇は血が流された場所を表し、その重要性を示しています。青銅の祭壇は、イエスが人類のために血を流した十字架の象徴でした。ここは私たちを父なる神へと導く出発点です。

私たちのすべての必要は十字架（青銅の祭壇）で満たされており、私たちがイエスを私たちの主、個人的な救世主として受け入れる場合にのみ、私たちはそれを私たちの生活の中で活用することができます。

「……しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために砕かれ、私たちに平安をもたらす懲らしめが彼に与えられ、彼の傷によって私たちは癒された……」（イザヤ書53:1-6）。イエスは私たちのすべての罪、病気、そして病を取り除いてくださいました。病は悲しみを意味し、悲しみは痛みを意味します。

この青銅の祭壇は、イエスが受けたひどい鞭打ちの後に流された血の悪臭のために、誰も好まない場所でした。誰もイエスのようにならなくなかったのです。だからこそ、イエスの光の中で働き始めると、人々は



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

あなたたちはもう以前のあなたたちとは違うので、彼らはあなたたちを憎むようになるでしょう。イエスは、砕かれた体と頭のゆえに人々に拒絶され、乱暴に扱われました。私たちのために、そのような扱いを受けたのです。イエスは傷つけられたのです。

多くの人は、赦しのなさや不平といった小さな罪のために、真鍮の祭壇をくぐり抜けることを望みません。旧約聖書では、人々は罪深い性質のために同じ罪を犯し続けましたが、イエスが来て私たちの罪と罪深い性質を取り除いてくださいました。ほとんどの人は真鍮の祭壇（十字架）を越えることを望みません。真鍮の祭壇の四角い形は、それが世界の四隅にまで届くことを意味し、イエスが全世界のためにあることを示しています。木材はシッテム材で作られ、真鍮が張られています。

「しかし、もしあなたが、あなたの神、主の声に聞き従わず、私が、きょう、あなたに命じる主のすべての戒めと掟を守り行わないならば、これらのすべての呪いがあなたに臨み、あなたを襲うであろう。」（申命記28:15-25）

イエスは私たちの罪を取り除くために私たちに与えられました。しかし、私たちが青銅の祭壇の中で生きながら、そこから先へ進まない時、あなたはすでに呪われています。心に罪を抱えながら祈る時、あなたは自分自身に呪いをかけているのです。しかし、イエスは私たちのために死んで呪いを取り除いてくださいました。それは、私たちが青銅の祭壇に留まることなく、そこを越えて至聖所へと進むべきであるということを意味しています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「そしてモーセは青銅の蛇を造り、それを旗竿の上に掲げた。すると、蛇に噛まれた者は、その青銅の蛇を見ると生き残った。」

(民数記21:9)

現代において、イエスは青銅の蛇の代わりに務められました。蛇は罪を象徴し、青銅の蛇を作るといことは、罪が既に裁かれたことを意味します。「見よ」とは、私たちの罪の癒しと赦しを求めて、注意深く、期待を込めて、敬意を込めて、そしてしっかりとイエスを見つめることを意味します。

「モーセが荒野で蛇を高く上げたように、人の子も高く上げられなければならない。それは、彼を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」

(ヨハネ3:14-15)

イスラエルの民が肉体の癒しを得るために青銅の蛇を学んだように、私達も魂と霊の救いを得るためにイエスを学びます。イエスを見つめるとき、私たちの罪は赦されます。イエスは、ご自身を信じる者は救われると言われました。今日、私達を阻んでいるのは罪です。イエスを信じ、主にすがりつき、主に頼り、主に身を委ねる者は永遠の命を得ます。青銅の祭壇に使われていた木はアカシヤ材で、青銅で覆われていました。これは、罪が既に裁かれ、赦されていることを示しています。木はイエスの人間性を物語っています。それは壊れず、腐敗せず、あらゆる天候に耐えることができました。それを覆っている青銅の本質は、熱が木を通り抜けて祭司を傷つけるのを防ぐことです。これは、それが森から得られたものであることを表しています。それは森の熱でした。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

昼は暑く、夜は暑さが和らぎます。それは天ではなく地上で焼かれました。祭壇の角は、犠牲になることを望まなかった動物が縛られていた場所です。祭壇の四つの角は、私たちに救いを与える力と力を表しています。彼はまた、贖罪所であり、他のすべてのものも彼によって完全に代表されています。

「アドニヤはソロモンを恐れて立ち上がり、行って祭壇の角をつかんだ……。」

(列王記上1:49-53)

「ヨアブにその知らせが届いた。ヨアブはアドニヤに従ったが、アブサロムには従わなかった。ヨアブは主の幕屋に逃げ込んだ。見よ、彼は祭壇のそばにいた。そこでソロモンはエホヤダの子ベナヤを遣わして、『行って彼を打ち殺せ』と命じた。」 (列王記上2:28-31)

上の聖句、アドニヤが祭壇の角を掴んだ箇所は、贖罪所について語っています。ここでの祭壇は贖罪所を表しており、アドニヤが憐れみを乞い求めたとき、彼は憐れみを得ました。一方、ヨアブが祭壇の角を掴んだ箇所は、裁きの座について語っています。彼が憐れみを求めてそこに駆け込んだとき、彼はむしろ裁きを受けました。なぜなら、彼に対する裁きはすでに宣告されていたからです。角は、イエスを受け入れる者にとっては命であり、イエスを拒む者にとっては死です。

真鍮の祭壇は四隅に輪がついていました。木で作られていましたが、真鍮で覆われており、運搬には棒が使われました。祭壇を移動させる際には、紫色の布で覆われました。これは、彼らが着ていた紫色の衣を表しています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスを十字架につける際に着せられた布。紫は青と赤からできていた。紫で覆った後、さらにアナグマの皮で覆った。

「彼には姿形も美しさもなく、私たちが彼を見たとき、私たちが彼に望むような美しさもありません。

彼は人々に軽蔑され、拒絶され、悲しみの人で、苦しみをよく知っている。私たちは彼から顔を隠した。彼は軽蔑され、私たちは彼を尊ばなかった。（イザヤ 53:2-

4) 青銅の祭壇を覆っていた紫色の布は、祭壇を美しく見せることができたはずなのに、それを狸の皮で覆い直したために、醜いものになってしまいました。十字架に架けられたイエスの時も同じでした。王としての紫色の衣は、本来ならイエスを美しく見せたはずですが、イエスが受けた鞭打ちのゆえに、誰もイエスのようになりたがりませんでした。ですから、神の御業は、外にいる人々にとっては美しくなく、むしろ愚かなものに映るのです。幕屋の中のすべてのものは、移される前に外側から醜くされていたのです。

青銅の祭壇の下の火は火の柱からの神の火によって灯され、決して消えることはなかった。

彼らはそれを火皿に入れて、どこへ行くにも持ち歩きました。神が私たちを救われたとき、私たちの中に救いの火を灯してくださいました。

どこへ行っても、その火を毎日燃やし続けるのは私たちの義務です。青銅の祭壇の奉献式では、祭壇を聖別するために、油が7回注がれ、血も7回注がれました。血よりも先に油が注がれました。

これらは聖書に出てくる青銅の祭壇を指す名前です:-



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

(1)全焼の供え物の祭壇

(2)青銅の祭壇

(3)神の祭壇

(4)祭壇

(5)玄関の祭壇

(6)主の食卓

祭壇は何のためにあったのでしょうか？それは罪が裁かれ、赦される祭壇を表しています。感謝の場です。そして、イエス・キリストの最大の顕現である十字架を表しています。

鍋、シャベル、洗面器、肉フック、火皿。

「また、灰を入れる皿、シャベル、鉢、肉を切る鉤、火皿、そのすべての器物を青銅で作らなければならない。」

(出エジプト記27:3)

これらは器具と呼ばれ、真鍮で作られています。5つあり、恵みを表し、真鍮は裁かれた罪を表しています。

格子

門は真鍮製で、祭壇の半分ほど下にあります。これはイエスに裁かれた罪を表しています。五つの器具は格子の上に置かれていました。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

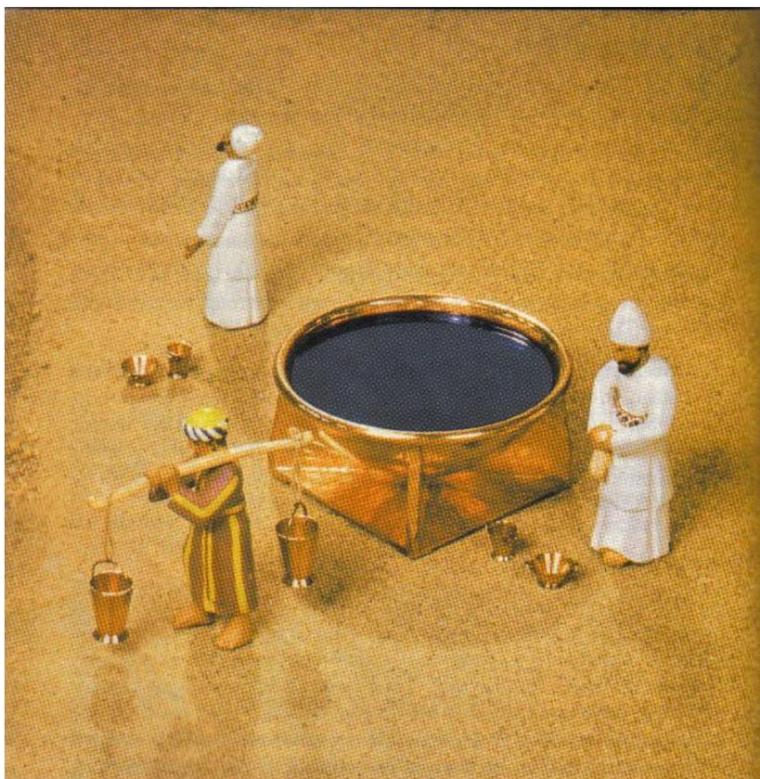
「また、あなたはそれに青銅の網の格子を作り、その網の四隅
に青銅の輪を四つ作る。」（第4節）



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

真鍮の海苔





Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

キヨルとはヘブライ語で「洗面所、つまり洗面所を意味する洗礼盤」を意味します。真鍮の洗礼盤は、私が聖書を読むこと、つまり御言葉によって水を洗うことを表しています。真鍮の洗礼盤に行くには、祭司でなければなりません。

これは、主への奉仕のためにイスラエルの他の部族から分けられた残りのレビ人でさえ、祭司ではなかったため、青銅の洗礼盤に行くことができなかったことを意味します。祭司になれる唯一の方法は、レビ族、ケハテの家に生まれ、アロンの子であることです。そうでなければ、あなたは祭司ではなく、また祭司になることもできません。今日も、新たに生まれ、水と聖霊の洗礼を受け、世俗のシステムから主のもとに分けられ、主の権威の経路を通して主に服従しない限り（私の著書『神の権威の経路への服従と神の王国への唯一の道』を参照）、あなたは祭司になることはできません。

祭司たちは洗盤で手足を洗いました。洗盤の鏡で何を洗うべきかが分かります。もし祭司たちが手足を洗わずに洗盤を越えて奉仕に赴くと、死んでしまいます。

同様に、毎日聖書を読んで神と交わりを持たないなら、私たちは霊的に死んでしまいます。彼らは青銅の洗盤に手や足を入れず、水を汲んで洗いました。青銅の洗盤の水は汚れることがなかったので、私たちも神の御言葉を学ぶなどして父なる神との交わりを深める際に、人生に罪を許して御言葉を汚す必要はありません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「あなたはまた青銅の洗盤と、洗うための青銅の台を造り、それを会見の幕屋と祭壇の間に置き、その中に水を入れなければならない。」（出エジプト記 30:18-21）

洗盤は磨かれた真鍮（鏡のように）で作られていました。真鍮の祭壇と真鍮の洗盤はどちらも真鍮で作られ、外庭にありました。どちらも罪を扱っていますが、罪の種類が異なります。犠牲が捧げられた真鍮の祭壇で流された血は、過去の罪を清めるためのものでした。あなたがたが神の国に新しく生まれるとき、流された血は過去の罪を清めてくれますが、この罪深い世界で日々生き続けるうちに、私たちは汚れ（罪）に汚れてしまいます。ですから、私たちは毎日真鍮の洗盤に行き、御言葉によって水を洗います。その水は、あなたがたが日々犯している罪のためのものです。ですから、真鍮の祭壇は過去の罪のためのものであり、真鍮の洗盤は現在の罪のためのものです。真鍮の祭壇は、イエス様が十字架上でなされた働きを語り、真鍮の洗盤は、イエス様が神の言葉を通してなされている働きを表しています。

真鍮の祭壇は世から隔てられ、それは私たちが真の神の王国に生まれることを意味します。真鍮の洗盤は奉仕の業のために聖別されています。真鍮の祭壇は、血によってなされる一度限りの義を象徴し、真鍮の洗盤は、私たちが日々歩む聖さを象徴しています。祭司たちは毎日真鍮の洗盤に身を清めるために行かなければなりませんでしたが、叙任を受けるために毎日真鍮の祭壇に行く必要はありませんでした。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

同様に、私たちは毎日生まれ変わるために祭壇に戻るのではなく、毎日神の言葉のもとに行き清められなければなりません。

「しかし、御言葉を行う人になりなさい。ただ聞くだけの者になって、自分を欺いてはいけません。御言葉を聞くだけで行わない人は、鏡に映る自分の生まれつきの顔を見る人に似ています。彼は自分の顔を見て立ち去り、すぐに自分がどんな人であったかを忘れてしまうのです。」（ヤコブ1:22-24）

神の言葉に目を向けると、自分の生き方を変えるべき点が見えてきます。もし見いだせないなら、あなたは聞き忘れやすい人です。真鍮の洗盤は、鏡に映る自分を見つめ、キリストの姿へと生き方を変える助けとなります。神の言葉は、自由の完全な律法です。

「今は、鏡に映るぼんやりしたものを見ているが、その時には顔と顔を合わせて見ることになる。」（コリント人への手紙一 13:12）

しかし、私たちはみな、顔を上げ、鏡のように主の栄光を映し出し、主の霊によるように、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられてゆくのです。

（IIコリント3:18）

「それは、御言葉による水の洗いをもって、それを聖別し、清めるためであった。」（エペソ5:26）

上記の聖句は、御言葉による水の洗いを表しており、祭司が青銅の洗盤で行った行為を示しています。そこで洗うことができたのは祭司だけでした。祭司は青銅の洗盤まで行って洗う必要がありました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは自らを清められました。誰も代わりに清めることはできませんでした。私たち自身も同様に、自分の罪を明かすのは私たちの義務です。真鍮の洗盤は、神の言葉であるイエスを表しています。

「大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。尊ぶべきものもあれば、卑しいものもあるのです。ですから、もし人がこれらの器から身をきよめるなら、その人は尊ぶべき器、聖別された器、主人の用に適した器、あらゆる良い働きのために整えられた器となるのです。」（テモテ第一二章20-21節）

真鍮の洗盤は、主の御業、すなわち御用に聖別され、聖化される力を与えてくれます。神の御言葉を読み、学ぶことによって、私たちは聖化されます。もし読んだ御言葉を自分自身に当てはめて清めなければ、私たちは決して聖化されません。神の御言葉を読むとき、私たちは自分の生活の中で清くなく、純粋でなく、聖でないものに気づき、悔い改めてそれらを捨て去ります。また、キリストにおける自分の姿も見えます。そして、キリストにおける自分の姿を見れば見るほど、私たちはキリストの御姿に似てきます。私たちが御言葉を読み続けるなら、御言葉は私たちの中でその働きをし、私たちがキリストの御姿に変えてくださるのです。

キリストの教えを読んでいくうちに、あなたは自分が間違っていることに気づくはずですが、神は正しい。聖書を読むときは、自分の罪に気づかなければ、何の益にもなりません。

「もし私たちが自分の罪を告白するならば、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。」（ヨハネ第一1:19）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

私たちの心が正しく聖書を読むとき、私たちの生活に罪があれば聖霊が私たちを責め立て、そして私たちがそれを告白すれば主は私たちを赦してくださいます。

「若い人はどのようにしてその道を清めるのでしょうか。それはあなたの言葉に心を留めることです。」（詩篇119:9）

あなたが神の言葉に耳を傾けるなら、それはあなたを清め、聖化します。

「あなたがたは、わたしがあなたがたに語った言葉によって、今、きよい者となっている。」（ヨハネ15:3）

あなたの心が正しければ、私たちは神の言葉によって清められます。つまり、神の言葉を通して自分のどこが間違っているのかを見つけようと努めるなら、あなたは清められるのです。その清めの媒介となるのは神の言葉です。

「あなたがたの口から悪い言葉をいっさい出してはいけません。むしろ、聞く人の徳を高めるのに役立つ良い言葉を出しなさい。それは聞く人の徳を高めるためです。」（エペソ4:29）

神の言葉について深く考えなければなりません。どんな神の言葉を聞いても、賢明であれば、よく考えなければなりません。あなたが黙想すべき唯一のものは、神の言葉（イエス・キリスト）です。あなたのもとに来る人々が必要としているのは、神の言葉だけです。

祭司は身を清めなければ真鍮の洗盤の向こう側へ行くことができず、決断を下さなければなりません。彼らは身を清めなければ神の御前に出ることができません。そして、私たちの願いは主の御前に出て聖所で奉仕することなので、まず毎日洗われるという決断を下さなければなりません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神の言葉。祭司たちが行っていたように、私たちが朝夕、そして毎日、身を清めなければなりません。真鍮の洗盤は至聖所と呼ばれていました。彼らの手洗いは彼らの行いを、足を洗うことは彼らが行った場所を象徴しています。神は祭司にも私たちにも聖さを求めました。私たちが聖所に入り、至聖なる洗盤で至聖なる神に仕えるためには、私たち自身も聖でなければなりません。

「あなたがたは、主イエスによって、私たちがあなたがたにどのような戒めを与えたか、知っています。神の御心は、あなたがたが聖なる者となることです。すなわち、不品行を避け、各自が自分の器を聖潔と尊厳のうちに保てるようにすることです。」（テサロニケ第一4:2-4）

あなたを神に豊かに導く唯一のものは、神の言葉です。もしあなたが持っている神の言葉があなたを豊かにしてくれないなら、どんな犠牲を払ってでも豊かになろうとしてはいけません。そうすれば、それはあなたにとって罠となるからです。私たちに對する神の御心は、人々が話すことや私たちに向けられることではなく、私たちの聖化です。なぜなら、私たちが聖化されれば、私たちが望むものはすべて与えられるからです。聖所で奉仕するなら、自我に死んでいなければなりません。何か不安なことがあれば、悔い改めて、その状況を克服できるように祈るべきです。神は、御言葉を通して、私たちに聖なる生き方をするための力と能力を与えてくださいました。もしあなたが聖なる生き方を拒むなら、神の力を受けることはできません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「あなたがたは、信仰の中にいるかどうか、自分自身を吟味しなさい。あなたがたは、自分自身が、イエス・キリストがあなたがたのうちにおられることを知らないのですか。そうでなければ、あなたがたは、見捨てられた者となってしまおうでしょう。」（コリント人への手紙二 13:5）

あなたは神の言葉をもって自分自身を吟味しなければなりません。あらゆる態度、考え、思いが神から出たものかどうかを吟味しなければなりません。

この世の霊に裁かれるのではなく、むしろ自分自身を裁き、悔い改めなさい。新約聖書の祭司たちが、主に仕えるために聖所（聖なる場所）に入る前に、青銅の洗盤（神の言葉）で身を清めなかったという事実から、今日、キリストの体の中にどれほどの霊的な死があるのかが分かります。そして、彼らは人々に仕えるとき、神の言葉によって聖化されていないため、命ではなく死を仕えているのです。

「あなたの真理によって彼らを聖別してください。あなたの言葉は真理です。彼らのために、わたし自身も聖別します。彼らもあなたの真理によって聖別されるためです。」（ヨハネ17:17,19）

イエスはどのようにして私たちをこの世に遣わされたのでしょうか？ イエスは私たちを聖別された者として遣わされました。それは、私たちの説教が聞く人々を聖別するためです。あなたが聖別されると、あなたの周りのすべてが聖別され、何もあなたを煩わせなくなります。義は青銅の祭壇で血から生まれ、成長することはありません。聖さは青銅の洗盤から生まれますが、そのためには努力が必要です。行いのない信仰は死んだものだからです。もしあなたが神を愛するなら、神の言葉を読み、それを実行するでしょう。

真鍮の洗盤に関して非常に重要なことは、幕屋のすべての備品の中で、真鍮の洗盤以外のものには寸法が定められていたということです。これは



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

あなたの聖さには限界がないのです。神の言葉を読み、それを実践する限り、あなたは望むだけ聖になることができます。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第3章

聖所と施設

聖所はイエスの最初の降臨を表しており、ペンテコステの祭りを象徴するこの場所に入ると、金箔で覆われた柱が立っています。幕は青、紫、赤の刺繍が施され、外側は狸の皮で覆われていました。外から見ると美しくはありませんが、中に入るとその美しさに気づきます。聖所の大きさは10キュビト×10キュビト、つまり15フィート×15フィートでした。幕屋は外から見ると美しく見えませんでした。雄羊の皮で覆われていたため、一見普通のものに見えますが、中に入ると美しいのです。

雄羊は聖別を表す動物です。イエスは御自身の命を父なる神に捧げられたからです。イエスは他のすべての人と似ていましたが、内面では異なっていました。雄羊は身代わりを表す動物であり、まず神に、そして人に命を捧げたイエスの象徴です。雄羊は黒いやぎの毛を持っており、それは罪の供え物を表しています。イエスは罪の供え物でした。

そこには聖所の贖罪所を見下ろすケルビムを配した幕屋の様式があります。神の幕屋は今や人間です。

「主の御使いは主を恐れる者たちの周囲に陣を張り、彼らを救う。」（詩篇34:7）



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

これはケルビムがどのように私たちを守っているかを示すものです。板は金で覆われています。主の天使は、主を畏れる者を守り、私たちに救いをもたらしてくださいます。聖所に入ると、金、あるいは金で覆われた木が見えます。金は神性、木はイエスの人性を表しています。

これは、私たちがキリストをもはや人間性ではなく、神性（金）において見ていることを示しています。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ランプスタンドまたはキャンドルスティック





Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

聖所に入ると、左側に最初に見えるのは燭台、つまりローソク足です。燭台は、どれほど完璧でなければならぬかを示すために純金で作られています。燭台は聖所で唯一の明かりであり、教会時代に神の教会を照らすためにキリストの体の中で聖霊が働くことを表しています。右側には供えのパンのテーブルがあり、父との交わりと他の祭司たちとの交わりを表しています。供えのパンのテーブルはまた、イエスが命のパンであるため、命の言葉についても語っています。燭台が供えのパンのテーブルと向かい合っているのは、この2つが同等の重要性を持っているからです。神の言葉のない神の霊はあなたを滅ぼします。つまり、あなたを導く神の言葉がなければ、あなたは間違った霊に陥ることになります。ですから、あなたは言葉と霊の両方においてバランスをとらなければなりません。

燭台に使われた金は、打ち砕かれ、火で焼かれて純金となりました。燭台はイエスであり、私たちの罪となる前に打ち砕かれました。私たちは迫害、告発、殴打、非難などに備えていなければなりません。なぜなら、それこそが、イエスのように打ち碎かれる唯一の方法だからです。燭台の大きさは関係ありませんでした。そこから発せられる光は、イエスが世の光であることを示しており、イエスが去られた後、私たちの中に世の光となるために聖霊を遣わされました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「父が持っておられるものはすべてわたしのものである。それゆえ、父はわたしのものから取って、それをあなたたちに示して下さるであろう、と私は言った。」

(ヨハネ16:15)

父なる神が持っていたすべてのものを、イエスは持っていて、聖霊がそれを私たちに示して下さるようにと、聖霊に与えてくださいました。燭台は今や教会の模範である祭司たちを表し（黙示録1:20）、その中の油は、イエスが来て私たちに光を与えて下さるよう祈られた聖霊を表しています。そして、油は今や祭司たちの中にあります。

燭台（キイエス）が聖所でなされたこと

神が今私たちの人生で何をしてくださっているかを見れば、聖所でなされたことです。幕屋では、彼らは型を、私たちは反型を執り行います。聖所のランプが燃えていなければ、祭司は何も見えません。同様に、聖霊が私たちの生活や私たちの行いの中に宿っていなければ、私たちは暗闇の中を歩んでいます。イエスの第一の働きは、私たちを父のもとへ連れ戻すことです。そして、聖所に入ると、もはや真鍮や罪が裁かれることはなく、恵みだけが裁かれるのです。

イエスの美しさを知る者は少なく、ほとんどの人はイエスを、神に打たれた苦しむ身代わりとして知るでしょう。しかし、いと高き神の祭司となるという申し出を受け入れる者には、イエスの啓示があります。彼らはその啓示によって、イエスが既に御業を成し遂げ、イエスこそが全ての美しさ豊かな実りを内に宿す神であることを知るでしょう。イエスは聖なる光を求めました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

聖霊は、ご自身の姿を私たちに示してくださいました。外庭で罪が清められた後、神は聖霊を遣わし、ご自身が始められた御業を成し遂げ、私たちを父のもとへ導いてくださいました。霊的な事柄に光を与えるのは聖霊です。祭司の務めは聖霊によってのみ可能であり、イエスの務めは聖霊がイエスに臨んだ時に始まりました。聖所は2000キュビトで、これは教会時代の2000年、つまり20世紀を表しています。聖所に入る扉は真理と呼ばれ、これはキリストの最初の到来を表しています。教会はペンテコステの後まで始まりませんでした。私たちは聖霊の洗礼を受けるまで、何の力も持ちません。

外庭には神の栄光はなかった。聖霊は油であり、私たちはかつらであり、イエスは燭台であった。

私たちは、世間に見える聖霊の光と顕現をコントロールします。私たちの中にある燭台の目的は次のとおりです。

(a) ご自身（イエス）を現すため。聖霊は常にイエスを現されます。外庭では供給者を見ます。中に入ると、供給者を見ます。聖霊を通してイエスの栄光が示されるのは、イエスがあなたの中に見られるからです。栄光がなければ、イエスはあなたの中に見られません。

(b) 燭台は供えのパンの食卓を現しており、それは神と他の祭司たちとの交わりと交わりを象徴しています（ヨハネ1:5-7、エペソ5:10-12）。このパンは命のパンであり、だからこそ私たちは闇と交わるべきではないのです。闇は死を象徴するからです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

(c) 賛美、礼拝、そして執り成しを象徴する香壇が明らかにされています。聖霊の洗礼を受けると、礼拝は私たちの生活様式となります。あなたをそこに導いた聖霊は、執り成しにも導いてくださいます。

礼拝における礼拝は、油注ぎの場を設定します。

(d)それは主の前に輝くためでした。

「そして、御座からは稲妻と雷鳴と声が起こり、御座の前には七つの火の灯火が燃えていた。これらは神の七つの霊である。」（黙示録 4:5)

聖霊は私たちが絶えず神の御前に引き寄せてくださいます。燭台（イエス）の油は燭台から出たものです。つまり、聖霊が来る前にイエスが死ななければならないということです。油は徹底的に打ち砕かれました（オリーブ油）。これはイエスが打ち砕かれたからです。聖霊は純粋です。

燭台の油がなくなると、聖霊はもうそこにおられなくなり、聖霊なしに奉仕することは非常に困難になります。七つの灯火すべてを灯しておかなければなりません。

異言で祈ることで、あなたの油は満たされます（参照：ユダの手紙20章、コリント人への手紙14章4節、イザヤ書28章11-12節）。ランプに何か問題があって灯りが消えてしまったら、それは祭司が油を注ぎ終えたか、かつらに何か問題があることを意味します。あなたの人生に何か問題があれば、それは聖霊があなたから去ったことを意味します。なぜなら、あなたは聖霊を悲しませたからです。光が強すぎると煙が発生します。それは、油注ぎがあなたの中に高慢さを生まないように、油注ぎに注意を払わなければならないことを意味します。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

あなたにプライドがあると、世はあなたの中にイエスを見ることができません。聖霊の賜物は自分のためではなく、教会のためにあるのです。

「あなたがたは世の光です。山の上にある町は隠れることができません。また、人々はともしびに火をつけて柵の下に置くことはしません。燭台の上に置くのです。そうすれば家の中のすべてのものを照らすのです。このように、あなたがたの光を人々の前に輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。」（マタイ5:14-16）

「わたしにつながっている枝で実を結ばないものはみな、父がそれを取り除き、実を結ぶ枝はみな、もっと多くの実を結ぶように刈り込んでくださるのです。」（ヨハネ15:2）

キャンドルスティックのかつらは、悪い光を放たないように、必要に応じてトリミングしたり交換したりする必要があります。

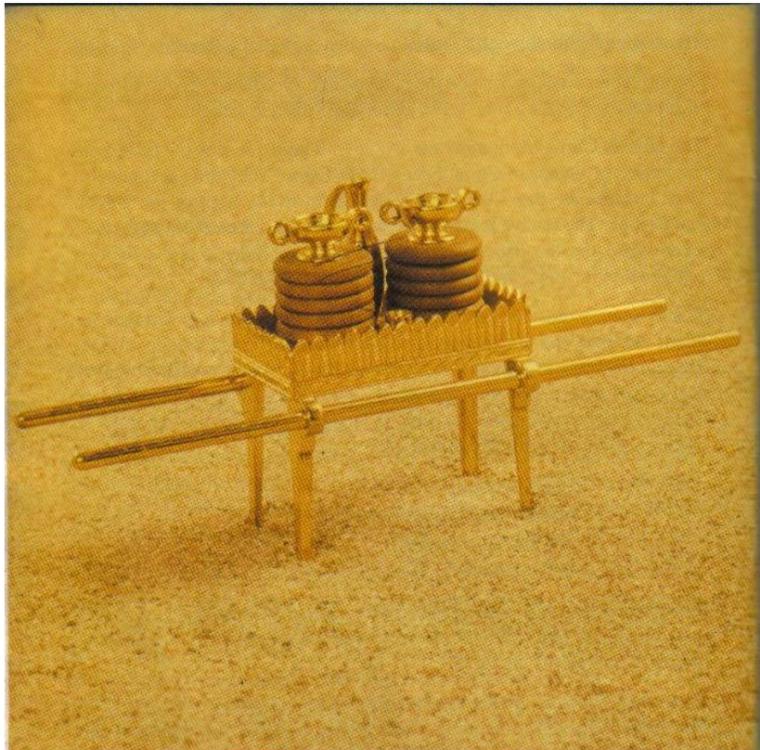
かつらは絶えず調整しなければなりません。聖霊の賜物は、あなたに神を畏れ、従わせてくれます。光は光を明らかにします。光が消えてしまったら、戻って調整してください。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

供えのパンのテーブル



燭台に導かれるなら、供えのパンのテーブルに来るでしょう。聖霊があなたをそこに導くでしょう。なぜなら、そこは聖餐のテーブルであり、パンは神の言葉を語っているからです。それはまた、神との交わりをも物語っています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

他の司祭との交わり。毎朝毎晩、司祭たちは聖所に集まり、職務を遂行し、かつらを整え、香を焚きます。司祭は安息日にのみ食卓に来てパンを食べ、交換したり新しいものと交換したりしていました。私たちも今日、同じようにしています。毎朝毎晩、私たちは賛美し、礼拝し、執り成しをします。そして毎週、パンとぶどう酒を裂き、司祭たちと分かち合う聖餐式を行います。

テーブル

テーブルは金で覆われた木製のテーブルです。ここは人間と神が出会う最初の場所です。私たちは二つの性質の融合を目にします。イエスはテーブルですが、私たちが目にするのは彼の人間性ではなく、神性です。テーブルから先に、彼の神性を見ることができます。イエスは、私たちの贖われた性質がご自身の性質と融合することを望んでおられます。

私たちは肉体を持った人間ですが、神に近づくほど、私たちの内におられるイエス様がより一層現れます。私たちは、人と神、そして栄光から栄光へと、双方向の交わり、聖餐によって一つに結ばれています。テーブルの大きさは、長さ2キュビト、高さ1.5キュビト、幅1キュビトです。契約の箱と供えのパンのテーブルという二つの家具だけが、0.5キュビトの大きさです。二人で一つになります。これは、私たちが神に語りかけ、神が私たちに語りかけてくださる時です。聖餐には二人が必要であり、契約関係にも二人が必要です。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

テーブルの目的

パンを持つこと、それは命のパン、すなわちイエスを持つことなのです。言葉は霊です。ですから、イエスは言葉を宿すために体を持たなければなりません。地上にいた時、イエスは神の言葉で満たされた体でした。初めに言葉があった。言葉は神と共にあった。言葉は神であった。これが神性です。神は、御言葉が地上に宿ることができるように、ご自身のために体を用意されました。食卓はイエスの型でした。パンは木の上ではなく、食卓を覆う金の上に置かれました。父なる神との真の交わりは、イエスを通してでなければなりません。私たちが父なる神と交わることができるのは、イエスが十字架上でしてくださったことによるものです。十字架上で流されたイエスの血のおかげで、私たちは父なる神との交わりと親交を持つ法的権利を得ました。子供たちがいる外庭には祭司が多すぎますが、神は私たちが毎日子供であることを望んでおられません。神は、私たちが言葉と聖霊に導かれ、父なる神との交わりとイエスを通じた交わりを通して成長することを望んでおられます。

「主を求めよ。そうすれば、主はヨセフの家に火のように燃え上がり、それを焼き尽くし、ベテルでそれを消す者もいなくなるであろう。」（アモス書 5:6）

心を尽くして神を求め、神の恵みだけに頼るのではなく、神を心から求めるなら、私たちは神のような人生を送ることができます。そして、右にも左にも曲がることなく、神を知り、神に従うなら、私たちは神のような人生を送ることができます。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「わたしは渇いた者に水を注ぎ、乾いた地に川を注ぐ。わたしはあなたの子孫にわたしの霊を注ぎ、あなたの子孫にわたしの祝福を注ぐ。」（イザヤ書 44:3）

「義に飢え渇く人々は幸いです。その人たちは満たされるからです。」（マタイ5:6）

主は、渇いている者にのみご自身を現し、御霊を注ぎ、またその祝福を彼らの子孫に与えると言われました。神の御前に出るためには、神とその義に飢え渇かなければなりません。神について知るべきことがたくさんあるので、あなたは決して満たされることはありません。あなたは神にどれほど飢え渇いていますか？パンは神の言葉を語っています。供えのパンとは、伝える、示す、宣言するという意味です。言葉は神がどのようなお方であるかを私たちに教えてくれます。神の顔のパン、神の臨在のパン、そして神の命のパンであり、私たちはこれを食べて瞑想しなければなりません。外庭の言葉は清めであり、供えのパンの食卓の言葉は交わりです。癒し、解放、救いなどに関する言葉は清めのためです。外庭を出ると、交わりの言葉（命のパン）に出会います。祭司は安息日ごとにパンを食べ、他の人々と、そして幕の向こうにおられる父なる神と交わりを持つためにやって来ました。パンは神の御前に7日間置かれ、7という数字は完全、完璧、力、喜び、忍耐、愛、優しさ、慈悲などを表しています。神のすべてがこの命のパンの中にありました。彼らはこのパンを絶えず食べています。つまり、私たちも命のパンを絶えず食べなければならないということです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

燭台は供えのパンのテーブルの向かい側にありました。これは交わりや聖餐ができないからです
聖霊の光がなければ、私たちは聖霊を支える御言葉を持つことができず、聖霊は御言葉を支えなければなりません。

ザ・クラウン

それは金で作られ、縁取り、あるいは鋳型の縁取りがありました。これはイエスが二重の職務を担っていることを示しています。イエスは王であり、祭司でもあります。祭司のミトラは「塗油の冠」と呼ばれ、それをかぶると塗油が消えます。上の冠はパンが落ちないようにするためのものでした。

「サムエルは成長した。主は彼と共におられ、彼の言葉の一つも地に落ちさせなかった。」（サムエル記3:19）

「そして見よ、わたしは今日、全地の人々の行く道を行く。そしてあなたたちは心を尽くし、魂を尽くして知っている。あなたたちの神、主があなたたちについて語られたすべての良いことは、一つも欠けることなく、すべてあなたたちに実現し、一つも欠けることなく成し遂げられたのだ。」

（ヨシュア記23:14）

「雨が降って、雪が天から降って、戻ってこず、地を潤し、種を蒔く者に種を与え、食べる者にパンを与えるように、わたしの口から出るわたしの言葉も、わたしのもとに戻って来ないであろう。」



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

それは空虚なものではなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしがそれを
遣わしたことを栄えるであろう。」（イザヤ書55:10-11）

上の冠がパンを地に落とすのを防ぐように、王や祭司から与え
られる神の油注ぎの力は、王や祭司が語った言葉が地に落ちる
の（成就しないの）を防ぐのです。それはまた、神の栄光の冠で
もあります。あなたが神の栄光を見始めるのは、まさにそこです。
新しい幕屋において、私たちの冠は聖霊です。この食卓で交わり
を持つには、聖霊があなたの人生の主でなければなりません。こ
れは、あなたが人生のあらゆる面で聖霊を主として戴冠しなけ
ればならないことを示しています。そして、それはあなたが聖霊
に絶えず導かれなければならないことを意味します。

愛

供えのパンのテーブルには、常に発酵していないぶどう酒が一杯置かれていま
した。イエスが造られたぶどう酒は、アルコールを含まない、発酵していない新
鮮なぶどう酒であり、そこで終わりました。

ほとんどの人は外庭（青銅の祭壇）で生まれ変わることで満足してしまうため、
執り成しや礼拝者になることに関心を持つ人はほとんどいません。そのため、彼ら
は父なる神や他の祭司たちとの交わりを自ら奪ってしまっているのです。内庭は神
中心であり、外庭は自己中心です。祭司たちが安息日ごとに食べるこの未発酵の
ぶどう酒の杯と供えのパンは、新約聖書の中で主が私たちに命じられたこと、す
なわちご自身の死と復活を記念する行いの象徴です。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「わたしは主から受けたことをあなたたちに伝えました。主イエスは、裏切られる夜、パンを取り、感謝をささげてからそれを裂き、こう言われました。『取って食べなさい。これはあなたたちのために裂かれるわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい。』夕食の終わりに、杯も同じようにして言われました。『この杯は、わたしの血による新しい契約です。これを飲むたびに、わたしの記念としてこのように行いなさい。』」

(コリント第一11:23-25)

旧約聖書において、この儀式が祭司のみに厳格に禁じられていたように、キリストの体に属する聖徒たちもこの儀式を受けることができます。つまり、新たに生まれ、水と聖霊の洗礼を受け、聖霊の導きによってイエスを人生の主と定めた者たちです。彼らは供えのパンを裂き、ぶどう酒を飲むとき、イエスの死と復活の象徴として、イエスが来られるまで、イエスの体と血を食べるのです。

香の祭壇

真理を知るまでは、香壇の中に入ることはできません。香壇は長さ1キュビト、幅1キュビト、高さ2キュビトで、18インチ×18インチ×36インチです。4つの正方形で、賛美、礼拝、執り成しが地の四隅にまで及んでいることを示しています。非常に小さいため、神に仕えるためにここに来る人はほとんどいないでしょう。

それは木で作られ、金箔で覆われており、イエスの人間性と神性を象徴しています。聖堂に入ると、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

聖所では、金しか見えません。それはイエスの神性と神性を物語っているからです。私たちはもはやイエスの働きを見ていません。むしろイエスを見ています。それが私たちが金を見る理由です。香の祭壇の上部には金の冠があります。これは、私たちが人生のあらゆる面でイエスを王の王、主の主として戴冠する準備ができるまで、ここで神に仕えることは許されないことを示しています。四隅に角があり、それは私たちが執り成し者となることを学ぶときに得られる力を物語っています。香の祭壇は聖所で最も高い家具で、高さは2キュビト、つまり36インチありました。これは、それが祭司の最高の使命であり、神を賛美し、執り成し、礼拝することであるという事実を物語っています。

祭司としての私たちの第一の義務は、神に仕えることです。第二の義務はキリストの体に仕えること、そして第三の義務は世界に仕えることです。賛美、礼拝、執り成しには制限がありません。それは、イエスが父なる神の御前に完全な賛美、礼拝、そして執り成しであったという事実を明らかにしています。

香は祭壇の上で焚かれ、火は真鍮の祭壇から運び込まれました。香の祭壇は垂れ幕の前に立っていました。私たちの祈りはすべてこの香の祭壇を通して捧げられます。そして、その祭壇はイエスです。天にあるすべてのものが神を賛美します。神は私たちが愛をもって神を礼拝することを望んでおられます。私たちは聖所に入るには、型に従わなければなりません。そして、その型は既に示されましたが、それは愛から出たものでなければなりません。なぜなら、神は愛だからです。私たちは父を愛し、また、人を愛することを学ばなければなりません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

もう一つ。神は祭壇の四隅に角を置かれました。これは、賛美、礼拝、執り成しが敵との戦いにおいて力を持つことを示すためです。賛美と礼拝は天を清め、私たちが神と繋がるができるようにします。賛美と礼拝は、病気、貧困など、人生のあらゆる場面において私たちが支配するサタンの権威を取り除きます。私たちが神を礼拝すればするほど、栄光は私たちに与えられ、聖霊の賜物はより豊かに現れます。

「ですから、私たちはあわれみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなう助けを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」（ヘブライ4:16）

神の御性質を賛美し、礼拝するなら、私たちのすべての必要は満たされます。私たちが神に愛を示すなら、神はご自身と人を通して私たちに愛を示してくださいます。大祭司が祭壇で奉仕するために立ち上がり、香を捧げると、人々は彼を包み込みます。あなたが賛美し、礼拝すればするほど、神の栄光はあなたを包み込みます。香壇で奉仕しないなら、外庭で奉仕しなければなりません。賛美し、礼拝し、執り成しをしないなら、あなたには力がなく、どこにも奉仕することはできません。

「私たちは、神が罪人の言うことを聞かないことを知っています。しかし、神を敬い、神の御心を行うなら、神はその言うことを聞いてくださるのです。」（ヨハネ9:31）

神は罪人たちの祈りを聞いてくださらないことを私たちは知っているのに、私たちは彼らのためによく執り成しをしなければなりません。私たちの執り成しは



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神の霊に従い、神の言葉に従っていること。
あなたの祈りは決して神の言葉と神の性格に反することはありません。
祈りの最も高い種類である執り成しには、さまざまなレベルがあります。

(1) 私たちは神の言葉を神に返すことによって理解しながら祈ることができます。

(2) 私たちは聖霊を用いることで御霊の中で祈ることができます。

(3) 私たちは、うめき、苦しみ、涙、叫び、嘆き、わめき声などを通して聖霊に身を委ね、神が望むものを存在へと生み出すこともできます。知られていない人々が祈りの小部屋で神の御心を知り、闇の王国と戦っています。彼らもまた、神が霊界に持っているものを、自然界へと生み出しているのです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第4章

至聖所と犠牲

至聖所、すなわち至聖所は、1,000キュビトの大きさがあり、千年王国、すなわちキリストの地上における1,000年間の統治を物語っています。そして、聖所から至聖所に入るためには、命と呼ばれる垂れ幕を通らなければなりません。肉であるその垂れ幕は、死から命への移行を表しています。垂れ幕はまた、キリストの再臨も表しています。至聖所は、大祭司の務めである仮庵の祭りを物語っています。大祭司は至聖所の版を覆い、大祭司だけが至聖所にあるものを見ることができました。レビ人や他のイスラエル人は、至聖所にあるものを見ることも知ることもできませんでした。私たちがクリスチャンとして成長するにつれ、イエスについてのさらなる啓示を受けることとなりますが、旧約聖書のイスラエル人にはそうではありませんでした。

彼らは、前述の2つの場所に何があるのかを知るまでに成長することはできなかった。

ベール

幕はイエスの肉体を表しています。イエスが亡くなったとき、神殿の幕が裂け、至聖所への道が開かれました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「イエスは再び大声で叫んでから息を引き取られた。すると、見よ、神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂け、地は震え、岩は裂けた。」（マタイ27:50-51）

この神殿の幕はイエスの肉体の滅びを意味しました。そしてイエスの肉体が死によって滅ぼされた時から、私たちは霊の領域にある至聖所に入ることが可能になりました。旧約聖書では、年に一度、自分自身とイスラエル全体のために大いなる贖罪を捧げて入る大祭司以外、祭司たちはこの至聖所に入ることができませんでした。これはイエスが死んでいなかった（幕が裂かれていなかった）からです。私たちの主イエスの死と復活の後、至聖所への幕は取り除かれ、私たちも入ることができるようになりました。私たちは霊においては至聖所に入ることができますが、物理的に入ることを妨げているのは、私たちの生活における幕、つまり肉体です。私たちは肉体において死ぬまで至聖所に入ることはできません。肉体を十字架につけることによってのみ、私たちは父のみもとに近づくことができます。

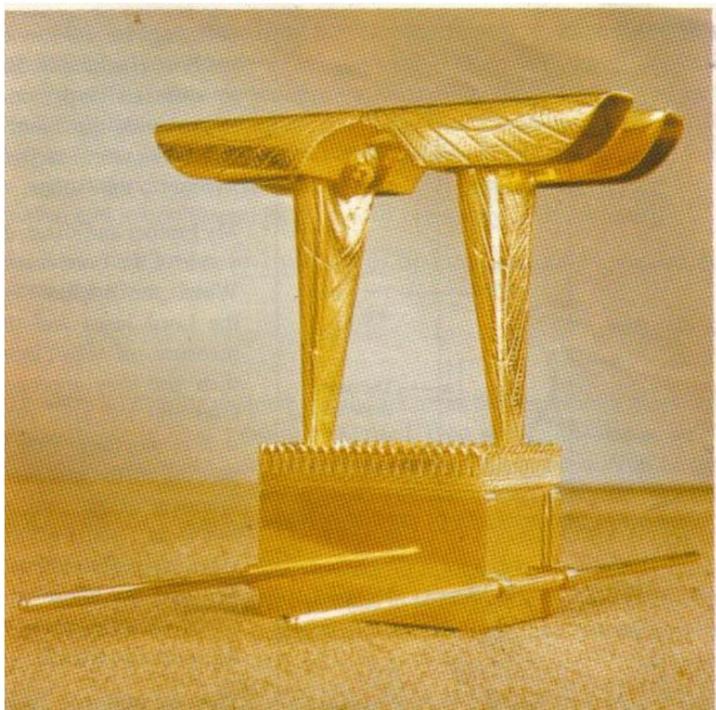
愛に歩むことによって肉の行いを断ち切り始めると、私たちは愛である父と交わるために最も聖なるところに入り始めます。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

契約の箱





Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

契約の箱がなければ、幕屋全体は意味をなさない。ここは神と人が顔を合わせて出会う場所であり、幕のすぐ後ろにあった。至聖所には自然光は入らなかった。

そこに見える唯一の光は、神のシェキーナの栄光です。

「彼らはアカシヤ材の箱を造り、その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半とする。あなたはそれを純金で覆い、内側と外側を覆い、その周囲に金の冠を造らなければならない。」（出エジプト記25:10-

15)。

それはアカシヤ材で作られていましたが、内側と外側に純金が張られていました。長さ 2.5 キュビト、幅 1.5 キュビト、高さ 1.5 キュビトでした。それが作られたアカシヤ材はイエスの肉体を表していますが、内側と外側に純金が張られていることは、その肉体が人間や地上の体ではなく、贖われた魂の体、または天の体であり、肉と骨に満ちており、地上の体が肉と血でできているわけではないことを示しています。これは、不死で栄光を受けている復活した体を意味していました。契約の箱は、ダビデの幕屋とソロモンの神殿に運ばれた唯一の家具でした。双方向の聖餐を行うには、神が住まわれる箱と、祭司が来る供えのパンのテーブルの両方が必要でした。

「第二の幕の後に、至聖所と呼ばれる幕屋があり、そこには金の香炉と聖櫃があった。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

金で覆われた契約の板の中には、マナの入った金の壺と、芽を出したアロンの杖と、契約の板がありました。そして、その上には栄光のケルビムが贖罪所を覆い隠していました。贖罪所については、今は詳しく述べることはできません。」（ヘブライ9:3-5）

箱舟は、天国にある実物の型であり影です。箱の中には、命のパンを象徴する金のマナの壺がありました。芽を出したアロンの杖は、イエスの復活の力と権威を象徴しています。二枚の契約の板は、主イエスによって成就された律法を象徴しています。これらすべては箱の中にありました。箱の中にあつたように、それらはイエスの中にもあり、メルキゼデクの位階に従って造られた祭司たちの中にもありました。

「メルキゼデクは、まず義の王と解釈され、次にサレムの王とも呼ばれ、平和の王であり、父もなく、母もなく、血統もなく、人生の初めもなく、命の終わりもなく、神の子のような者であり、常に祭司としてとどまっている。」（ヘブライ7:2-3）

「このような大祭司こそ、私たちにふさわしい方です。彼は聖で、無傷で、汚れがなく、罪人から区別され、もろもろの天よりも高く上げられています。」（ヘブライ7:26）

これは、この秩序に従って作られた祭司たちが、箱舟の中に、つまり霊の中に、これらすべてのものを持っていたことを示しています。ノアの箱舟は安全、平和、安心、そして洪水からの解放を物語り、モーセの箱舟は安全、安心、そして悪魔の象徴であったファラオからの解放を物語っています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

契約の箱は、安全と安心、そして新しい時代への解放を物語っています。それは私たちを律法の時代から恵みの時代へと救い出しました。私たちはイエスにあって安全であり、霊的な死から解放されました。今、私たちは永遠の安全を得ています。

慈悲の座

「Mercy Seat（慈悲の座）」という言葉はギリシャ語の「HILASTERION」で、贖罪または宥めを意味します。

「純金の贖罪所を造らなければならない。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半とする。」（出エジプト記25:17）

それは純金で作られ、長さ2.5キュビト、幅1.5キュビトでした。贖罪の蓋と呼ばれるのは、イエス・キリストの贖罪の業がここで行われたからです。また、神の憐れみが私たちに注がれる場所でもあります。これは、常に憐れみを懇願するイエスの血の型です。贖罪とは、許し、赦免、憐れみ、清めを意味します。贖罪の座は、神の裁きと怒りからの避難所、あるいは隠れ場所であると同時に、神がその力、臨在、そして栄光を現す場所でもありました。それは、神と契約関係にある者だけのためのものです。

「イエスは彼女に言われた。『わたしに触ってはいけない。わたしはまだ父のもとへ上っていないから。ただ、わたしの兄弟たちのところへ行行って、『わたしは、わたしの父であり、あなたがたの父であり、わたしの神であり、あなたがたの神である方のもとへ上る』と言いなさい。』」（ヨハネ20:17）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは天に昇り、その血を贖罪所に注がなければなりません。もしマリアがイエスに触れることを許していたら、イエスの血は汚れ、裁きが下っていたでしょう。

私たちに降りかかった罪。大祭司はたった一人で中に入り、誰も彼を見ることも触れることもありませんでした。神が耳を傾け、聞き、犠牲を受け入れてくださるように。神の声は血を通してのみ聞こえます。神はイエス・キリストの血以外には、人間に何も語ることはできません。私たちはこれらすべてを神の恵みによって得たのです。努力して得ることはできません。血のおかげで、私たちの罪は赦されただけでなく、まるで犯されなかったかのように無罪放免となりました。私たち人間の体は、神のシェキナーの栄光の半分さえも受け止めることができません。

「わたしたちは、今は鏡にぼんやり映るものを見ているが、その時は顔と顔を合わせて見る。今は部分的にしか知らないが、その時は、わたしが知られているのと同じように、完全に知ることになる。」（コリント人への手紙一 13:12）

神が今私たちに与えてくださっている啓示は、暗いガラスを通して見るようなものです。なぜなら、私たちはそれをすべて受け取ることができないからです。あなたの視力が明瞭であればあるほど、神はあなたが他の人に語ることを許されません。なぜなら、彼らはあなたが見たようには物事を見ることができないからです。イエスは今日、私たちに語りかけたいことがたくさんあるのに、私たちには耐えられない、耐えられないからです。日食が暗いガラスを通して見えるのは、あまりにも明るすぎて目を潰してしまうからです。イエスが今私たちにすべてを与えてくださるなら、イエスが持っているものはすべて、私たちが滅ぼしてしまうでしょう。

もし神が今栄光を現すなら、私たちはみな死ぬでしょう。なぜなら、私たちの体は十字架につけられていないからです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

石のテーブル

「モーセは身を翻して山を下りた。彼の手には証の板二枚があった。その板の両面には、片面にも、あちらの面にも、文字が書かれていた。その板は神の御業であり、その文字は板に刻まれた神の御業であった。」（出エジプト記32:15-16）

「そのとき、主はわたしに言われた。『最初のものと同じような石の板二枚を切り出し、山に登ってわたしの所へ行き、木の箱を造りなさい。』」（申命記10:1）。

それはモーセによって石から切り出され、律法は神の指によって石の両面に書き記されました。神はモーセが最初の石板を壊したように、これらの石板も壊すであろうことを知っていました。そのため、モーセは木の箱を用意し、その中に律法を納めるように命じられました。これは、キリストなしには誰も律法を守ることができないことを示すためでした。

律法を運ぶために作られた木箱は、主イエスの人性を表しています。その木箱の内側と外側に金が張られていることは、キリストの神性（すなわち、栄光の体を持つキリスト・イエス）を物語っています。律法は贖罪所が置かれた箱の中にあります。これは、御言葉がキリストを通して来なければ、金の贖罪所があなたを殺すことを示しています。今やそれは文字であり、文字は人を殺すのです。キリストを通して来ない言葉は人を殺すのです。聖霊は命を与えるのです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「神は、わたしたちを新しい契約の有能な奉仕者としてくださいました。文字ではなく、御霊による奉仕者です。文字は殺しますが、御霊は生かすからです。」（IIコリント3:6）

御言葉がキリストを通して来なければ、それは裁きの座となります。石に刻まれ、刻まれた文字の言葉は、罪を宣告し、死をもたらす働きでした。一方、キリスト（御霊）を通して来る御言葉は、義をもたらす働きです。

「命を与えるのは霊である。肉は何の役にも立たない。わたしがあなたたちに話す言葉は霊であり、命である。」（ヨハネ6:63）

慈悲と恵みを伴わない言葉は人を殺します。文字は人を殺しますが、聖霊は命を与えます。

ケルビム

「また、あなたは二つの金のケルビムを、打ち延ばした細工で造り、贖罪所の両端に置かなければならない。

そして、一つのケルブを一方の端に、他の一つのケルブを他の端に造りなさい。すなわち、贖罪所の両端にケルビムを造りなさい。」（出エジプト記 25:18-20）

それは金で作られた二つのケルビムでした。箱の上にある贖罪所の両端に造られました。

彼らは翼で贖罪所を覆い、互いに顔を向け合っていました。彼らは贖罪所を守っています。ケルビムは、贖いの業に関わる神の聖性の守護者です。アダムとエバが追放された後、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

エデンの園（創世記3:24）において、神はケルビムと、あらゆる場所で回転する炎の剣を置き、神の聖さを守らせました。ケルビムは幕屋と垂れ幕に織り込まれており、幕屋を覆います。

「主の御使いは主を恐れる者たちの周囲に陣を張り、彼らを救う。」（詩篇 34:7）

ケルビムは、神の天使たちが私たちの周りに陣を張っているように、私たちの中にある神の聖性の守護者です。彼らは神の玉座の部屋の守護者であり、神の玉座は私たちの霊の中にあります。

シェキナの栄光 - 住まう者

シェキナの栄光は神の栄光を語っています。なぜなら神は光だからです。

「それで、私たちが神から聞いて、あなたたちに伝える言葉は、神は光であり、神には全く暗いところがないということです。」（ヨハネ1:5）

神は光に満ちており、神には全く闇がありません。

光は自然界全体において、他の力、状況、状況、条件の影響を受けない唯一の存在であり、決して変化しません。光は昨日も、今日も、そして永遠に存在します。光はいつでも同じ速度で進みます。光には様々な色があります。光の中には、私たちが存在するために必要なものがすべてあり、神も存在します。電気は神の型であり、影なのです。

箱舟は神が住まう場所を表し、神が住まうことを選んだ場所である



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ダビデの幕屋、ソロモンの神殿、そして私たちの中にも、神の御心があります。幕屋の建設には多大な費用がかかりましたが、主イエスの命の代償は、幕屋の建設費用とは比べものになりません。地上におられたイエスの命は神にとって非常に貴重でした。それは、私たちの命が今、神にとって非常に貴重であるのと同じです。

犠牲

聖書における「犠牲」という言葉は常に血を流すことを指し、「奉納」という言葉は血とは無関係です。「捧げ物」という言葉は、犠牲を意味する場合もあれば、奉納を意味する場合もあります。青銅の祭壇では5つの犠牲が捧げられましたが、そのうち罪のために捧げられたのは2つだけです。

「大祭司によって罪のために血を聖所に携え入れられた獣の死体は、宿営の外で焼かれるからです。ですから、イエスもまた、ご自身の血をもって民を聖別するために、門の外で苦しみを受けられました。私たちは、彼のはずかしめを負って、宿営の外へ彼のもとへ出かけましょう。私たちには、この地上に永遠の都はなく、来るべき都を求めているのです。」（ヘブライ13:11-16）

犠牲に捧げられた獣の死体は宿営の外で殺され、焼かれましたが、その血は大祭司によって聖所内で罪の償いのために集められました。イエスも同様に、町の外で十字架につけられました。それは、その血が弟子たちを聖別するためでした。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

義人は常に町や陣営の外に置かれ、歓迎されません。彼らは人々の事柄（家族、宗派、政府など）から排除されます。

しかし彼らは、神が建設した都市（新エルサレム）を求めています。岩の上に建てられていない家族、教会、学校、政府などの背後にある力は悪魔のものであり、義人はそこから追い出されます。

今私たちがささげられる最大の犠牲は、唇の実、すなわち絶えず神を賛美し、御名に感謝し、善を行い、交わりを持つことです。神は賛美の犠牲を喜んでおられます。イエスが十字架上でなされたことに相当するには、五つの捧げ物が必要でした。捧げ物は神に近づくための方法でした。ヘブル人への手紙をはじめとする聖書の残りの部分は、犠牲と捧げ物を理解していた人々に向けて書かれました。贈り物や捧げ物なしに主のもとに近づくことはできませんでした。幕屋におけるすべての捧げ物、つまり犠牲は、イエスがご自身を捧げられたことの型であり、影でした。彼らが捧げた最後の二つの捧げ物だけが罪のためのものでした。贖罪は罪を覆うことであり、同時に神との和解でもありました。すべての捧げ物、つまり犠牲の鍵は、穀物の捧げ物を除くすべての捧げ物、つまり血を流すことでした。すべてはカルバリの丘で流された血によって成り立っています。穀物の捧げ物は、欽定訳聖書では「肉の捧げ物」と呼ばれています。穀物の捧げ物は、血が流された他の捧げ物と共に捧げられました。穀物の捧げ物だけを捧げることはできません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「肉の命は血の中にある。わたしは、あなたたちの魂のために贖罪をするために、それを祭壇の上であなたたちに与えた。魂のために贖罪をするのは血である。」

(レビ記17:11)

上記の理由から、穀物の供え物は、血を流す別の供え物と共に捧げられなければなりません。神の聖性は犠牲を要求し、血なしには主に受け入れられる供え物はありません。

私たちが神の御前に出られる唯一の方法は、聖さを通してであり、それはイエスの血を通してです。旧約聖書では、神はモーセに何を犠牲に捧げるべきかを指示しましたが、新約聖書では、私たちが神に捧げるべきもの、つまりイエスの血を神は備えてくださいました。だからこそ、私たちが神に犠牲を捧げることを拒むとき、神は私たちを喜ばれないのです。

神は私たちにすべてを与えて下さったので、神が私たちに何を与えるべきかを指示して下さいるので、私たちはそれを神に与えなければなりません。

提供されるサービスには次の5つの種類があります。

- (a)全焼の供え物
- (b)穀物または肉の供え物
- (c)平和の供え物
- (d)罪の供え物
- (e)罪過の供え物

また、2種類の供物があります。

(a)甘い香りの供え物は、「私は契約を結んでおり、私の命は神のものである」と告げるものです。

- (b)甘くない供え物

供物として使われる特定の動物が存在します。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

(a)雄牛、雄牛、または雄羊 - 奉仕と強さを表す

(b) 子羊または羊 - 柔和さ、優しさ、自己屈服、自己犠牲を表します。

(c) ヤギ - これは軽蔑され拒絶された者を表します。
キジバトやハトは貧しい人々のために使われました。

焼き尽くす供え物

「燃やす」という言葉はヘブライ語で「オラー」と言い、神のもとへ昇る、あるいは上るという意味です。この供え物は朝夕、全民のために捧げられました。火が消えることがなかったため、これは「全焼の供え物」とも呼ばれました。

「主はモーセに言われた。『アロンとその子らに命じて言いなさい。全焼のいけにえのおきては次のとおりである。これは夜通し朝まで祭壇の上で燃やされる全焼のいけにえである。祭壇の火はそこに燃えていなければならない。』」（レビ記6:8-13）。

これは甘くない捧げ物であり、奉獻を象徴する。「私は神に命を捧げたい」。この捧げ物に用いる動物は、社会における自分の立場によって異なる。捧げ物は夜通し火で焼かれた。生まれ変わることに、神に命を捧げること、あるいは委ねることは全く別のことだ。人々は捧げ物に金を支払った。なぜなら、神に捧げるもので、代償を伴わないものは、捧げる価値がないからだ。人々が神に捧げたものは、彼らの最善を表し、自発的な捧げ物だった。捧げ物自体は重要だったが、捧げる人がより重要だった。神は彼らに捧げることを望んでいたのだ。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イスラエルは契約の民であり、動物に手を置いて「私は自分自身を捨てる」と唱えることで、動物と一体感を抱きました。

祭司は血を取って祭壇に振りかけます。
その動物は皮を剥がされ、祭壇の上で完全に焼かれました。
彼らは腸を洗い、祭壇でそれを燃やしました。
イエスは園にいたとき、自ら進んで全焼の供え物となることを申し出ました。

「父よ、みこころなら、どうか、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの思いではなく、みこころが行われますように。」(ルカ22:42)

ここでイエスは私たちのために全焼の供え物となることを自ら申し出たのです。
イエスは、差し出されることを拒む権利も、逃げ出す権利も十分にありました。しかし、私たちが救われるために、自ら命を捨てることを申し出ました。イエスがあなたの身代わりであり、あなたが生きる人生は主のために生きるべきだということを確認しなければなりません。私たちは、身代わりを理解するか、イエスが私たちの身代わりであるという啓示を受けなければなりません。イエスがあなたの身代わりであるという啓示をより深く受け、主の御心に進んで従うほど、あなたはより大きな祝福を受けるでしょう。イスラエル人は、手形を残した動物が自分たちの身代わりであるという啓示を受けました。

「そこで、彼はバラバを釈放し、イエスを鞭打ってから、十字架につけるために引き渡した。」

(マタイ27:26)

「そこでピラトはイエスを捕らえて鞭打った。」

(ヨハネ19:1)。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは殴打され、それはイエスの肉が皮を剥がれたことを意味します。
イエスが十字架の上ですべてを捧げてくださったおかげで、私たちは内側から洗われ、慈悲と憐れみの心を持つことができます。流された血は、私たちの心と良心に注ぎかけられなければなりません。血が流れた所には、あなた自身の血も流れたのです。イエスの血のおかげで、私たちは神のもとに行く法的権利を持つことができます。肉の命は血の中にあります。ですから、私の血が流れた所には、私もそこに行きました。イエスが亡くなったとき、私の代わりに亡くなり、私の血を天の贖いの座に持って行ってくださり、こうして私は罪の償いを果たされたのです。

穀物または肉の供え物

欽定訳聖書では「肉の供え物」と呼ばれています。「穀物」はヘブライ語で

「MAZOWN」と読み、贈り物を意味します。

下位の者が上位の者になる。この捧げ物は「私は神に奉仕を捧げます」と宣言する。そして、あなたが主に奉仕できる唯一の方法は、あなた自身（あなたの命）を主に捧げた後である。この捧げ物は他の捧げ物と共に捧げられなければならない、それは愛から捧げられる。それは細かく挽いた小麦粉の初穂から作られ、細かく砕かれた。彼らは聖霊を表す油を注ぎ、契約を封印するために保存料として塩を加えた。イエスは地上にいた時、世の塩であった。今、私たちは世の塩である。これらの捧げ物はすべて私たち自身を表している。

迫害や誘惑などを通して私たちが粉を挽くことは、小麦粉を挽くことです。迫害に耐えられないなら、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神のために偉大なことは何もできません。神のために偉大なことをするには迫害が必要です。あなたの中に蒔かれている御言葉のゆえに、迫害を受ける覚悟をなさい。御言葉にはパン種がありませんでした。

パン種は自己、罪、肉、つまり不平不満を意味します。

そこには蜂蜜は入っていませんでした。自然な甘さでした。蜂蜜を入れることができなかつたのは、蜂蜜は腐り、火に耐えられないからです。乳香を入れたのは、乳香を燃やすことで価値が上がるからです。しかし、蜂蜜を燃やせば、蜂蜜は腐ってしまいます。

「乳香」は執り成し、賛美、礼拝を意味し、効果的な奉仕は祈りによって捧げられなければならないことを示しています。隙間に立つ（執り成し）と、火の中に身を投じることになります。だからこそ、肉や穀物の供え物に乳香を入れたのです。祭司はその一部を燃やし、一部は自分のために取っておきました。それは毎朝国民のために作られ、生のまま、あるいは焼いて、炒った穀物と一緒に捧げられました。

和解の捧げ物

これは最後の甘露の供え物で、「私は賛美を捧げます」と唱えられます。これは賛美の供え物、つまり賛美の犠牲を意味します。これは神が彼らに捧げるように命じたわけではなく、自発的な供え物です。他の二つの供え物を捧げた後にのみ捧げることができます。神があなたのためにしてくださったことへの感謝の気持ちを込めて捧げるのです。あなたが持っている動物を何でも捧げ、その動物と一体感を持ちます。祭司は脂肪を取り除き、動物の尻を燃やします。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

動物の残りの部分はそれを持ち込んだ人々によって食べられました。燃やされて煙がすべて上がったなら、それは供え物が神に受け入れられたことを意味します。しかし、神は供え物のための物を用意し、人々にそれらをどのように捧げるかを教えました。人々にそれを捧げることを要求したわけではありません。

同様に、ほとんどのキリスト教徒は、神が礼拝に用いる物を備えてくださっているにもかかわらず、神を礼拝しません。旧約聖書と同様に、神は私たちにこの捧げ物を要求してはられません。救われていても、神を賛美したり、礼拝したり、祈ったりしないことがあります。この捧げ物は、(a) 奉納物と(b) 奉獻物から成ります。

揺動の捧げ物 : 揺動の捧げ物では、祭司から与えられた動物の胸の部分を取り、主に手を振ります。彼らは手を振りながら、「神の愛は世の初めから私たちの上にある」と唱えます。「胸」は愛を意味し、「エル・シャダイ」は全能の神、あるいは大きな胸を持つ神を意味します。

捧げ物 :- 捧げ物では、動物の肩を取って主の前に捧げます。それによって、あなたは「神はすべてのものの主である」と言っているのです。

神はすべての統治の頭です。肩は統治を表しているからです。つまり、「統治は神の肩にかかっている」ということです。賛美と感謝は、いつでも、毎日、神に捧げられるべきです。

罪の捧げ物



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「もし油を注がれた祭司が、民の罪と同じように罪を犯したならば、その罪の償いとして、傷のない若い雄牛を主のもとに罪祭として携えて来なければならない。彼はその雄牛を会見の幕屋の入口の主の前に連れてきて、その雄牛の頭に手を置き、主の前でその雄牛を屠らなければならない。」（レビ記4:3-35）

これは甘美ではない供え物であり、動機と態度を物語っています。イスラエルの民の罪深い性質を物語っています。彼らには罪の性質がありましたが、新約聖書を信じる私たちには罪の性質はありません。なぜなら、イエスが十字架で血を流されたとき、私たちの罪の性質は洗い流されたからです。旧約聖書では、罪の性質のために義とされることは誰にもありませんでした。あなたの罪のためのいけにえは、イスラエルにおけるあなたの立場に応じたものでした。祭司が罪を犯すなら、彼は雄牛を取り、会衆全体が罪を犯すなら、彼らは雄牛（つまり雄牛）を取ります。

地位が高ければ高いほど、罪のための供え物も高くなければなりません。なぜなら、祭司が罪を犯せば、民も罪を犯すことになるからです。高位の者、例えば王が罪を犯す場合は雄ヤギを用いますが、貧しい人や庶民が罪を犯す場合は雌ヤギを用います。供え物はすべての人に与えられなければなりません。地位は関係なく、神は今日と同じように供え物を与えてくださいます。神は常に供え物を与えてくださいます。祭司は聖所に血を七回振りかけます。動物の脂肪はすべて祭壇で焼かれます。脂肪は神の分身であり、動物を守りました。脂肪は



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

動物は飢餓や欠乏の時に必要なエネルギーを供給されるため、保護されます。だからこそ、それは神の役目だったのです。罪のために捧げられた動物の死骸は、宿営の外で焼かれました。イエスが町の外で犠牲にされたように、宿営の中に罪があつてはなりません。それは「非難の場所」と呼ばれる場所で焼かれました。

「大祭司が罪のために血を聖所に携えて来た獣の死体は、宿営の外で焼かれるからです。ですから、イエスもまた、ご自身の血をもって民を聖別するために、門の外で苦しみを受けられました。」（ヘブライ13:11-12）

イエスは、私たちが聖化するために流された御自身の血が汚されることのないよう、町の門の外で苦しみを受けました。すべての罪は罪であり、対処されなければなりません。イスラエルの時代には、赦されない罪もありました。今日、イエスのおかげで、すべての罪は赦されています。

- (a) 反乱 - 意図的な反乱
 - (b) 魔術
 - (c) オカルティズム
 - (d) 姦通
 - (e) 殺人
- これらは旧約聖書では決して許されることのなかった罪でした。

罪過の供え物



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

これは罪に対する、甘くない捧げ物であり、罪の性質に対する捧げ物ではありません。また、それはあなたが他の人に不快感を与えた特別な過ちに対する捧げ物でした。あなたの捧げ物は、あなたが隣人に行ったことに応じて捧げられました。もしあなたが罪を犯したなら、罪のための捧げ物、懺悔のための捧げ物、そして全焼の捧げ物を捧げます。もしあなたが罪を犯していないなら、穀物の捧げ物、和解の捧げ物、罪のための捧げ物、懺悔のための捧げ物、全焼の捧げ物を捧げます。和解の捧げ物は常に最後に捧げられます。他の捧げ物を先に捧げなければ、あなたは決して平和や賛美を得ることはできません。それらはまずあなたの人生において満たされなければなりません。捧げ物を祭司に持って行った後、あなたが罪を犯した相手に、20パーセント増しで償いをしなければなりません。

..... 「ザアカイは立ち上がり、主に言った。『主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に分けて施します。また、もしだれかから偽って何かを奪ったことがあれば、四倍にして返します。』」 (ルカ19:1-8)。

ザアカイは、自分が人々から偽りの告発によって奪ったことを知っていました。そして、自分が罪を犯した人々に償いをしなければ、自分の救いは完全ではないことを悟りました。そこで彼は、聖書に記されているように、奪った以上のものを返すと約束しました。

「しかし、彼は私たちの罪のために傷つけられ、私たちの咎のために打ち砕かれ、私たちに平和をもたらす懲罰が彼に与えられ、彼の傷によって私たちは癒されたのです。」
(イザヤ53:5)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは命以上のものを代価として支払ってくださいました。イエスは亡くなる際、まるで泥棒のように私たちに代価を支払ってくださいました。私たちが犯した4つの罪の代価を支払ってくださいました。

「そして、わたしは彼らの罪と不義をもう思い出さない。」

(ヘブライ10:17)

イエスは私たちの罪と不義の代価を支払って、それらがもう思い出されることがないようにしてくださったのです。

「その背きを赦され、その咎を覆い隠された人は幸いです。」 (詩篇32:1)

これは違反と罪について語っています。違反とは悪行を意味し、不義とは神に反抗する私たちの中にある罪深い性質を意味します。

「また、立って祈るとき、もしだれに対しても恨み事があるなら、赦しなさい。そうすれば、天にいますあなたがたの父も、あなたがたの罪を赦して下さるであろう。しかし、もしあなたがたが赦さないなら、天にいますあなたがたの父も、あなたがたの罪を赦して下さらないであろう。」 (マルコ11:25-26)

神からの赦しを受ける前に、まずあなたに対して罪を犯した者を赦さなければなりません。これは、罪過のいけにえが効力を発揮するためには、罪過のいけにえを捧げなければならないことを示しています。

「だから、もしあなたが祭壇に供え物をささげるとき、兄弟があなたに対して何か恨みを抱いていることをそこで思い出したなら、供え物を祭壇の前に残して立ち去り、まず兄弟と和解し、それから戻って供え物をささげなさい。」 (マタイ5:23-24)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

罪祭を捧げる前に、罪祭を捧げて、あなたが怒らせた人々に罪祭を捧げなければなりません。そうしなければ、罪祭は受け入れられません。

「群衆は、イエスの前に行く者も、後に従う者も叫んで言った。『ダビデの子に、ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福あれ。いと高きところに、ホサナ。』それから、イエスは神殿に入り、神殿内で売り買いしていた人々を皆追い出し、両替人の台や鳩を売っていた人々の腰掛けを倒された。」(マタイ 21:9-15)

イエスは神殿を清めなければ癒すことができなかった。だからこそ、神殿に入ったとき、両替人や鳩を売っていた者たちの椅子を投げ飛ばしたのだ。私たちも同じだ。癒す前に、まず神殿を清めなければならない。

罪過のいけにえを捧げ、罪のいけにえを捧げる前に赦しを得ることによって、あなたの体の罪を償うのです。祭司たちは、主イエスが町に入られた時、すべての動物が犠牲の前に徹底的に調べられるために羊の囲いの中に連れてこられていたので、主イエスにひどく憤慨していました。

犠牲となる動物は、神に捧げられる前に4日間吟味されなければなりません。ですから、私たちの罪のために犠牲となる真の神の子羊であるイエスは、

イエスは十字架につけられる前に、パリサイ人や祭司長らから四日間尋問を受けるために山から町へ下りられました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ユダヤ人の習慣では、供えられる動物の前で幼い子供たちが「ホサナ！ホサナ！」と叫んでいたため、群衆も同じようにしゅろの枝を振りながら、「ダビデの子にホサナ、いと高きところにホサナ」と叫んでいた。「ホサナ」という言葉は「今、救いがもたらされた」という意味である。人々は山から羊の囲いに下って来る羊に向かって「ホサナ」と叫ぶのが彼らの習慣であり、これは彼らの救いが自分たちの代わりに死ぬ羊にあることを意味する。人々が「今、自分たちの救いはイエスにある」（つまり、彼らの救いはイエスにおいて全うされた）と言い始めたとき、宗教指導者たちは憤慨し、イエスが自ら彼らを止められないなら、人々が歌うのを止めさせようとした。しかしイエスは、もしこの民が止められたら、石に命じて代わりに自分を賛美させ、賛美を始めさせると警告した。イエスがこのように言ったのは、人々が言っていることは神からの啓示であり、誰も神がその計画を遂行するのを止めてはならないことを知っていたからです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第5章

幕屋の奉仕者と

彼らの任務

モーセの幕屋で奉仕者となるには、レビ族の出身でなければなりません。彼らはイスラエルの子らの長子の地位として、他の部族から選ばれ、区別されていました。レビ族は民の中に住んでいました。他の部族は、受け取ったすべての初物の十分の一をレビ族に納めました。レビ族の中で祭司であった者は区別されましたが、祭司でない他のレビ族は区別されませんでした。祭司でない他のレビ族と祭司は、他のイスラエル人と共に、相続地や受け継ぐ土地を持つことはありません。主は彼らの相続地であり、彼らは主への火による供え物を食べるのです。幕屋で働くには、25歳以上50歳以上でなければなりません。祭司になるには、30歳以上でなければなりません。レビ人は歌い、楽器を演奏し、犠牲や墓の準備などを行いました。レビにはコハト、ゲルシヨム、メラリという3人の息子がいました。

彼らは皆、神に仕える者であった。

「会見の幕屋におけるコハテの子らの務めは次のとおりである。最も聖なる物についてである。宿営が進むとき、アロンは来て、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

とその子らは覆いの垂れ幕を外して、証の箱をそれで覆い、その上に
じゅうごの皮の覆いをかけ、その上に真っ青な布を広げて、それを箱
の棒の中に入れるであろう.....」 (民数記4:4-15)。

ケハテの家族は聖具とすべての聖なる物の管理を任されていたが、
聖なる物に触れたり、聖なる物が覆われているところの中に入って見たり
することは許されていませんでした。そうしないと、彼らは死ぬ恐れがあ
ったからです。聖所と至聖所にあるすべての器物の中に入って覆いを施す
ことができたのは、アロンとその息子たちだけでした。

「ゲルシオン族の家族が務め、荷を運ぶのは次のとおりである。彼ら
は幕屋の幕、会見の幕屋の覆い、その上に張るじゅうたんの皮の覆い、
会見の幕屋の入口のとばりを運ぶ。」 (民数記4:24-28)

ゲルシオンの家族は幕屋の幕を掛ける責任を負っていました。彼らは
その上にある狸の皮を覆い、会見の幕屋の入口の幕を掛けるなど、
様々な役割を担っていました。

「メラリの子孫については、その氏族、その家の家ごとに数えなさい。
会見の幕屋におけるすべての奉仕、すなわち幕屋の板、横木、柱、台座
など、彼らの荷役は次のとおりである。」 (民数記4:29,31-33)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

メラリの家族は幕屋の板、横木、柱などの管理を担当していました。聖所にあるものを覆うことができたのは祭司だけで、レビ人でさえそうすることができませんでした。大祭司は至聖所の版を覆い、彼だけが至聖所にあるものを見ることができました。レビ人は外庭にある青銅の祭壇の向こう側に行くことはできませんでした。青銅の洗盤も外庭にあったにもかかわらず、彼らはそこに行くことはできず、聖所と至聖所に入ることもできませんでした。彼らは外庭にある青銅の祭壇で会衆に仕えることしかできませんでした。

司祭たち

「司祭」という言葉は「近づく」という意味です。旧約聖書では、司祭は自分の系図、つまりアロンの血統であることを証明する必要があり、体、目、鼻などが完璧でなければなりませんでした。

これらはアロンの祭司の型に似ていなければなりません。改革派の者は祭司になることはできませんでした。私たちも同様に、主イエスの家族であることを系図で証明しなければなりません。祭司になるには一定の年齢に達する必要があり、それは30歳です。イエスはレビ人の律法に従って宣教を始める前に30歳に達しなければなりませんでした。

祭司が幕屋にやって来て祭司となると、会見の天幕と祭壇の間に置かれた水盤で手足を洗わなければなりませんでした。祭司は祭司長から白い亜麻布の衣を与えられ、祭司長は祭司長に白い衣を授けられました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

祭司は、特別な油を頭に注ぎ、聖油を塗られました。この油は聖霊を表しています。祭司は、主に捧げ物を捧げます。(1) 罪の供え物 (2) 燔祭 (3) 肉または穀物の供え物 (4)

和解の供え物 (5) 聖別の供え物。

奉献の供え物において、祭司は動物に自分の手の跡が残るほど強く手を置きます。こうして、祭司は自分の身代わりとなった動物と一体となります。そのため、動物が殺される時、殺されるのは祭司自身です。これは、主イエスが私たちのために死んでくださったことを表しています。動物が殺される時、それは祭司自身の命がもはやないことの象徴です。彼は代価を払って買い取られた者、すなわち子羊です。同様に、キリストが十字架上で死んだ時、彼は私たちの代わりに死んでくださったので、私たちはイエスの血によって買い取られたため、自分自身の命はありません。雄羊の血は祭司の右耳、右手の親指、右足の親指に塗られます。これは、祭司が正しく聞き、正しく行い、うまくいくことを表しています。そして祭司は、「この動物は私のために死んだ。私が聞き、行うことなどは、私の耳、親指、そして足の親指の血によって影響を受ける」と言うでしょう。祭司が自然界でなされたことを、聖霊は霊的な面で私たちのためになされたのです。旧約聖書の物語を単にユダヤ人に関すること、つまり私たちとは無関係なものとして語ることをやめなければなりません。それらは霊的な真理を象徴的に描いたものであり、私たち自身も主イエス・キリストの象徴として学ぶべきです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「そして神は、わたしたちを神の前に王、また祭司として立てられました。わたしたちは地上を支配するのです。」（黙示録5:10）
イエスは十字架上で流した血を通して私たちが神の祭司とされました。

祭司の衣服

祭司は奉仕の際、常に白い亜麻布を身にまとっていました。これは正義を象徴するものです。この衣は足元まで垂れ下がり、白い亜麻布の下にはズボンも履いていました。祭司の肉体に触れるすべての衣服は白い亜麻布で、これは肉体の聖さを象徴しています。祭司は汗をかくことを禁じられていたため、亜麻布を身にまとっていました。亜麻布は非常に涼しいからです。汗をかくと死に至ります。なぜなら、汗は死んだ行い、人間の努力、人間の達成などを象徴するからです。

「神の安息に入った者は、神が御自分の業をやめられたように、自分自身の業をやめたのです。ですから、私たちもその安息に入るよう努めましょう。そうしないと、同じ不信仰の例に倣って倒れる人が出てしまうからです。」（ヘブライ人への手紙4:10-11）

祭司が汗を流したなら、それは彼がすべてを自分で行なったため、神の安息に入っていないことを意味します。私たちも奉仕や人生における何かにおいて行いに携わるべきなら、それは神が私たちのために用意しておられるもの、すなわち神の義（恵み）を受け取っていないことを意味します。神との交わりと祈りに関して、私たちは行いに携わる必要はありません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

主は私たちのためにすべてをしてくださったからです。祭司が白い亜麻布の衣を着ていたのはそのためです。祭司は主にあつて安息し、働きに携わってはいけません。

「彼らは頭に亜麻布の帽子をかぶり、腰に亜麻布のズボンをはかなければならない。汗をかくようなものを身に着けてはならない。」

(エゼキエル44:18)

ブリーチズはズボンです。イエスは救いの衣と呼ばれる白いコートを着ていました。それは人生の聖さを象徴しています。イエスはこの衣の他に、奉仕のための強さを象徴する帯、あるいはガードルを身につけていました。髪の毛を露出することは禁じられていたため、帽子、あるいはターバンを身につけていました。ヘブライ語で「帽子」は「高く上げる」あるいは「持ち上げる」という意味で、服従を意味します。神に服従する者だけが、高く上げられるのです。

「その頭と髪の毛は羊毛のように白く、雪のように白く、その目は燃える炎のようであった。」 (黙示録1:14)

祭司の帽子は白く、白い髪が描かれています。これは知恵を象徴しています。祭司は靴を履いていませんでした。靴は権威を象徴しています。これは彼らが神の権威の下にあることを意味します。祭司は土地も相続財産も持っていませんでした。これはすべてを捨て去ることの象徴です。

聖堂内の司祭の職務

場所

(1) 香壇で香を焚くこと。これは賛美、礼拝、執り成しを表す。香を焚く前に、彼は真鍮の洗盤をくぐり、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

手足を洗わなければ、聖所に入ると死んでしまいます。同様に、クリスチャンが神の御言葉を読み、学ぶこと（御言葉による水による洗い）をせずに、賛美、礼拝、執り成しのために神に近づくなら、彼は司祭のように霊的に死んでしまい、神は彼の賛美を受け入れることができません。

したがって、私たちは、聖なる場所で効果的に奉仕するために、御霊に生きるために、御言葉を読み、学ぶことに時間を費やさなければなりません。

(2) 司祭はランプを清め、整え、油を注ぎます。司祭がランプを清めなければ、ランプは燃えません。つまり、私たちが御言葉によって身を清めなければ、聖霊は私たちの内に現れないということです。私たちは聖霊に満たされなければなりません。司祭はランプを適切な光が当たるように整えますが、整えなければ煙が出てしまいます。これは、私たちが神の御言葉を読み、学ぶことによって、人生のバランスを保つべきであることを意味します。

(3) 供えのパンを交換し、また供えのパンを食べる。
司祭が供えのパンを食べることは、他の司祭や父なる神との交わりを表しています。供えのパンは毎週交換されましたが、これは私たちが父なる神や他のキリスト教徒と交わり、毎週聖餐を受けなければならないことを示しています。

(4) 祭司は青銅の祭壇の下で火を燃やし続け、これは私たちの生活から罪を遠ざけることを表しています。幕屋が400年間存在していた間、青銅の祭壇の下で火が消えることはなかったことは注目に値します。そして、火を燃やし続けるのが祭司の仕事でした。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

(5) 罪を私たちの生活から遠ざけ、私たちの古い生活を絶えず非難することを表す真鍮の祭壇の底から灰を洗い流す。

(6) 朝晩全焼のいけにえを捧げることは、私たちが神との契約関係に聖別されていることを思い出す必要があることを示しています。

(7) 揺り動かしの供え物と持ち上げる供え物を捧げる。これは、神が私たちの主であるため、神を賛美し、礼拝することを思い出させます。

(8) 祭壇に血を振りかける。これは、血のおかげで神に会えるということを読み起こさせる。そして、そのために、神に会う前に、私たち自身と私たちの心（良心）に血を振りかけるのだ。

(9) 人々に祝福の言葉を述べる。

「アロンとその子らに告げて言いなさい。イスラエルの人々を祝福し、彼らにこう言いなさい。『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主があなたに御顔を向け、あなたに恵みを与えられますように。主があなたに御顔を向け、あなたに平安を与えられますように。彼らはわたしの名をイスラエルの人々の上に置き、わたしは彼らを祝福する。』」（民数記6:23-27）

イエスはこれらの言葉で人々を祝福しました。それはまさに、聖霊がペテロを通して私たちに（ペテロの手紙一3章9節）他の人々を祝福するように命じた通りです。私たちは、自分たちも祝福を受けるために、人々を祝福するよう召されているのです。

(10) ラッパを吹くことは、私たちがイエスを世に告げ、宣言し、説教するべきであることを示しています。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

(11)神は民に律法と真理を教えられます。私たちは神の言葉を他の人々に教える
なければなりません。

(12)らい病患者を清め、あるいは治癒したと宣言すること。手を置くことによって
清め、あるいは治癒するのが私たちの務めです。

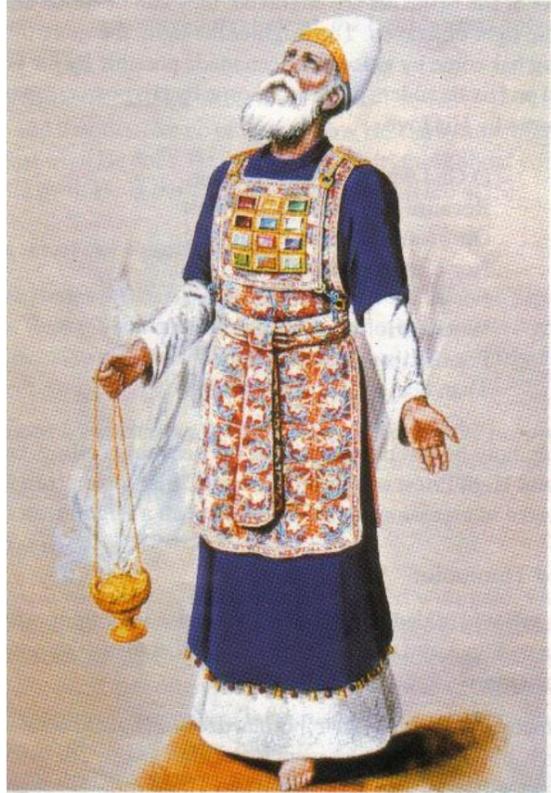
(13)イエスは衛生に関する法則を教えました。これは私たちが清潔さに関する
自然の法則を遵守するだけでなく、人々にそれを守り従うように教えるべきだ
ということを示しています。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

大祭司





Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

大祭司になれるのは、コハテの家族出身者だけでした。モーセとアロンはコハテの家族出身でした。アロンは大祭司でしたが、モーセはそうではありませんでした。しかし、大祭司の衣をまとっていました。ゲルシオンとメラリとその家族は、決して大祭司になることはできませんでした。大祭司は至聖所に入ることができる唯一の人物であり、それは年に一度ですが、血を流さずに入ることではできませんでした。アロンが大祭司に選ばれたように、地上で敵に打ち勝つキリストの体の真の成員は皆、選ばれているのです。民数記17章1-11節で、神は指導者を選ぶ際には、人々にそのことを知らせることを示しています。そして、神はアロンの場合にもそうされました。そして、神が指導者を選ぶ際には、誰も彼らを倒したり、不平を言ったりしてはなりません（私の著書『服従、神の權威の経路、そして神の王国への唯一の道』を参照）。神はアロンを選んだ証として、アロンの杖が芽を出すことをお許しになりました。そして、その杖は權威、すなわちイエスの復活を象徴しています。信者にとって、その杖は私たちが持つ復活の力、つまり人々に命を与える力を表しています。

「すべての大祭司は、人々の中から選ばれ、神にかかわる務めにおいて人々のために任命され、罪のための供え物といけにえをささげます。彼は、無知な者や道から外れた者を憐れむことができるでしょうか。なぜなら、彼自身も弱さに覆われているからです。ですから、彼は民のためだけでなく、自分自身のためにも、私たちの罪のためにいけにえをささげるべきなのです。」（ヘブライ人への手紙5章1-3節）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神は私たちを選んだように、アロンを大祭司に選びました。
イエスが大祭司として人々に慈悲の心を示されたように、ご自身も多くの弱さを
抱えておられたので、私たちも無知な人々に慈悲の心を抱くべきです。大祭司が
神の前で民を代表するように、私たちも神の前で民を代表するべきです。祭司職
におけるすべてのことは大祭司に集約されます。大祭司は誰であろうと、死者に
触れることを禁じられていました。

「あなたは私の魂を陰府に捨て置かず、あなたの聖なる者が朽ち
果てることを許さないからです。」（詩篇16:10）

大祭司は死者に触れることができませんでした。なぜなら、神は聖なる者が腐敗
を見ることをお許しにならないからです。私たちの大祭司（イエス）は命について
語り、レビ記10章1-7節に記されているように、いかなる死者にも近づくことはでき
ません。彼は死体に触れたり、嘆き悲しんだりしません。ですから、もしアロンが
息子たちの死の際に泣いたり、帽子や帽を脱いだりしていたなら、彼は死んでい
たでしょう。イエスは私たちの大祭司であり、大祭司が着ていた衣服は

着ていた衣服は、イエスの人格を象徴しています。大祭司は、
イエスの人格を身に付けていることを示す衣服を着なければ
なりません。彼らの衣服は栄光と美しさのために作ら
れました。大祭司の下着は祭司の下着です。

大祭司の衣服



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

彼は鈴のついた青い衣をまとっていた。その衣は権威、王の威厳、そして神の恵みを象徴している。また、裁判官の役割も表している。大祭司は最高の権威を象徴している。イスラエルが神の権威を持つようになったのは、モーセの時代になってからである。

二人の大祭司。モーセは聖所の大祭司ではなく、イスラエル全体の大祭司であり、アロンは聖所の大祭司でした。神はモーセを大祭司とし、彼の二人の息子とその子孫がイスラエルの祭司となることを意図していました。しかし、モーセが神の御心に反して、自分と共に行く者を遣わすよう主なる神に強く求め続けたため、モーセの子孫とその子孫が受け継ぐはずだった偉大な特権をアロンの息子たちに奪われてしまいました。神は彼をイスラエル全体の大祭司に任命し、神の恩恵を受けたのはモーセだけでした。大祭司であるイエスは最終的な権威を持ちます。衣は縫い目がないように織られており、誰もそれを引き裂くことはできませんでした。これは、イエスが永遠の大祭司であることを象徴しています。衣は全体が織り込まれており、誰もそれを引き裂くことはできませんでした。これは、神が私たちに与えてくださった権威を誰も奪うことができないことを示しています。私たちはいかなる権威にも立つ権威を持っていますが、その権威を持つ者は誰もいません。

「彼らはわたしの着物を分け合い、わたしの着物をくじ引きする。」（詩篇 22:18）

「兵士たちはイエスを十字架につけた後、その着物を取り、四つに分け、各兵士に一枚ずつ分けた。また上着も作った。上着は縫い目がなく、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

上端から下まで。そこで彼らは互いに言った。「これを裂かないで、だれのものになるか、くじを引こう。」これは、「彼らはわたしの着物を分け合い、わたしの着物をくじで引いた」という聖書の言葉が成就するためであった。兵士たちはそのとおりにした。（ヨハネ19:23-24）

詩篇とヨハネの福音書には、イエスの着物を裂くことも、分けることもできなかったと記されています。なぜなら、その着物には縫い目がなく、人々はそれをくじで分けたからです。

これは、私たちの救いにとっての重要性を象徴しています。大祭司の衣に飾られた鈴とザクロは、愛をもって奉仕されるべき聖霊の賜物と実を表しています。聖霊の賜物は神の晩餐の鐘と呼ばれています。

ザクロは愛を表し、その愛が鐘の間にあることで、鐘同士がぶつからないようにしています。大祭司の衣の裾は最も幅の広い部分の一つで、そこにザクロの間にある鐘が並んでいます。そうすることで、鐘同士がぶつかって音が鳴らないようにしているのです。

エポデ

それは赤、青、紫の刺繍が施され、半袖でした。織り込まれた金のミトラは力と強さを表しています。神の前に立つことで彼は強くなりました。神との交わりは彼に大きな力と強さを与えました。私たちが神と交わる時、同じように力と強さを得ます。エポデは



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

名誉。そこにあった金のミトラは神の力を示しています。

それは力と強さの衣服と呼ばれることもあります。

「わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従います。わたしは彼らに永遠の命を与えます。彼らは決して滅びることがなく、だれも彼らをわたしの手から奪い去ることはできません。」

(ヨハネ10:27-28)

これは、大祭司の職に就いて奉仕するあなたが持つ力と強さについて語っています。誰もあなたをその職から解くことはできませんが、神は私たちを守ってくださるのです。外套の赤は苦しみを、青は天の起源を、紫は王権を象徴しています。エポデには格式があり、肩に担ぐそれぞれの肩には金の2つの小判と6つの石が付けられています。これらの石はイスラエルの12部族を表し、大祭司がイスラエルの民の重荷を肩に担いでいることを示しています。

「ひとりの子供がわれわれに生まれ、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。主権はその肩に置かれる……」 (イザヤ9:6)。

主イエスが地上におられたとき、イスラエルの統治の重荷が彼の肩に負われていたように、今私たちは世界の統治の重荷を自分の肩に負っています。

胸当て

それは長いもので、12個の石が入っており、イスラエルの12部族を表していました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ウリムとトンミム

それは神の直接の導きでした。トンミムはヘブライ語でトウミムと言い、トウミムと発音されます。これは完全性と完全な真実の象徴を意味します。ウリムはヘブライ語でウリムと言い、ウーリームと発音されます。これは光を意味します。大祭司の胸当ての図像に秘められた導きの知性です。光、火、そして輝き。これは聖霊の内なる感覚と、今日の私たちの中にある神の知恵を物語っています。

「アロンは聖所に入る時、裁きの胸当てにイスラエルの子らの名を刻み、常に主の前に記念として胸につけなければならない。また、あなたはウリムとトンミムを裁きの胸当てに入れなければならない。アロンが主の前に入る時、それらは彼の胸に刻まれなければならない。アロンは主の前に、常にイスラエルの子らの裁きを胸に刻むであろう。」（出エジプト記 28:29-30）

これは、神が大祭司に与えられた裁きの方法でした。（サムエル記上23:9-12）で、ダビデはエポデを用いて主の御顔を尋ね求め、ウリムとトンミムを通して祈り、主はそれらを通して彼に答えました。ダビデがしなければならなかったのは、エポデを用いて大祭司を通して神に尋ねることだけで、彼は答えを得ました。同様に、私たちが清い心でイエス（私たちの大祭司）の御名によって神に近づくなら、答えを得るでしょう。また（サムエル記上30:7-8）で、神はダビデが主の御顔を尋ね求めた時、ウリムとトンミムを通して彼に語りかけました。しかし、イスラエル全体に対して、神は答えました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

モーセを通して彼らに語られました。大祭司が香壇で香をたく時（そして彼は神からの指示を受けた時にそうします）、それは賛美と礼拝、そして執り成しを表します。同様に、あなたが神からの指示を絶えず受けたいと思うなら、賛美と礼拝、そして執り成しを行ってください。

神はヨシュアに（民数記27:18-21）イスラエルの民を約束の地へ導くよう命じた際、大祭司エレアザルの指示のもと、ウリムとトンミムの導きに従って進むよう指示しました。そしてヨシュアが（ヨシュア記7:1-15）アイに攻め入った時、彼は主に尋ねませんでした。もし尋ねていたなら、ヨシュアが攻め入ろうとする前に、主は陣営に呪われたものがあることを告げていたでしょう。

アイを攻撃するためです。ヨシュアはまた、ギベオン人と同盟を結ぶ前に主に尋ねませんでした。これは彼の犯した最悪の行為でした。

「サウルが主に尋ねたとき、主は夢によっても、ウリムによっても、預言者によっても彼に答えなかった。」

（イザム28:6）

旧約聖書の時代、神は夢、ウリム、あるいは預言者を通してイスラエルの王たちに語りかけました。しかし、サウルが神に背いたとき、神は彼に語りかけることを拒否しました。あなたが不従順な道を歩んでいるとき、神はあなたに語りかけません。

サッシュまたはガードル



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

祭司は白い帯を締め、大祭司は赤、青、紫、金色の帯やガードルを締めていました。

イエスはエポデを体にしっかりと固定するために、腰帯を巻いていました。腰帯は聖霊の働きを象徴しており、イエスが腰に巻くために巻いたタオルは、現代の私たちの生活における聖霊の働きを象徴しています。

「男らしく腰に帯を締めよ。わたしはあなたに問う。わたしに答えよ。」（ヨブ記 38:3）真理の帯は聖霊であり、神はヨブに真実を語るように命じたのです。

「ですから、心の腰帯を締め、慎み深くあり、イエス・キリストの現われのときにあなたがたに与えられる恵みを、最後まで待ち望みなさい。」（ペテロ第一1:13）

それゆえ、「心の腰帯を締めなさい」とは、心の中の真理の御霊に頼ることを意味します。なぜなら、真理の御霊だけがイエス・キリストの啓示を与えることができるからです。

マイター

彼の上には金の板が貼られていました。大祭司と祭司の衣服はすべて聖衣と呼ばれていました。もし彼らが聖衣を着けずに主に仕えるなら、彼らは死にます。私たちが聖衣を着けずに、つまり私たち自身の聖さを着けずに主に仕えるなら、霊的に死んでしまいます。

大祭司の義務

贖罪の日



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

贖罪とは、罪を覆い、神との和解を意味します。贖罪の日は仮庵の祭り
の一部であり、一日の祭りです。仮庵の祭りは実際には21日間続く3週
間の祭りです。週の最初の日にはラツパを吹く日、祭りの10日目は贖罪
の日、15日目は仮庵の祭りでした。贖罪の日が必ずあるのです。

収穫の収穫が始まる前に、贖罪が行われました。この日、彼らの罪は
清められました。これは、イエスが最後の犠牲として何をなさったか、
そしてその務めについて語っています。

この日は大祭司にとって一年で最も重要な日でもありました。
一年に一度の贖罪の日に職務を行う大祭司は、神によって選ばれまし
た。その贖罪の日に職務を行うのは、必ずしも生涯神の大祭司であっ
た大祭司である必要はなく、心が神と正しい者であれば職務を行う
ことができます。これは、神と正しい関係にある普通の祭司でも、その
日に選ばれる可能性があることを示しています。大祭司は至聖所に入
るとき、栄光の衣をすべて脱ぎ捨て、衣だけをまとして入りました。
至聖所に入る前に、彼は足を10回、体を5回洗いました。大祭司はすべ
ての作業を自分で行いました。外庭、聖所、至聖所にいるのは大祭司だ
けです。

彼は動物を準備し、犠牲を捧げるなど、イエスがしたようにすべてを
自分で行います。

「主はモーセに言われた。「あなたの兄弟アロンに告げよ。彼はい
つも聖所に来てはならない。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

箱の上にある贖罪所の前の垂れ幕の内側に、彼が死なないようにしなさい。わたしは雲の中に現れて贖罪所の上に現れるからである。こうしてアロンは、罪のいけにえとして若い雄牛一頭と、全焼のいけにえとして雄羊一頭を携えて聖所に入りなさい。彼はイスラエルの人々の会衆から、罪のいけにえとして雄やぎ二頭と、全焼のいけにえとして雄羊一頭を取りなさい。アロンは自分の罪のいけにえとして雄牛をささげ、自分と自分の家族のために罪の償いをする。

(レビ記16:2-34)

神はアロンに、神が望む時以外は至聖所に入ってはならないと警告しました。さもないと死ぬことになるからです。彼は年に一度、これらの供え物を携えて至聖所に入ることを許されました。アロンは、自分と家族のための罪の供え物として若い雄牛一頭と、自分のための燔祭として雄羊一頭を携えて入ることになっていました。子供たちのために

イスラエルの罪のいけにえとして雄山羊二頭と、全焼のいけにえとして雄羊一頭をささげた。この二頭の雄山羊はイスラエル全体のためのものであった。主のやぎと罪の贖いのやぎを区別するために、くじを引かなければなりません。主のやぎは罪の贖いのいけにえとして捧げられ、民の罪は大祭司によって贖いのやぎに告白され、会衆の中で最も力のある者によって生きてまま荒野に放たれました。大祭司は垂れ幕の後ろに入るとき、神の義を表す衣だけを身に着けていました。

(ヨハネ14:1-5)でイエスがなさったことは、大祭司が幕の後ろに行ったことを表しています。そして、これが



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは私たちのために場所を用意するために、この世に來られました。イエスはこの世に來られたとき、神性（すなわち栄光と美の衣）を捨て、人間性の衣を着られました。

イエスは祭司の衣を脱がれました。ピリピ人への手紙2章5-8節は、イエスが大祭司となるためにどのような経験をされたかを示しています。私たちも主の大祭司となるために、同じ経験をしなければなりません。

イエスは人間の衣をまとわれました。大祭司は、自分と他のすべての祭司たちのために、罪のいけにえとして雄羊と雄牛を捧げます。そして、その血を取り、祭壇と贖罪所に七回振りかけて清めます。

「イエスは彼女に言われた。『わたしに触ってはいけない。わたしはまだ父のもとへ上っていないから。ただ、わたしの兄弟たちのところへ行行って、『わたしは、わたしの父であり、あなたがたの父であり、わたしの神であり、あなたがたの神である方のもとへ上る』と言いなさい。』

（ヨハネ20:17）

イエスは真の犠牲であり、人間ではなく主が建てた真の幕屋の大祭司として、自らの血をもって天（至聖所）に昇天し、完全性と完璧さを示すために、その血を祭壇と贖罪所に七回振りかけ、清めと完全な神聖さを語っています。

「律法によって、ほとんどすべてのことが血できよめられる。血を流すことなしには、罪の赦しはない。」（ヘブライ9:22）

罪を償う唯一の方法は血を流すことであり、主がエゼキエル18:20で「罪を犯した魂は死ぬ」と言われた時、魂が死なないようにすることは明らかでした。

誰かが代わりをしなくてはならない。あらゆる罪は



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

犯された罪は必ず償われなければならない、イエスは全世界の罪のために血を流さなければなりません。イスラエルの民の罪を担っていた身代わりの山羊が会衆の中で最も力の強い男によって荒野に放たれたように、世界の罪を担っていたイエスもまた、神の最も強い力（聖霊）によって荒野に導かれました。これらの動物の血は罪を覆い、イエスの血は罪とその意識を洗い流しました。山羊は4日間取り調べられましたが、これはイエスがヘロデ党員、パリサイ人、サドカイ人、ピラトによって取り調べられたことを表しています。彼らはイエスに「私は彼に何の罪も見いだせない」と言いました。彼は完璧な罪のための捧げ物でした。

スケープゴート

身代わりの山羊は荒野に連れて行かれ、解放されました。これは、イエスが聖霊の導きにより荒野に行き、悪魔の誘惑を受けたときのことを表しています。

殺されたヤギ

雄やぎは青銅の祭壇、すなわち大祭壇（つまりカルバリ）で屠られました。大祭司はその血を取り、至聖所に入りました。彼はそれを聖櫃の前に七回振りかけ、神の前に立つ完全な立場を宣言しました。彼は血を聖櫃の前に七回振りかけました。

イエスは贖罪所に七回座り、神を受け入れることについて語りました。そして、それを終えると至聖所から出て来られました。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

パートII

(人間の中の幕屋)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第6章

身体（地上）

肉体（肉体）はギリシャ語の「SOMA」であり、地の塵から形成されました。

「主なる神は土の塵で人を造り、その鼻に命の息を吹き入れられた。そこで人は生きた者となった。」（創世記2:7）

地上の体は血肉の構成要素ですが、神の王国を受け継ぐことはできません。なぜでしょうか？それは、人間の墮落以来、肉の体は敵の糧となり、住処となり、神の呪いによって腐敗しているからです。

「主なる神は蛇に言われた。」

このようなことをすれば、あなたはすべての家畜、すべての野の獣の中で最も呪われ、一生腹ばいで歩き、塵を食べ続けることになる。」（創世記3:14）

別の箇所では神はこう言っています。「あなたは顔に汗してパンを食べ、ついに土に帰る。あなたは土から取られたからである。あなたは塵だから、塵に帰るのだ。」（創世記3:19）

こうして、土から造られたすべてのもの、すなわち人の肉体、獣、魚、鳥は、蛇（サタン）の食物となり、住処となった。そして、土から造られたものはすべて、サタンの所有物となった。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

食物を摂取しないなら、彼らは墮落しており、決して神の王国を受け継ぐことはできません。

地上の体は、魂の体（天の体）の住処です。キリストが来られるとき、贖われるのは天の体です。なぜなら、天の体はキリストが御自身の血によって買い取られた体だからです。

「これは、わたしたちが受け継ぐものの保証であり、買い取られた所有物の償いが、神の栄光をたたえるために行われるのです。」（エペソ1:14）

購入した所有物は天の（魂の）体です。

神はこの地上の体を、私たちがそれを通して世界と接触できるように創造されました。しかし、地上の体に宿る魂の体は、私たちが自分の内にあるものを意識できるように創造されました。人は罪を犯した時、生きた魂でした。ですから、神の呪いは地上の体で終わることはありませんでした。魂の体もこの呪いの影響を受け、それは神からの永遠の分離を意味します。ですから、罪を憎む神と再び交わりを持つためには、血の代価を支払わなければなりません。

地上の体には血がありますが、魂の体には血がありません。むしろ肉と骨で満たされています。魂の体が救われるためには、贖いのために使用される血を持つ地上の体が犠牲にされ、それでもこの惑星に生き続けなければなりません。動物の血は神によって選ばれたものです。

旧約聖書における清めではなく、人の罪を覆うための一時的な代替物です。こうして、罪のない完全な血を持つ主イエスの来臨の道が開かれました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

最終的な清めのために用いられます。やぎが神への罪の供え物として捧げられたように、イエスは世の罪を取り除くために、ご自身の体を私たちの父なる神への罪の供え物として捧げられました。

イエスが死んだので、私たちはもうこの肉体を脱ぎ捨てる（肉体的に死ぬ）ことも、変えられて天国に移されることもないと信じている人たちは、大きな間違いを犯しています。

イエスは私たちのために地上の肉体の死を味わわなかった。なぜなら、人間が罪を犯した時に神がすでにこの肉体を裁き、罪に定めておられたので、私たち全員がその代価を支払うことになるからだ。

イエスは私たちのために魂の死を味わってくださいました。それは、私たちが永遠にイエスと父なる神から引き離されることがないようにするためです。これは聖書（エゼキエル書18章20節）に「罪を犯す魂は死ぬ」と記されていることから明らかです。私たちは皆、アダムの墮落によって罪の中に生まれ、研ぎ澄まされ、裁かれ、

私たちは、私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの来臨の前に罪に定められました。私たちも、キリストを受け入れ、自分自身をキリストの所有物として差し出すなら、救われます。だからこそ、聖霊はパウロ兄弟を通して語られたのです。

「兄弟たちよ、私は神の憐れみによってあなたがたに勧めます。あなたがたのからだ（地上の）を、神に受け入れられる、聖なる、生きた供え物としてささげなさい。これこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。」（ローマ12:1）

主イエス・キリストがご自身の体を神に生きた真の犠牲として捧げたように、私たちも自分の体を神に受け入れられる聖なる生きた犠牲として捧げるように勧められています。これが唯一の道理にかなった方法です。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

私たちが神にささげられる奉仕は、血によってのみ与えられます。ですから、血を伴わずにささげられる犠牲で、神に受け入れられるものはありません。そして、神に受け入れられる犠牲をささげるためには、まず自分自身の体（人間の意志）をささげなければなりません。だからこそ、聖霊はこう言われたのです。「それゆえ、キリストは世に来られたとき、『あなたは犠牲や供え物を望まない。しかし、わたしのために体を備えられた。あなたは燔祭や罪のためのいけにえを喜ばれない』と。そこでわたしは言った。『見よ、わたしは来た（この書物にわたしについて書いてある）神よ、あなたの御心を行うために来たのだ。』（ヘブライ10:5-7）」

イエスがこの世に来られたとき、まず心に留めておられたのは、ご自身を遣わされた父の御心を行うために、ご自身の意志を犠牲にすることでした。そして神は、イエスが神に捧げられた他のすべての捧げ物（賛美、礼拝、執り成し）を受け入れられました。

体の感覚器官

地上の身体には、敵が身体に侵入したり攻撃したりできる5つの感覚機構があります。それらは以下の通りです。

- (a) 視覚 - 目に関係します。
- (b) 匂い - 鼻に関係します。
- (c) 聴覚 - 耳に関係します。
- (d) 味覚 - 主に口に関係します。
- (e) タッチ - これは主に手に関係しています。

これらは敵が容易に体内に侵入できる五つの感覚器官です。聖霊が戦うとき



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

私たちの霊を通して魂の体を支配するのです。魂の（天の）体は人の霊の住処なので、悪魔は地上の体を通して魂の体を支配するためにこのように戦います。

「肉（地上の）欲望は御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。そして、この二つは互いに相容れないので、あなたがたは自分の望むことをすることができないのです。」

（ガラテヤ5:17）

人間は生きた魂として初めから罪を犯し、そのため敵の道具となりましたが、永遠に神から切り離されていたその同じ魂を、私たちの主イエスは唯一の代価として、その血をもって贖われたのです。

問題は、魂の体の贖いの代価、すなわち血を受け取った悪魔が、依然としてその体（天の体）の所有者であると主張していることです。この天の体の正当な所有者である主イエスは、死後、御自身の血をもってその代価を支払っておられますが、贖われた所有物を奪おうと躍起になっています。この説明から、悪魔が侵入者、泥棒、嘘つき、虚偽の主張者などであることは明らかです。悪魔はもはや自分のものではないものを主張し、あらゆる嘘をつき、そして主から人間を奪おうとしているのです。

「肉の行いは明らかです。それは、姦淫、不品行、汚れ、好色、偶像礼拝、策略、憎しみ、争い、ねたみ、憤り、争い、分裂、異端、ねたみ、殺人、酩酊、乱痴気騒ぎ、そしてそれに類するものです。」



以前もお話ししたように、私は以前もお話しました。

そのようなことを行う者は神の王国を受け継ぐことができません。」（ガラテヤ 5:19-21）

「人々は自分を愛する者、金銭を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神を冒瀆する者、親に従わない者、恩を知らぬ者、神聖でない者、情愛のない者、和解を破る者、告発する者、自制心のない者、粗暴な者、善良な人を蔑む者、裏切る者、強情な者、高慢な者、神よりも快樂を愛する者、信心深いふりをしながらその実を否定する者となるでしょう。このような者からは離れなさい。」（テモテ第一3:2-6）

もしあなたが、肉の言葉の顕現によって悪魔に支配されるなら、あなたは第二の死（魂の死）へと向かっています。それは神からの永遠の分離です。肉（地上の）には、世界と接触するために用いる声があり、それは「感情」です。肉には脳もあります。ですから、誰かが「私はこう感じている」と言うとき、その人は単に地上の体が自分に伝えていることを表現しているだけです。悪魔が地上の肉体を支配するからこそ（ガラテヤ5:16）、こう言われているのです。「御霊によって歩みなさい。そうすれば、肉の欲を満たすことはないでしょう。」御霊によって歩むなら、肉の行いを断ち切ることができるでしょう。地上の体は、モーセの幕屋の外庭を象徴しています。

主イエス・キリストもまた、ナザレのイエスと同じ肉体（地上の肉体）で来られ、



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

人間を恐れと死の束縛から救い出し、人間の以前の栄光を取り戻させるのです（参照ヘブライ2:14-15）。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第7章

魂（天界）

魂はギリシャ語で「プシュケー」と言い、肉と骨でできています。魂は地上の肉体のように死んで朽ちることがないため、永遠です。しかし、人が再び生まれ変わら、神の言葉によって魂の精神部分を新たにしない限り、魂は神から永遠に分離されてしまう可能性があります。

「わたしの手や足を見てください。まさしく、わたしなのです。わたしにさわり、見て下さい。霊には肉や骨はありませんが、あなたがたが見るとおり、わたしは持っています。」（ルカ24:39）

この言葉は、主イエス・キリストが死から復活した後述べられたものです。また、この言葉は、魂の体（天の体）が肉と骨でできていることを示しています。なぜなら、この言葉を述べられた時、イエスは死によって地上の体を脱ぎ捨て、魂の体の中におられたからです。人間には霊と体があり、霊と体の間を仲介する魂があります。したがって、人間の霊と体に属するものはすべて、魂を通して表現されます。人間の状態は肉体ではなく魂の状態によって決まるため、聖書には「罪を犯す魂は死ぬ」と記されています。地上の体が魂の家であるように、魂もまた人間の霊の家です。霊は、魂以外には住むべき肉体を持っていません。

これが、魂が永遠の存在として極めて重要な理由です。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

靈魂の住処。天使には地上の肉体がないため、私たちは彼らを肉眼で見ることができませんが、彼らの靈魂が宿る魂の体（天上の体）を持っています。

身体に脳があるように、魂にも心があります。そして、知性や推論に関わるものはすべて、魂の心に属します。神が私たちの霊の直感に与えたものは、心によって解釈され、言葉で表現できるように脳へと導かれます。

魂の心は、霊の直観と地上の肉体の脳の間位置します。したがって、クリスチャンの心が不完全であれば、神がどのような方であるかについての知識も理解もないまま、クリスチャンとしての生活を送ることになります。

非常に鋭い直感と優れた頭脳を持っていても、内に秘めた思いを表現することのできない愚かな人生を送ることになるでしょう。それは、神の言葉によって心を新たにしていないからです。心で神を理解できず、また神の言葉によって心を絶えず新たにできないクリスチャンは、霊と真理をもって神を礼拝しているとは言えません。私たちが主イエスを受け入れた時、私たちの霊は救われ聖霊によって封印されましたが、魂はそうではありませんでした。魂の心の部分が最終的に新たにされれば、私たちの魂は贖罪の時に救われ贖われるのです。ですから、私たちが御言葉によって心を新たにすることができなければ、私たちは決して贖われることなく、聖霊は去ってしまいます。

「あなた方も、真理の言葉、あなた方の救いの福音を聞いた後、彼を信じたのです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

あなたがたは信じたので、約束の聖霊によって証印を押されたのです。この聖霊は、買い取られた所有物の償還まで、わたしたちの相続の保証であり、神の栄光をたたえるものなのです。」

(エペソ1:13-14)

「ですから、私は主にあってこのことを言い、また証します。今後は、他の異邦人が歩んでいるように、空虚な思いの中で歩んではいけません。彼らは知性が暗くなり、心の盲目さのために、自分の内にある無知によって神の命から遠ざかっているのです。ですから、心の霊によって新しくされなさい。」 (エペソ 4:17-18,23)

私たちは主イエスを受け入れた時、神によって生まれ、新しい霊と新しい心を与えられましたが、新しい心は与えられませんでした。神の言葉の光が私たちの暗い心に輝き、救いとは何かを知る光を与えてくれたのです。この救いの啓示によって、私たちは罪を告白し、世を捨て、迫害に耐え、神の御心に抵抗することができました。

関係からの絶え間ない反対。しかし、もし私たちが神の言葉によって日々心を新たにすることを怠るなら、私たちはその啓示を失い、心は肉欲に染まり、救われる前の状態に戻ってしまいます。

「それは、肉に従わず、御霊に従って歩むわたしたちのうちに、律法の義が全うされるためです。肉に従う者は肉のことを思い、御霊に従う者は御霊のことを思います。肉の思いは死であり、御霊の思いは命と平和です。なぜなら、肉の思いは神に敵対するからです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神に従うべきではありません。なぜなら、それは神の律法に従わず、また従うこともできないからです。ですから、肉に従う者は神を喜ばせることはできません。」（ローマ 8:4-8)

キリスト教徒は、救われた当初に心が新しくされたのだから、良心や精神も新しくされているはずだと信じています。しかし、この考えは誤りです。なぜなら、救われた時に精神は御言葉を通して啓発されますが、人が神の御言葉を学び、従い続けられない限り、その精神は永久に新しくされることはないからです。このように、救われた時に聖霊が私たちの霊を封印した瞬間、心の良心は新しくなります。しかし、人が良心の声に日常的に従わないなら、その人は罪人となり、良心は彼を責めなくなります。ローマ書もまた、肉の思いは神の敵であり、命と平和を持たず、神の言葉に従わず、義の道を歩まず、決して神を喜ばせることはできないことを示しています。ですから、兄弟たちよ、あなたがたが救われ、水と聖霊の洗礼を受けた後、神の言葉を絶えず学び従うことで心を新たにすることを拒むなら、あなたがたはローマ人への手紙第 8 章で肉の心について述べられていることの犠牲者となるでしょう。

「私は、私たちの主イエス・キリストによって神に感謝します。ですから、私自身は、心では神の律法に仕えています、肉では罪の律法に仕えているのです。」（ローマ7:25)

これは私たちの兄弟パウロが彼の経験を分かち合ったものです。そして今、私たちも肉において歩むなら、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

肉の肢体にある罪と死の法則。

しかし、もしあなたが霊的な心を持っているなら、あなたは神の言葉である霊の律法に従うのです。

「御霊は明らかに告げておられます。終わりの時には、ある人々が信仰から離れ、惑わす霊と悪魔の教えに心を奪われ、偽善的に偽りを語り、良心を焼き印で押されるようになるのです。」（テモテ第一4:1-

2)。

この聖句は、人が良心の声に耳を傾けなくなると、信仰から離れ、良心が機能しなくなる、つまり良心がその人を叱責したり、戒めたりしなくなることを示しています。良心は、神の言葉の学習と従順によって新たにされないと、回復してもその感受性を失ってしまいます。聖霊が神への奉仕を遂行するためには、精神の協力が必要です。魂の精神は、聖霊の良心と肉体の脳の間で働く主体です。霊的な事柄を脳に解釈するのは精神です。ですから、あなたの精神が神の言葉によって新たにされていないと、肉の人間に霊的な事柄の解釈をもたらす主体が存在しません。魂の精神の部分の声は、推論です。

神、人々、そして自分自身に対する肉の心の態度。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

(a) 神に向かって、肉の心は神を信頼することも、神を知ることができません。神の力、愛、そして知恵に対して、非常に疑い深く、二心を抱いています。神の力と知恵について聞いたり、聖書で神の顕現について読んだりすることが真実だと信じません。それらの物語は単なる空想だと信じています。神の言葉も、聖霊に従う僕たちを通して神が与える教えも理解していません。啓示の知識に従って歩むことができず、常に、心が新たにされ、聖霊から正しい教えを受け、神と分かち合う人々が現れるのを待ちます。これは、私たちが啓示を他の人と分かち合うことができないという意味ではありませんが、もしあなたが神から新しく直接的な啓示を受けることができないなら、あなたの心は欠陥があるということです。神の言葉から光を受け取ることができず、彼のメッセージは、彼の話を聞く人々の心を照らすことができません。彼は神の御心を知りません。神の御心について彼が語る言葉はすべて推測に過ぎません。なぜなら、神の御心は神の御言葉だからです。そして、神の御言葉によって心を新たにすることができていないのであれば、一体どこから神の御心を得ることができるのでしょうか？救われた時にイエス・キリストを神の御子として知っていたように、彼は神の御心を知るべきなのです。神の御心は聖書に記されていますが、心の更新が不十分なため、多くの人は神の御心を知ることができません。肉の思いの思いは腐敗しています。たとえ肉の思いが主イエスを救い主として告白したとしても、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

彼の思考と言葉に変化はありません。もし思考で敵に打ち勝つことができなければ、あなたは完全に戦いに負けたこととなります。なぜなら、心こそが敵の戦場だからです。

「わたしたちの戦いの武器は肉のものではなく、神によって力を得たものであり、要塞を打ち倒し、あらゆる思いや、神の知識に逆らって高ぶるあらゆる高ぶりを打ち砕き、すべての思いをとりこにしてキリストに従わせることができるのです。」(コリント人への手紙二 10:4-5)

要塞とは、敵からの汚れた思いであり、あなたを敵の捕虜にします。敵は、神の御心や神の言葉に反することを想像させるような思いをあなたにもたらしめます。そして、その思いが浮かんだ瞬間にそれを打ち砕くことができなければ、それは高尚なものと化します。後で考えるのをやめるかどうかに関わらず、その思いは子宮の中の赤ん坊のように形成され続け、いつか言葉や行いとなって現れ、神の言葉に背き、罪となるのです。

(b) 人々に対して :肉の心は人々に対して邪悪な憶測を巡らせながら歩みます。神の言葉を信じていないため、人々を信頼することはありません。人々の価値について悪口を言い、批判し、不必要な欠点を見つけます。

「主を畏れて、悟りを鋭くし、目で見ても裁かず、耳で聞いて責めることもなくなる。」(イザヤ11:3)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

主イエスは目で見て裁くことも、耳で聞いて戒めることもされないという聖書の言葉とは裏腹に、肉の思いの観察はすべて、見たり聞いたりすることから生じます。肉の思いは他人の価値を過小評価します。偽善的に歩み、つまり心にある真実を語らないのです。人々に対する考えはあまりにも愚かで否定的です。肉の思いは叱責や矯正を好まないため、神の言葉へと導こうとする人々を避けます。人々と議論する際に、肉の思いは神のこと、あるいはあらゆることに関して、自分が誰よりもよく知っていることを証明します。

(c) 自分自身に向けられること :肉の思いは、まるでラジオのサッカー実況のように流れます。制御不能な思いにとらわれ、神の言葉を黙想する余地さえありません。肉の思いは、肉的事柄について話す時は上手に話せるかもしれませんが、霊的事柄となると、遠回しに話します。霊的事柄について、肉的理解で語るか、簡単なことさえ説明できないかのどちらかです。

これは、彼の心が世俗的な事柄で満ち溢れているからです。そして、肉の心は神の言葉によって新たにされていないので、神の言葉について考える時、その考えはあまりにも混乱し、どれが神からどれが自分や悪魔からなのか分からなくなります。肉の心は、霊の人として受け取ったものを解釈し、それに従う霊的な能力を持っていません。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

それを他の人と分かち合うことができる。信者の心が新たにされないなら、彼は大きな苦しみを味わうことになる。なぜなら、彼は常に人々を誤解し、神の御心を知らず、自分の救いを確信できないからである。肉の心は主に内向的であり、これは彼にとって大きな危険をもたらす。なぜなら、誰も彼の内面を見つめても彼の心を知ることはできないからである。

自分自身を知るには、神の言葉にある光を見なければなりません。自己批判、自己分析、自己非難、自己正当化などは肉欲の産物であり、聖霊の自由な流れを妨げ、むしろ心に不安をもたらします。内省しようと決意する人は誰でも、自分の無力さに気づき、結局自分は救われていなかったのではないかと思います、落胆するでしょう。赦されない罪を犯してしまった、あるいは神に見放されたのに、助けて回復させてくれる方がいると考えるかもしれません。肉欲的な心には多くの自然の知恵があるかもしれませんが、神の知恵に至ると、何も分かりません。なぜなら、人が非難し愚かなことと呼び、行わないと誓うことこそが、神の知恵を得る場だからです。この世の事柄に通じ、より速く進歩する肉の心は、神の御霊に身を委ね、神の言葉で心を新たにし、神に従う愚かな人よりも、神の事柄においてより速く進歩するわけではありません。

肉の心を新たにする方法



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

肉の心が新たにされるためには、まず第一に、人の心にある罪を取り除かなければなりません。なぜなら、人が心に抱くどんな信念も、その人の思考に反映されなければならないからです。

したがって、病んだ心は間違った心の結果です。

心の思いは主に心の信念から生じます。そのため、心の中にある罪や間違った信念に対処できなければ、たとえ心の中に神の言葉がどれだけあっても、心は決して新しくなることはありません。

イエスは彼らに言われた。「あなたたちも、こんなにも分からないのか。外から人に入るものは、人を汚すことができないことが、わからないのか。それは心に入るのではなく、腹に入り、そこから出て、すべての食物を清めて、腹の中を清めるからである。イエスは言われた。『人から出るものが人を汚す。内側から、つまり人の心から、悪い思い、姦淫、不品行、殺人、盗み、貪欲、悪意、欺き、好色、瞋恚、冒瀆、高慢、愚かさが出てくる。これらの悪いものはみな内側から出て、人を汚すのである。』 (マルコ7:18-23)

上記の聖書の言葉は、人が心の中で罪を考え始める前に、心から罪が犯されることを示しています。

人は心で信じていることに従って行動します。したがって、病んだ心が悔い改めと罪の放棄によって癒されたときにのみ、再生が可能になります。

肉の心の更新における2つ目のポイントは、古い自分を脱ぎ捨てなければならないということです。もしあなたが自分の意志（自分の考え、自分の生き方、自分の意志）を捨てる準備ができていないなら、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神の言葉に明確に述べられている神の意志を行うために、人間の知恵や知識、自分の推論などに頼らなければ、新たな心が享受できる神の平安と愛を経験することはできないでしょう。

「以前の生活について言えば、人を惑わす情欲に従って腐敗した古い人を脱ぎ捨てなさい。」

(エペソ4:22)

人間の墮落により、たとえそれが自然の人にとってどれほど善いものであっても、古い人（自己）に関係するものはすべて腐敗してしまいます。だからこそ聖書は「肉にある者は神を喜ばせることができない」と述べているのです。心を新たにし、絶えず刷新の過程を経験したいと願う人は、古い人（意志）を脱ぎ捨て、忍び寄る以前の生活様式も捨て去らなければなりません。

思い、言葉、行動において、古い人間に属するものはすべて捨て去らなければなりません。聖霊に道を譲り、神の言葉を通して心を新たにしてください。水のバプテスマは古い人間を取り除くことはできませんが、心の更新はそれを可能にします。

これは、水のバプテスマは信仰によって行われる肉体の磔刑の外的なしるしであるが、古い人間性を脱ぎ捨てて心を新たにすることは真の自己否定であり、これは神の言葉によって行われるということを示すためです。

新しくされていない心を新しくし、またその新しくされた状態で絶えず歩むためには、神の像を持っている新しい人を身に着けなければなりません。

「そして、神にかたどって正義と真の聖さのうちに創造された新しい人を着なさい。」 (エペソ4:24)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

聖書は、私たちが腐敗した古い人を脱ぎ捨てるのと同じように、義と真の聖さのうちに創造された新しい人を着るようにと勧めています。人の意志は腐敗していますが、神の意志は義であり聖であり、私たちの新しい人はこの新しい人から造られています。ですから、神に従うように訓練された新しい人を着ることを拒むなら、心は決して新たにされることはありません。神の愛は人と交わりを持つことを望みますが、神の聖さもまた罪を憎みます。人の目から見て小さな罪でさえ、神の聖さに耐えられず、すぐに明らかにされなければなりません。ですから、もしあなたがどんな罪でも無視するなら、あなたは神の前に不義であり、神の聖さのうちに歩むことはできません。あなたは罪を罪と呼び、すぐに悔い改めて捨て去らなければなりません。なぜなら、もしあなたが罪を犯した最初の時に対処しなければ、深く考えずに再び罪を犯し、そうすることで、罪の意識を失って拒絶されるまで、罪を犯し続けることになるからです。罪は誰かに何かを借りているようなもので、その代価を払わなければなりません。

罪の代価は金銭ではなく死です。だからこそ、イエスは来られ、正しい代価を支払われたのです。もしあなたが、イエスの血によって悔い改めることなく、心と体に罪を許し、人類のためになされた代価を認めようとしないなら、あなたは永遠の死によって、自らの魂をもって代価を支払うことになるでしょう。新しい人を身に着け、心を新たにすれば、罪があなたを支配することはなくなります。実際、罪はもはや勝ち目がありません。なぜなら、新しい人は神が罪を憎むように、罪を憎むからです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

新たな心の姿勢

新たにされた心は神の言葉を理解し、神の働きを理解し、聖霊の教えも理解します。何百万もの信者は神の御心を知りません。聖霊が語らないからではなく、霊的な事柄を解釈する受容者に問題があるため、聖霊の直感にあることをどのように表現すればよいか分からないのです。

「神の霊に導かれる者は皆、神の子どもなのです。」（ローマ8:14）

「人の思いを知るのは、人の内にある霊以外にはいないでしょうか。同様に、神の思いも、神の霊以外には、だれも知りません。私たちは、神から賜った恵みを知るために、世の霊ではなく、神の霊を受けました。」

（コリント第一2:11-12）

新たにされた心は、神がその霊の人に与えてくださったことを理解することができます。なぜなら、新たにされた心は、霊の人に何かが起こっている時にそれを見分けることができるからです。新たにされた心とは、聖霊に従い、神の言葉に従うことで神の御心を行う人のことです。新たにされた心とは、主が聖書を理解できるように開かれた心のことです。その人は神の言葉の啓示による知識の中を歩みます。

「するとイエスは、彼らの心を開いて、聖書を悟らせられた。」（ルカ24:45）



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神があなたの心を開いてくださらなければ、たとえ頭の中に神の言葉に関する知識がどれだけあっても、聖文を理解することはできません。頭で理解することはできても、啓示による知識を得ることはできません。

「しかし、生まれながらの人は、神の霊に属する事柄を受け入れません。それは彼には愚かなものだからです。また、御霊によって判断されるべきものであるため、彼はそれを理解することができません。御霊に属する人はすべてのものを判断しますが、自分自身はだれからも判断されません。」（コリント第一二章14-15節）

心を新たにした人とは霊的な人であり、御霊に関する事柄を理解できるだけでなく、それを実践する人です。

しかし、霊的な事柄は肉の思いには愚かなものです。新たにされた心は、見るものや耳で聞くものによらず、神の言葉に従ってすべてを正しく判断します。その人は神の言葉によって新たにされ、神の御心を知っているのをそれを実行し、聖書が許す人の定めにも従うので、誰からも真実に裁かれることはありません。こうして、たとえ何かで告発されても、神の律法と人の律法に従うので、罪を犯すことはありません。

「あなたは、真理の言葉を正しく説き、恥じるところのない働き人として、神に認められるように努めなさい。」（テモテへの手紙二章15節）

新たな心を持つ人は、神の言葉を徹底的に学び、神が啓示されたことを他の人に伝えることができます。新たな心を持つ人の説教や教えは



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

真理を聞き従いたいと願う聞き手に、大きな霊的影響を与えます。刷新された心は、思考を止めることも、また思考を始めることもできます。こうして、人は自分の思考をコントロールすることができます。刷新された心は、霊に従って歩むことで、肉の行いを断ち切ることができます。刷新された心は聖霊に従い、聖霊が神の言葉に従って導くとき、聖霊が人生において自由に働くことを許します。刷新された心は、世界の多くの聖書学校が神について教える神学的な教えではなく、神の言葉によってすべてを判断します。

魂の感覚器官

- (1) 想像力
- (2) 良心
- (3) 記憶
- (4) 推論
- (5) 愛情

地上の肉体には悪魔が肉体に侵入するための五つの感覚器官があるように、聖霊の住処である魂の肉体にも五つの器官があり、聖霊はそれらを通して天の肉体と接触することができます。想像力について、聖霊はこう言われました。「神の知識に逆らって高ぶるあらゆる思いを打ち砕き、あらゆる思いを捕らえてキリストに従わせなさい。」

(IIコリント10:5)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

魂の体と霊の人である霊が神にとって重要であるからこそ、聖霊はこの聖句の中でパウロ兄弟を通して、神の言葉に反して高ぶるあらゆる想像や思いはキリストへの従順へと捨て去られるべきだと語られました。もしあなたが、現在の真理に反する想像や思いを心に留めておこなら、それらはあなたを神の言葉への不従順へと導くでしょう。

「それは、律法の働きが彼らの心に書き記されていることを示しており、彼らの良心も証言しており、その間に彼らの思いは互いに非難したり弁解したりしていた。」

(ローマ2:15)

良心は霊的人間の声ですが、霊は魂以外の肉体を持たないため、良心は魂の器官の一つです。人の良心は、その人の心にあるものを証します。だからこそ、私たちは心に何を受け入れるかに注意しなければなりません。もしあなたが心に刻まれた神の律法（言葉）に従うなら、聖霊と良心（霊）は、あなたが神の子であることを証するでしょう。しかし、もしあなたが神学や空虚な哲学を信じるなら、あなたの良心もそれらについて証するでしょう。

「正義の記憶は祝福される.....。」

(箴言10:7)

「正義」という言葉は義を意味し、彼は神の言葉とそれに従うこと以外には何も覚える必要がない。だからこそ彼の記憶は祝福されているのだが、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

不義なる者の記憶は忌まわしく、邪悪に満ちています。なぜなら、彼は悪行を記憶し、記憶し続けるからです。サタンが信者に対して繰り広げる戦いを鑑みて、聖書は私たちに、神の言葉を昼も夜も黙想し、そこに記されているすべてのことを守り行うようにと教えています。

「さあ、われわれは論じ合おう、と主は言われる。たといあなたがたの罪は緋のようであっても、雪のように白くなる。たといあなたがたの罪は紅のように赤くても、羊の毛のようになるのだ。」（イザヤ1:18）

主は、あなたがどんな罪を犯したか、あるいは犯しているかに関わらず、私たちと共に来て主と論じ合うようにと強く勧めておられます。そして、その論じ合いの媒介となるのは神の言葉です。ですから、もしあなたが主に従い、知性主義を捨てるなら、聖霊は神の言葉という鏡を用いて、あなたの裸の姿、神の真の知恵、真の知識、全能の力、神への真の畏れ、神の繁栄とは何かなどをあなたに示してくださいます。そして、あなたはかつて見たことも、知ったこともないような平安を経験するでしょう。そして何よりも素晴らしいのは、主が地上に御国を築くために来られる時、あなたは永遠の命を得て、主と共に統治するということです。

「あなたがたは、キリストとともに復活させられたのなら、上にあるものを求めなさい。そこではキリストが神の右に座っておられます。地上にあるものではなく、上にあるものに心を留めなさい。」

（コロサイ3:1-2）

聖書はまた、キリストと共に復活した真の信者に、私たちの愛を、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

私たちの偉大な大祭司は、地上のものではなく、神の右の座に座っておられます。イエスは復活し、神の右の御座に座っておられるのですから、もし私たちがイエスの死と復活を心に留めた後、再びこの世のものを心に留めるなら、それらは私たちを迷わせ、私たちに対する神の神聖な計画から遠ざけてしまいます。今日、新しく生まれ、水と聖霊のバプテスマを受け、神の良き言葉と来世の力を味わった私たちの多くは、天にあるものよりも地上のものを心に留めているために、道を踏み外しています。そして、この世の霊に捕らわれているために道を見失ったのだということを、彼らに納得させることは不可能です。

最後に、もし私たちが神の霊に私たちの霊を助けてもらい、魂の体の五つの感覚器官を支配していただくなら、私たちは霊と真理をもって神を礼拝することができます。私たちの魂の体は神に対して罪を犯さないのです。死ぬことはありません。私たちの主イエス・キリストが、肉と骨から成る魂の体（天の体）を持ち、人間として父の右座に座しておられるように、それは二度と死ぬことのないものです。

（参照：

（ルカ24:39）。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第8章

スピリット

霊とはギリシャ語で「プネウマ」と訳され、人間が創造された直後に神によって人間の鼻孔に吹き込まれたものです。霊は神にのみ属する人間の構成要素であり、神が人間とコミュニケーションをとるための媒体です。霊は地上の肉体や魂の肉体とは異なり、物質的な体を持ちません。

しかし、魂は家の中に住んでおり、魂が住んでいる体、あるいは家こそが魂なのです。人の霊が魂に何が起こるかを支配するからこそ、聖霊はパウロ兄弟を通してこう語られたのです。

「人の思いは、人の内にある霊以外には、だれが知りえましょうか。同様に、神の思いも、神の霊以外には、だれも知りません。」（コリント人への第一の手紙2章11節）

人の霊は、人の内にあるもの、心で信じていること、思いの中で考えていることをすべて知っています。それは聖霊が神についてすべて知っているのと同じです。ですから、もし人がサタンの霊に支配されてそれに屈服するなら、不義の実を結んで罪を犯すこととなります。人の霊は腹の中に宿ります。だからこそ聖書はこう言っています。「わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その腹から生ける水の川が流れ出るであろう。」（ヨハネ7:38）

ここでの「生ける水」とは聖霊のことです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

主を信じる者と与えられたものです。心は時に人の霊と呼ばれることがありますが、心は人の霊そのものではありません。霊は腹のあたりに宿るからです。心はむしろ、人の霊の良心と魂の精神から成り立っています。

聖霊が主からのメッセージを人の腹部の霊に下すと、人の霊はそのメッセージを心の中にある良心に伝え、魂の知性はそのメッセージを集めて脳へと伝えます。だからこそ聖書はこう言っているのです。「もし私たちの心が私たちに罪に定めても、神は私たちの心よりも大きく、すべてをご存じです。愛する者たちよ、もし私たちの心が私たちに罪に定めなければ、私たちは神に対して確信を持つことができます。」（ヨハネ3:20-21）

心は精神と魂の接点です。精神に入るものはすべて心を通わなければならず、精神は心を通してのみ魂に到達できます。これは、魂もまた、外から得たものを心を通して精神に伝えることを示しています。したがって、心こそが人間の真の個性です。人は心から湧き出て、人生に現れるものによって知られるのです。

「そしてイエスは言われた、「人から出るものが人を汚す。内側から、人の心から出るものは、悪い思い、姦淫、不品行、殺人、盗み、貪欲、悪意、欺き、好色、悪意、冒瀆、高慢、愚かさである。これらの悪はすべて、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

汚れは内側から出て人を汚すのです。」（マルコ7:20-23）。

これらすべては心から来るものであり、心こそが真の人間であるので、罪はまず心から犯されるのです。

内側から来るこれらのものは真の人間を汚し、一度汚されると、罪は自然界で実行され、死をもたらします。回心する前、私たちの霊は

わたしたちの良心は死んでおり、焼けた鉄で焼き固められて機能していません。しかし、回心の後、神はわたしたちに新しい霊と新しい心を与え、わたしたちの霊を活性化させて、新しい人生を生き、新しい願いを持つことができるようにしてください。わたしたちの心は命の源であり、それゆえに極めて重要です。だからこそ、救いの過程で心は新たにされる必要があるのです。なぜなら、そこから人生のあらゆる問題が流れ出るからです。わたしたちの心は清くなければなりません。なぜなら、神がわたしたちと関わる際にご覧になるのは心だからです。神はこのことをこう言われました。「心の清い人たちは幸いです。彼らは神を見るからです。」（マタイ5:8）

心が清くなければ、神を見ることはできません。人は心によって信じて義とされ、心で神に仕えます。そして神は心に隠されたものすべてを裁かれます。心は神への信仰を反映するものなので、私たちは清らかな心と新たな精神を持つべきです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

心と霊はどのように関係するのか 神と人との間の唯一の繋がり、あるいはコミュニケーションは、魂や肉体ではなく、霊を通してのみ行われます。だからこそ、神は私たちに命を与えるために、御霊を人の鼻孔に吹き込まなければなりませんでした。そのため、私たちが神に対して霊を開かないようにすると、神との交わりが断たれ、良心は死んでしまいます。同様に、心は人の霊と地上の肉体をつなぐ唯一のつながりです。ですから、信者の心が閉ざされていれば、その人の霊も閉ざされていることになります。なぜなら、伝達媒体が機能していないため、神はその人の霊に何も伝えることができないからです。先に述べたように、人の心は魂の心と霊の良心をつなぐ中継器の役割を果たします。ですから、心に影響を与えるものはすべて霊にも影響を与えますが、肉体には影響を与えません。例えば、信者が肉体的に病気であっても、その病気は霊に影響を与えないかもしれません。しかし、心が病めば、霊も影響を受けます。これは、第一の器官が第二の器官に自動的に影響を及ぼすためです。幕屋においても、聖所と至聖所は一体となって建てられており、幕だけが両者を隔てており、切り離すことのできないものであることに留意することが重要です。両者を分離しようとするいかなる試みも、両方を滅ぼすことになります。

心には良心と精神が含まれているという事実と、神と人間の重要性を考慮すると



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

心に執着すると、神に対して心を固くすることは危険になります。どんな形であれ、心を固くすることは神の命からの分離をもたらす、人の理解は暗くなります。

人間が示すすべての腐敗は、脳を含む頭からではなく、心から来るものである。

「愚か者は心の中で、神はいないと言う。彼らは墮落し、忌まわしい行いをし、善を行う者はいない。」（詩篇14:1）

ここで愚か者とは、神は存在しないと信じている不信者のことです。なぜでしょう？それは、神の独り子であるイエスを信じていないからです。彼らは心がかたくなになり、神についての理解が実を結ばなくなっているため、墮落しています。墮落するのは心ですが、精神は心の中にあるものによって養われなければならないため、精神は影響を受けます。私たちは心で神を信じます。なぜなら、心は精神と霊を繋ぐ架け橋だからです。信者の霊と心が再生されれば、その心も新たにされます。精神が暗くなるのは、心の腐敗のためです。

誤った心は間違った心の結果であり、これは、人間の問題の根本原因（つまり心）に対処しなければ、症状も改善されないことを示しています。また、人は自分の信念（心）を変えない限り、良いものであれ悪いものであれ、自分の考え（心）を変えることはできないことも示しています。なぜなら、人は心で信じ、心で考え、推論するからです。人の心は、正しくあることができれば正しいのです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神の前に謙虚で教えを受け入れる人。たとえ一時的に考えが惑わされたとしても、学ぶ用意があるので容易に正されます。しかし、誤った信仰によって心が欺かれ、それに固執している人は、説教されたことに反論する聖句を探し求めて、議論することしか望みません。私たちの多くは、自分の信仰や利己的な利益を守るために聖書を読みますが、これは彼らの問題が頭ではなく心で信じていることにあることを示しています。考えられないからではなく、心が特定の教義や信念に形作られているために、彼らは精神を危険にさらしているのです。

世界中の信者の90%は誤った信念に基づいて行動しており、そのため聖書を読んでも理解できません。私たち信者が、この聖書の著者である聖霊に身を委ねることに同意するなら、聖霊は私たちをあらゆる真理へと導いてくださいます。

「私はあなたがたを惑わす者たちについて、これらのことを書き送ったのです。しかし、あなたがたは彼から受けた注ぎの油があなたがたのうちにとどまっておられ、だれからも教えを受ける必要はありません。その注ぎの油があなたがたにすべてのことを教え、真理であって偽りではありません。その油があなたがたに教えたとおりに、あなたがたは彼のうちにとどまるべきです。」（ヨハネ2:26-27）

もし私たちが、現在世界のほとんどの宗派と聖書学校の2/3で行われている神学的で無駄な哲学的教えを無視し、聖霊の油注ぎに従うことができれば、聖霊は私たちに教えてくださるでしょう。

彼自身もこの言葉の奥深い神秘を理解されています。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

聖典を調べても、同じ誤った動機を持つ他の人々の資料から読んだものを信じたり、自分の信仰に都合の良いように聖句を無理やり解釈したりします。その結果、彼らの心は腐敗し、精神は影響を受けます。

主がペテロを通して言われたことを思い出してください。「まず第一に、聖書の預言は、個人的な解釈によるものではないということを知っているべきです。預言は昔、人の意志によって語られたのではなく、神の聖なる人々が聖霊に動かされて語ったのです。」（ペテロ第一1:20-21）

神の言葉を自分の都合の良いように無理やり解釈しようとする信者たちがいますが、上記の聖句を守り、神に従ってください。エバは禁断の果実を食べる前から、すでに間違った心の欲望によって罪を犯していました。その間違った心の欲望は、彼女が悪魔と議論を交わした時に芽生え、悪魔は彼女の心に疑念の種を蒔きました。彼女が神の命令を知らなかったり、覚えていなかったわけではありません。彼女が悪に欲望を抱いていたため、悪魔は素早く行動を起こしたのです。ですから、聖書に記された神の言葉をそのまま守り、自分の心の欲望に合わせて神の言葉を曲げようとする者のところには近づかないでください。

もし私たちが、聖書に基づいた、また現在の真理（つまり、神がこの神権時代に命じていること）のメッセージを聞くなら、そのメッセージを無意味として退け、私たちの心に疑いと不信の種を蒔くような疑い深いトマスのところに行くのではなく、むしろ、そのメッセージが神からのものであるかどうかを神に祈り求めるべきです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

あなたが真理を知り従う意志があることを神がご覧になれば、あなたが聖文を調べているときに聞いたメッセージを神は確認されるでしょう。

「神は、約束の相続者たちに、その計画の不変性をさらに豊かに示したいと願って、誓いをもってそれを確証されました。それは、神が偽ることのできない、二つの不変の事柄によって、私たちの前に置かれた希望をつかむために逃れてきた私たちに、強い慰めを与えるためです。」（ヘブライ6:17-18）

神の言葉と神の霊という、神からの真理を確証する不変の二つのものに厳密に頼らなければ、あなたは欺かれてしまうでしょう。欺かれている人と話し合うとき、その人の心が正しいか間違っているかを見分けるでしょう。聖霊によって油注がれた神の真の奉仕者によって説教された真理に耳を傾け、それを吸収できる人は、健全な心を持っています。間違った心は、病んだ心の証拠です。欠陥のある心を持つ人の考えは時計の秒針のように回転し、そのような場合、神は何を語られるのか、神が人々を通して何を教えるのかを聞くことができません。多くの人は、すでに心の中にむなしい考えが満ちているため、神の言葉を受け入れません。そして、それを一掃しない限り、理解することはできないでしょう。心が子供のように謙虚で教えを受け入れる心にならない限り、神から受け取ることができません。記憶力があまりにも乏しく、覚えるためにメモに頼るだけの信者は、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

教えられたことを正しく理解できない人は、間違った考え方をしている。覚えられないのも、忘れすぎるのも、どちらも異常な状態だ。

最後に、霊は魂の体に語りかける声を持っており、それは良心です。ですから、良心の声を無視して良心を死なせてしまうと、人は罪深い心を持つことになります。栄光を受けたキリスト・イエスは、父なる神として見られています。父なる神は霊であり、私たちの主イエスの魂の体以外には住む場所がありません。魂の体は神の永遠の住まいです。そして、神はいつでも、ご自分の民にご自身を現し、私たちに見せてくださるのです。（ヨハネ4:24、使徒行伝17:24-25、コリント人への第二の手紙3:17参照）



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

パートIII

(天の幕屋)



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第9章

裁判所

しかしキリストは、来るべき良いものの大祭司として来られ、さらに偉大で、さらに完全な幕屋を建てられました。それは人の手で造られたものではなく、すなわち、この建物のもではありません。」（ヘブライ9:11）
モーセの幕屋は、既にエジプト（この世、つまり肉体）で生まれ変わり、雲と海でモーセにバプテスマ（コリント人への手紙10章2節）を受けていたイスラエルの贖われた者たちのために建てられました。これは水のバプテスマと聖霊のバプテスマの一種でした。このようにして、この神権時代において、主イエスは聖霊によって、教会から贖われた者たちをまとめて封印し、天にある神の幕屋に入るようにしておられます。天の幕屋の姿を思い描くには、モーセの幕屋が参考になるでしょう。

モーセの幕屋はエジプトではなく、イスラエルの民が滅亡から救われた後に荒野に建てられました。彼らは子羊の血を戸口の柱に塗り（これは生まれ変わることの型です）、雲と海でモーセに洗礼を受けました。これは水と聖霊の洗礼の型でした。神は彼らの中に昇りたいと思い、モーセに幕屋を建てるように命じました。幕屋が建てられた後、神は昼は雲の柱、夜は火の柱として降りてきて、彼らの中に住まわれました。彼らの絶え間ない反抗と



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

偶像崇拜を戒めるため、神はモーセにイスラエルの陣営（教会）の外に幕屋を建てるように命じ、
神に会うことを求める者は、宿営（組織化された宗教制度）の外に出て来るべきでした。しかし、モーセとヨシュアを除いて、イスラエルの民は幕屋に行って神に会うことを拒否しました（出エジプト記33:1-11）。

同様に、イエスはエルサレムの外で亡くなりました。エルサレムは宗派や組織化された宗教組織の象徴です。それは、イエスの血が、陣営や組織化された宗教組織の外でイエスに従うことに同意する人々を聖別するためです。私たちは教会と呼ぶ城を建て続け、正義を達成する方法として独自の宗教的律法を定め続け、主の聖性と権威を否定する独自のメッセージを説き続けることを決めているため、聖霊は、宗教組織から離れて主イエスのもとへ行くことに同意した少数の残りの人々を、主の血によって聖別されて天の幕屋に入り、主と聖徒たちと真の交わりを持つように呼びかけています。

「それゆえ、イエスもまた、御自身の血をもって民を聖別するために、門の外で苦しみを受けられました。ですから、私たちも、彼の非難を負って、陣営（組織化された宗教組織）の外へ、彼のもとへ行きましょう。私たちにはこの世に永遠の都はなく、来たるべき都を求めているのです。」（ヘブライ13:12-

14）。

一度陣営に入ったら、イエスの血によって聖化されることはなく、都市（組織化された



PDF Complete

Your complimentary use period has ended.
Thank you for using PDF Complete.

[Click Here to upgrade to Unlimited Pages and Expanded Features](#)

自分が属する宗教宗派に身を委ねなさい。主は、聖徒たちが人間の組織化された宗教宗派に属することを意図しておられるのではなく、天に記されている真の長子たちの教会に属することを意図しておられます。それは物理的な構造とは無関係です（ヘブライ12:23）。モーセの幕屋にあったすべてのものが主イエスの初臨、再臨、そして千年王国を象徴していたように、神の完全な幕屋であるイエスは、天の幕屋にあるすべてのものによって象徴されているのです。

天の幕屋の外庭に入るには、ただ一つの道しかありません。その道とはイエスです（ヨハネ14:6）。他の方法で幕屋に入ろうとする者は皆、自己欺瞞に陥り、その道を逃しています。主がここで語っておられる道とは、新しく生まれ、水と聖霊によるバプテスマを受けることです。

「イエスは答えられた。『よくよくあなたに告げます。人は、水と霊とから生まれなければ、神の国に入ることはできません。』」（ヨハネ3:5）。

モーセの幕屋の外庭は長さ100キュビト、幅50キュビトであったことを以前学びました。これは、主の完全な献身と聖霊の賜物を象徴しています。これは、あなたが新たに生まれ、水と聖霊の洗礼を受けた後、自ら進んで聖霊に身を委ね、宿営から離れ、主への奉仕に身を捧げなければならないことを示しています。

そして聖霊はあなたを肉の十字架の人生へと導きます。この十字架は主にあなたが



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

犠牲の祭壇で自分自身を聖別し、神の言葉を象徴するガラスの海で自分自身を洗い、その後、聖霊があなたを真の賛美、礼拝、執り成しへと導き始める聖所に入ります。

犠牲の祭壇

これは、イエスが世の罪のために命を捧げられた十字架によって象徴されています。それは、モーセの幕屋にあった青銅の祭壇を天に描いたもので、そこでは主に捧げられた動物の死体が焼かれました。エジプトで新しく生まれ、雲と海でモーセに洗礼を受けたイスラエルの民が、青銅の祭壇で自分たちの犠牲を焼いたのと同じように、ナザレのイエスも水と聖霊の洗礼を受けた後、十字架で自らを犠牲にする前に、このように律法を成就されたことを特筆すべきです。そして今、主は私たちが新しく生まれ、宿営の中で水と聖霊の洗礼を受けた後、宿営（この世の組織化された宗教システム）の外に来て、生きた、そして主に受け入れられる犠牲として、私たち自身の体を捧げることを期待しておられます。

「兄弟たちよ、私は神の慈悲によってあなたたちに懇願します。あなたたちの体を、神に受け入れられる、聖なる、生きた供え物としてささげなさい。これこそあなたたちの理にかなった礼拝です。この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、何が真実であるかを悟ることができるようになります。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

それは、神の善であり、神に受け入れられ、完全な御心である。」

(ローマ12:1-2)。

「それゆえ、キリストはこの世に来られたとき、『あなたはいけにえや供え物を望まれない。ただ、わたしのために体を備えてくださった』と言われました。』 (ヘブライ10:5)

聖霊が私たちの器、つまりこの世の型に臨み、私たちの回心において霊を封印された時、もし私たちが十分に敏感であれば、聖霊が私たちに、私たちの体を生きた供え物として主に捧げるようにと告げるのを聞き取ったはずです。この祭壇において、それが行われます。これは私たちにとって、私たちの意志、動機、決断、意見、能力、人間的な力などをすべて主に完全に明け渡し、神の油注がれた人を通して主の権威に服従し（私の著書『服従、神の権威の経路、そして神の王国への唯一の道』を参照）、主の御心を行うための祭壇です。

「この後、私は見ました。すると、あらゆる国民、部族、民族、言葉の民から来た、数えきれないほどの大群衆が、白い衣を着て、手にしゅろの枝を持ち、御座と小羊の前に立っていました。そして彼は私に言いました。「これらは、

彼らは大きな苦難から逃れ、その衣を小羊の血で洗って白くした。」 (黙示録 7:9,14)

この大群衆が自らを白くする小羊の血は、決して天の神の御座にはありません。なぜなら、この大群衆は天に行けず、ここで死と死を通して完成されなければならないからです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

彼らは昇天する前に復活するべきではありません。むしろ、犠牲の祭壇に逃げ込まされ、強制的に意志を捨て去らなければなりません。反キリストの支配の恐ろしい日々が始まる時です。彼らは喜んで捨て去るように懇願されていましたが、ここでは反キリストの支配の恐怖によって血に覆われた状態に置かれることを余儀なくされました。彼らは反キリストの支配下では殺されることはなく、したがって決して勝利者になることはなく、再び犠牲を捧げる用意ができています。これらの人々は祭司の条件を満たしていなかったため、主の祭司ではありません。彼らの多くは今、地上で神の奉仕者であるかもしれませんが、メルキゼデクの秩序に従って祭司となる資格がないため、神の国の祭司になることは決してありません。

ガラスの海

洗い場である真鍮の洗盤は神の言葉を行うことを表し、聖職者だけがそこに行き身洗うことが許されていたように、ガラスの海にいる者たちは、その海で身を洗い、反キリストとその手先に屈することを拒否し、苦難の火をくぐり抜けて、神の言葉を守った、または守り続けている者たちを表しています。

「そして私は、火と混じったガラスの海のようなものを見た（彼らが経験した迫害や苦難など）。そして獣とその像とその刻印と、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

その名の数を持つ者たちが、ガラスの海の上に立ち、神の立琴を持ち、神のしもべモーセの歌と小羊の歌を歌う。（黙示録 15:2-3）

このガラスの海にいる人々は、主に黙示録7章1-8節と20章4節に記されているユダヤ人の勝利者たちと、異邦人からユダヤ教に改宗した少数の改宗者たちです。だからこそ彼らはモーセの歌を歌っているのです。彼らは獣とその像を拝むことを拒否したために殺され、額にも右手にも獣の刻印を受けることはありません。彼らは神の言葉と主イエスの証しを守り、主イエスの肉体的な再臨の時に復活を待ち望んでいます。彼らは地上に再建された聖なるエルサレムに住む聖徒たちです。彼らは神と主なる神の祭司と王となるでしょう。（黙示録6章9-11節）が語っているのは彼らです。主は二度目の肉体的な再臨の際、彼らに白い衣（正義の衣または不滅の体）を与え、彼らの心に律法を置き、彼らに新しい心と新しい精神を与え、彼らは最初の復活にあずかるでしょう。

要約すると、この庭にいる人々はイエスを、世の救い主、神の子、御国への道、善き羊飼、そして過越祭（犠牲に捧げられた過越の子羊）として知っています。ここにいる人々は、会衆、外庭にいる人々、エジプトにいる人々、ヨセフの仲間、幼子たち、剣、御言葉を受ける人々、救われた人々、福音派のグループ、召された人々として知られています。



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

水のバプテスマを受けた者、悔い改めた者、信仰のグループ、出てきた者、教会の人々、32,000の集団、30倍（30%）、十字架刑、犠牲の場所、十字架刑、労働者、感謝の場所において彼を知る者。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第10章

聖所（内庭）

「そこでイエスは、ご自身を信じるユダヤ人たちに言われた。『もしわたしの言葉にとどまるなら、あなたたちは本当にわたしの弟子である。そして、あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にするであろう。』」

（ヨハネ8:31-32）

地上の幕屋の聖所に入るには、天の幕屋における真理として知られる扉を通らなければなりません。その真理とはキリスト・イエス（神の言葉）であり、これは内庭に入る前に、イエスがどのような方であるかについての啓示を受け、弟子として神の言葉に従い続けることでイエスを体験しなければならないことを示しています。

「そして、誓いなしに彼は司祭になったのではない。

それらの祭司たちは誓いを立てることなしに祭司とされたが、この祭司は誓いを立てて立てられた。主は彼に言われた。「主は誓いを立て、悔い改められない。あなたは永遠にメルキゼデクの位に等しい祭司である。」（ヘブライ7:20-21）

主は、主イエスをメルキゼデクの位階に従う祭司とすることを誓われました。メルキゼデクはどのような位階から成っているのでしょうか？

「……まず第一に義の王、次いでサレムの王、すなわち平和の王。父もなく、母もなく、血統もなく、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

日々の始まりもなく、命の終わりもなく、神の子の姿に似た者となって、永遠に祭司としてとどまるのです。」

(ヘブライ7:2-3)

メルキゼデクには肉体的な父母がなく、血統もなく、人生の始まりも終わりもなく、永遠の祭司としてとどまりました。ですから、イエスが天の聖所に入り、主なる神に仕えるためには、メルキゼデクのように来なければなりません。イエスには肉体的な父がいませんでした。なぜなら、イエスの奉仕が始まる前に、養父ヨセフは亡くなっていたからです。イエスは一度、母マリアとの関係を断ち切りました。兄弟や親族からも引き離されました。そして、死んで不死の体で復活した後、メルキゼデクの秩序に従う永遠の祭司として天に昇りました。ですから、神は、メルキゼデクの秩序の資格を満たすために、イエスのようにすべてを捨てる祭司を求めておられるのです。

ですから、私たちが新しく生まれ変わり、水と聖霊による洗礼を受けた後、神は祭司となることを望む者たちが宿営の外（組織化された宗教宗派、父母、兄弟姉妹、友人、親族などからの分離）に来て、神の權威の経路に従い、天にある神の内庭で霊と真理をもって奉仕できるようになることを期待しておられます。それは、私たちが罪深い肉体から贖われた肉体へと移り、永遠の祭司として主に完全な犠牲を捧げることができるように備えるためです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

「このような大祭司こそ、私たちにふさわしい方です。彼は聖で、無傷で、汚れがなく、罪人から区別され、もろもろの天よりも高く上げられています。」（ヘブライ7:26）

これは、私たちがキリストと同じように、メルキゼデクの位階に則って造られた大祭司であることを示すためです。そして、もし私たちがその位階に則って造られたのであれば、キリストと同じように、その資格を満たさなければなりません。

黄金の祭壇

黄金の祭壇は、栄光に輝く主が私たちのために執り成しをしてくださる偉大な大祭司として現れています。これは祭司が持つことのできる最高の召命であり、神を賛美し、執り成し、礼拝することです。聖徒たちの祈りはこの黄金の祭壇を通らなければなりません。これは、私たちの祈りが復活した主イエスを通して届けられなければならないことを示しています。

行いや人間の意志などに完全に死に、あらゆることにおいてイエスを人生の主として戴冠した者だけが、ここで奉仕することが許されています。金の祭壇、あるいは香は、イエスが私たちの偉大な大祭司であり、神の御座の前で完全な賛美と礼拝、そして執り成しを捧げていることを示しています。

「すると、もうひとりの天使が来て、金の香炉を持って祭壇のそばに立った。そして、多くの香が彼に与えられた。それは、御座の前の金の祭壇の上で、すべての聖徒たちの祈りとともに捧げるためであった。そして、聖徒たちの祈りとともに立ち上がる香の煙は、天使の手から神の前に立ち上った。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

そして、天使は香炉を取り、祭壇の火を満たして、地上に投げました。すると、声と雷鳴と稲妻と地震が起こりました。」（黙示録8:3-

5)。

これは、黄金の祭壇が神の前で何をなすかを示しています。聖徒たちの祈りと香は黄金の祭壇に捧げられ、そこから立ち上る煙は神の御座の前に昇ります。これはキリストの豊かさを捧げることを象徴しており、黄金の祭壇であるイエスを頭とし、聖徒たちをその体としています。

そして、これは主への唯一の完全で受け入れられる犠牲です。聖徒たちによる神への祈り、賛美、そして礼拝は、地上に裁きをもたらします。そして、祭壇から運ばれ、金の香炉を満たすために使われ、そして地に投げ込まれた火は、地上に注がれる神の怒りです。この黄金の祭壇の大きさは、誰もがここに来て神に受け入れられる犠牲を捧げられるのではなく、メルキゼデクの位階に従う祭司の資格を持つ者だけがここに来ることができることを示しています。モーセの幕屋にあった香の祭壇と同様に、黄金の祭壇の四隅には四つの角があり（黙示録9:13）、これはここで奉仕する祭司たちの力を表しています。ここで執り成しをする者たちは、偉大な力と権威をもって働きます。この力は

そして権威は神の御座から直接与えられます（ヘブライ4:14-16）。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ここで私たちが賛美し、礼拝し、執り成しをすればするほど、神はイエスにあって私たちをより深く見てくださいます。祈りと香を共に捧げると、煙が立ち上り、神の御座に昇りました。これは、神がイエスにあって私たちを見てくださっていることの証です。もし神があなたをイエスにあって見てくださらないなら、あなたの犠牲は神に受け入れられません。

七つの火のランプ

七つの火のランプは神の七つの霊であり、聖所で奉仕する祭司や勝利者たちに遣わされるのを神の御座の前で待っており、彼らに主の名において出て行って、まだ陣営に残っている残りの者たちを呼び出す力を与えます。

「そして、御座からは稲妻と雷鳴と声が起こり、御座の前には七つの火の灯火があった。これらは神の七つの霊である。」(黙示録4:5)

これらの7つの火のランプが神の御座の前で燃えているように神よ、契約の箱を担ぐよう聖霊によって訓練された神の軍勢は、このように燃えるのです。これらの霊たちは液体の炎の姿で軍勢のもとに赴き、大いなる力と権威をもって進軍し、あらゆる反乱を口の中の剣で打ち砕くでしょう。

「そして主の霊が彼の上にとどまるであろう、知恵と理解の霊、助言と忠告の霊が



力と知識と主を畏れる霊である。」（イザヤ11:2）

これらは黙示録4章5節に記されている神の七つの霊であり、以下の通りです。

主（エホバ）の霊

知恵の精神（チヨマ）は真実を認識し、適切な判断を下します。

理解の精神（BIYNAH） 識別し、意味を把握します。

助言の精神（ETSAH）慎重さ、求められた指導。

力の精神（GBUWAH）力、勝利、熟達、強さ、勇敢さ。

知識の精神（DAATH）狡猾さ、技術、情報、学習。

主を畏れる精神（イラ） 尊敬、畏敬の念。

神の七つの霊がナザレのイエスに主を畏れる鋭い理解力を与え、目で見て裁かず、耳で聞いて叱責もしなかったのとまったく同じように、神の七つの霊はこの軍隊でも同じような役割を果たすのです。

これらの神の霊は、彼らに力を与え、御国の福音をすべての国々に宣べ伝え、心の傷ついた人々を癒し、捕らわれ人に解放を告げ、縛られている人々には牢獄を開けさせます。また、これらの霊は、神の軍隊を霊的に生き生きとさせ、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神のラッパが鳴る時、彼らは天に昇ります。これらの霊は、敵とその手先によるあらゆる苦難を乗り越えるのを助けます。そして、これらの霊がこれらの人々の中に永久に宿るため、神は大天使ミカエルと他の戦う天使たちの助けを借りて、彼らがサタンとその支配者たちを第二の天からこの地上に打ち落とすことができるようにしていただきます。彼らは彼らの言葉を顕現させます。

パンを割くこと、あるいは聖餐

この内庭にいる祭司たちは、火と混ざり合ったガラスの海を通過し、命のパンを体内に宿しています。彼らはここで、敵による迫害、試練、激しい打撃を通して、御言葉を刻み込まれました。

そしてこれによって、彼らは霊と真理において互いに交わり、また光の中を歩んでいるので、聖餐に参加することによって父と子とも交わりを持つこととなります。

「わたしたちが見聞きしたことをあなたがたに告げ知らせるのは、あなたがたもわたしたちと交わりを持つためです。わたしたちの交わりは、父とその御子イエス・キリストとの交わりです。もしわたしたちが父と交わりを持っていると言いながら、暗闇の中を歩んでいるなら、わたしたちは偽りを言っており、真理を行っていません。しかし、主が光の中におられるように、わたしたちも光の中を歩んでいるなら、わたしたちも父と交わりを持っているのです。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

そして、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめます。」（ヨハネの手紙一 1:3,6-7）

私たちが愛のうちに歩み、聖霊の光が私たちの内に輝くことを許す限り、私たちは互いに交わりを持つことができ、イエスの血はすべての罪から私たちを清めてくれるでしょう。

神は私たちが闇と交わることを望んでいません。なぜなら、闇との交わりは神の意志に反する交わりであり、そのような交わりではイエス・キリストの血は効力を持たないからです（エペソ5:10-12）。

レビ人の祭司たちが安息日ごとに供えのパンを食べるように、主はメルキゼデクの命令に従って祭司たちにパンを裂く（聖餐）ように命じました。

しかし、新約聖書の教えでは、土曜日や日曜日のような特定の日ではなく、主の霊に導かれるたびに食べることになっています。

感謝をささげてから、イエスはパンを裂き、こう言われた。「取って食べなさい。これはあなたがたのために裂かれるわたしの体である。わたしの記念としてこれを行いなさい。」食事を終えてから、杯も同じようにして言われた。「この杯は、わたしの血による新しい契約である。これを飲むたびに、わたしの記念としてこれを行いなさい。このパンを食べ、この杯を飲むたびに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。」

それゆえ、ふさわしくないままにこのパンを食べ、主の杯を飲む者は、主の体と血に対して罪を犯すことになる。しかし、人は自分を吟味し、それからこのパンを食べ、この杯を飲むべきである。ふさわしくないままに食べたり飲んだりする者は、主の体と血に対して罪を犯すことになる。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

主の御体を見分けず、自ら滅びに陥るのです。そのために、あなた方の中には弱い者や病人が多く、また眠っている者も大勢います。」（コリント人への第一の手紙11:24-30）

新約聖書の祭司たちは、主が来られるまで、主の死を記念して、導かれるままに何度でもこのパンを食べ、主の杯を飲むように命じられています。これは、祭司たちが週のどの日でも、いつでもそれを食べることができることを示しています。また、光の中を歩み、神の御霊に導かれる限り、週に何度でも食べることができます。しかし、パンを裂き、主の杯を飲む際に最も危険なのは、罪を犯しながらそれを食べることです。つまり、兄弟姉妹に対して何か恨みを持っている場合、あるいは神や兄弟姉妹に対して罪を犯したまま悔い改めずにそれを食べることです。

上記のいずれかが起こると、信仰が薄れ、病気になったり、死に至ることもあります。なぜなら、悔い改められていない故意の罪はイエスの血によって清められないからです。

ここで礼拝する人々にとって、内庭とはキリストとは油を注ぐ者、聖霊、真理、受け入れられる羊飼、そしてペンテコステの祭りを意味します。ここで奉仕する人々は祭司（レビ人）として知られています。内庭にいる人々、荒野にいる人々、モーセの群れ、若者たち、茎、神の言葉を行う人々、聖霊に満たされた人々、ペンテコステ派の陣営、選ばれた人々、聖霊の洗礼を受けた人々、リフレッシュした人々、希望の群れ、入ってきた人々、



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

魂の人々、10,000 の集団、60 倍 (60%)、彼の復活の力を知る、儀式
の場所、復活、戦士、そして賛美のグループ。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

第11章

至聖所 (シオン山)

しかし、あなたがたはシオンの山、生ける神の都、天のエルサレム、無数の天使の群れ、天に名を刻まれている長子たちの集会と教会、すべての者の審判者である神、そして全うされた義人たちの霊、新しい契約の仲介者であるイエス、そしてアベルの血よりもすぐれたことを語る注ぎかけの血に近づいているのです。
(ヘブライ12:22-24)

モーセの幕屋の至聖所に入るには、肉体を表す幕を通り抜けなければなりません。
同様に、シオンの山に入るには、復活した命（体）を内に持たなければなりません。これは、死によって地上の体を脱ぎ捨て、復活によって天の体を着なければならないことを意味します。旧約聖書では、年に一度そこに入る大祭司たちは、死んで復活して祭司職を続けることはできなかつたため、キリストが来られるまで幕が取り除かれることは不可能でした。キリストは死によって幕（肉体）を取り除き、その血によって再び復活し（ヘブライ13:20）、同じ血をもって天に昇り、贖罪所で私たちのために完全な贖罪を行い、こうして私たちとシオンの交わりを回復されました。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

神であり人である。そして、同じ血によって、神は私たちを闇の王国から贖い出し、神の王国に移し、私たちが新たに生まれ、水と聖霊のバプテスマを受け、陣営から神のもとに分かれるならば、神と共に住むようにしてくださいました。

「ですから、私たちはあわれみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなう助けを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」（ヘブライ4:16)

主が私たちが天に移してくださったので、私たちは神の御霊と繋がることで、霊において大胆に御座に近づくことができます。しかし、私たちが死んで復活するか、火の洗礼を受けて変化し、卑しい肉体を捨て去るまでは、今は肉体的に御座に入ることはできません。

天国のシオン山に入ると、そこを構成する七つの大いなる現実があります。七は完全性、つまり完全性を意味するため、これらは整然と配置されています。

これは、この場所に入ってくるものはすべて完璧または完全でなければならないことを証明するためでもあります。

シオン山の七つの偉大な現実

生ける神の都（天のエルサレム）。

無数の天使の集団。

天に記されている長子たちの総会と教会。

神はすべてのものの審判者です。

正しい人々の精神は完全になりました。

新しい契約の仲介者であるイエス。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

アベルの血よりも良いことを語る注ぎかけの血。

生ける神の都（天のエルサレム）

「そして私ヨハネは、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように整えられて、神のもとを出て天から下って来るのを見た。そして私は天から大きな声がこう言うのを聞いた。『見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいて、彼らの神となられるであろう。』」（黙示録 21:2-

3)。

ここは父なる神と主イエスの住まいであり、主イエスはその一部を花嫁の住まいの建築に用いられました。この偉大な都に住むのは主と花嫁だけです。天国に召される者で花嫁の一部でない者は、この都に住むことはできません。主イエスは以前、このことをここで明らかにしておられました。

「父よ、あなたが私に与えてくださった人々が、私のいる所に一緒にいるようにしてください。それは、あなたが私に与えてくださった栄光を彼らが見るためです。あなたは世界の基が置かれる前から私を愛しておられました。」（ヨハネ17:24）

「勝利を得る者を、わたしはわたしの神の神殿の柱とする。彼は二度と外に出ることはなく、わたしは彼の上にわたしの神の名と、わたしの神の都、すなわち、新しいエルサレムの名とを書き記す。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

わたしは、神から天に去って、その上に新しい名を書き記そう。」（黙示録 3:12)

この町に、神と小羊の玉座の部屋があります。この町で、すべての者の裁き主であり、すべての霊の父である父なる神に出会うことができます。この玉座の部屋では、新約の仲介者である主イエスが、復活された御体で臨在されます。贖罪所に注がれた血もこの玉座の部屋にあります。モーセの幕屋の至聖所に、金で覆われた契約の箱としてイエスが描かれ、その栄光を象徴しています。

箱舟の中にはマナの入った金の壺が入っていた。

そこには命のパン（神の言葉）、芽吹いたアロンの杖（イエスの復活の命の象徴）、そして旧約と新約の律法を表す二枚の石の板（契約）がありました。イエスは箱に関するこれらすべてを自ら成就されました。箱の上には、贖罪所を影で覆う栄光のケルビムがいました。これらのケルビムは、イエスの血が塗られた贖罪所を守る四つの生き物、あるいは獣を表しています。この血は、復讐を訴えたアベルの血とは対照的に、憐れみを訴えるものです。

これら4つの生き物はそれぞれ4つの顔と6つの翼を持ち、前後にたくさんの目があります。また、彼らは常に同じ方向に一緒に移動しています。どこへ行くにしても、4つの側面に沿って進み、行く先々で向きを変えることはありません。彼らは皆、車輪でつながっており、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

そこは彼らの霊が宿る場所（つまり車輪）です。翼もまた互いに繋がっています。4頭の顔はそれぞれ右側に人の顔と獅子の顔を持っています。これは、イエスが最初に人間として来られたのは死ぬためであり、再び獅子として来られるのは、かつて自分に行われたことへの復讐のためであることを示しています。4頭の顔は左側に牛の顔を持っています。これは、イエスが最初に来られた時、牛として世の罪を背負われたことを表しています。4頭の顔は鷲の顔を持っています。これは、鷲が翼に鷲の子を乗せるように、イエスが今、聖霊として地上にいて私たちを支えていることを意味します（エゼキエル1:5-28、エゼキエル10:1-22、黙示録4:6-

8)。

無数の天使の集団

天使には4つの階級があり、礼拝天使、賛美天使、戦闘天使、奉仕天使です。

覆う聖別されたケルブ：彼らは神の御座を崇拜し守る最高位の天使です。彼らは神を直接見つめ、神の栄光を仰ぎ見ます。また、「聖なる！聖なる！聖なる！」と叫び、神の聖性を宣言します。（エゼキエル書 1:3-28、エゼキエル書 10:1-22、黙示録 4:6-）

8) ルシファーは罪を犯す前は彼らの頭でした。罪を犯す前は、神の先駆者であり、光を運ぶ者でした。ルシファーとは「光を運ぶ者」「輝く者」を意味します。彼は創造されたとき、十個の宝石で覆われていました（エゼキエル書 28:12-15）。

彼の声は音楽的な響きだった。職人技が光っていた。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

彼が造られた日に、彼の太鼓と笛が創造されました。そして、これが彼の歌う能力です。彼は神に賛美の歌を捧げました。彼は最初の歌い手でした。彼は非常に完全であったため、罪が見出されるまでは「暁の子」（イザヤ14:12）とみなされていました。

人間（アダム）の罪と墮落を通して、ルシファーは地球の法的権利、すなわち所有権を奪い、バビロン／反キリストの体制と罪の顕現を始めました。彼の中に見出された罪悪は「反逆」であり、彼は僕であり光の担い手としての地位を失い、敵対者であり闇となりました。神の玉座を守る聖別されたケルブである四つの生き物の他に、様々な役割を担う多くのケルブが存在します。唯一の違いは、これらの四つの生き物は、ルシファーが占めていた第一の地位を共同で担い、同じ役割を担うために創造されたということです。

セラフィム：彼らは天使の第一階級であり、神の御座の前に留まり、主の聖なる御名を賛美します。四人の油注がれたケルブは神の栄光を見るために神をまっすぐに見つめますが、セラフィムは神の御座から目を離し、神を賛美する先頭に立ちます。彼らは互いに「聖なる！聖なる！聖なる！」と叫び、神の聖性を宣言します（イザヤ6:1-3）。神の御座を守る油注がれたケルブは翼が一体となって動きますが、セラフィムの翼は一体化されておらず、それぞれが独立して動きます（イザヤ6:6）。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

戦う天使たち :彼らは第二階級の天使であり、主に第二天に留まり、そこに彼らの任務地、あるいは本部があります。この第二天には、サタンとその支配者たちの王座もあります。そして、ここは神の戦う天使たちが、聖徒たちが神の祝福を受けるのを阻止しようと、サタンとその助手たちと激しい戦いを繰り広げる場所です。戦う天使たちの長である大天使ミカエルは、悪魔が世界の人々に対して攻撃を計画している時はいつでも、主からの合図を受け取るために、神の玉座の前に留まっています。そして、主から行動の指示を受けると、彼は部下にその攻撃を阻止するよう指示します。戦闘が激しすぎる場合、彼は時には自ら戦いに赴くこともあります。(参照 :黙示録12:7、ダニエル書10:13、ダニエル書12:1)。

仕える天使たち :彼らは天使の第三階級に属します。彼らの多くは、それぞれの任務地である地上で主に生活しています。彼らは主によって遣わされ、御国の相続人となる聖徒たちが御国への旅路を歩む中で、彼らに仕えます(ヘブライ1:7, 14、詩篇104:4)。

彼らは私たちに仕え、石に足を打ち付けないように守ってくれます(詩篇91:11-12)。彼らは神の御座から良い知らせを私たちに伝えてくれる者たちです。ダビデ王が詩篇23:6で「生涯にわたって私たちに続く善と慈しみ」と呼んだのは、まさに彼らです。仕える霊たちの長である大天使ガブリエルは、大天使ミカエルのように、神の御座の前に留まり、指示を受けます。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

主の御用をどこへでも果たす。時には主は下役たちを遣わすこともあるが、時には自ら行くこともある。

(ルカ 1:13-20、対 26-38、ダニエル 8:16-25、ダニエル 10:5-21)

天に記された長子たちの総会と教会。

総会は、天国に至った、あるいは至るであろう旧約聖書と新約聖書の聖徒たちの集まりです。また、大患難時代に勝利者として天国に至った者たちも総会の会員に含まれます。つまり、黙示録20章4-6節に記されているように、第一の復活に加わり、神とキリストの祭司となり、旧約聖書の聖徒たちと共に千年の間、キリストと共に統治するすべての者たちです。

キリストと共に復活し、第三の天国（シオン山）に住んでいる人々が総会のメンバーとなります。

天に記されている長子たちの教会と、完全なものとされた義人たちの霊は、総会の構成員である。

天に記された長子の教会

天に記されている長子たちの教会は、小羊の花嫁であり、新エルサレムで小羊と共に住む者です。彼らは神の王であり祭司であり、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

主と共に支配する者たち。彼らは鉄の杖ですべての国々を支配する男子の集団です（黙示録 12:5）。彼らは小羊の血と証の言葉によってサタンとその悪霊たちに打ち勝ち、ミカエルとその天使たちにサタンとその支配者たちをこの地上に投げ落とすよう命じます（黙示録 12:11）。

今第三の天に生きている復活した旧約聖書の聖徒たち、大艱難時代に勝利するユダヤ人の勝利者たち、そして今樂園にいる完全な者となった義人たちの霊たちは、この教会の一部ではありません。天に記されているこの長子たちの教会は、黙示録14章4-5節に記されているように、神と小羊への初穂であり、女に汚されていない者です（世界を統治する宗教制度については、私の著書『キリスト教徒の終わりへの競争（王座への資格）』をご覧ください）。

神がモーセを通して律法の中で語ったことから、初穂は神のために特別に取っておかれることがわかります。他にも実はありますが、初穂は神の特別な所有物であり、明らかに神のみのために取っておかれるものです。ルカ14:26-27、33節、マルコ10:29-30に書かれているように、樂園にいる間にすべてを捨て、黙示録14:4に書かれているように、地上にいた間、女（つまり、地上と世界の教会の大部分を支配している神秘のバビロンとその娘たちのシステム）によって身を汚すことを拒んだ人々は、この教会の一部です。今、地上でこの条件を満たし、組織化された宗教システム、そして世界のシステムからも分離し、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

聖霊が彼らを導くところはどこでも、この教会の中にいます。
そして彼らは、よく話題になる携挙によって、神の元に引き上げられる人々であり、
完全な者とされた人々が楽園から来て、主の軍隊とともに神の御座に昇るので
す。

正義の人の精神は完璧に

これらは、ペンテコステからキリストが来られ、長子の教会を携挙によって連れ
去られるまで、キリストにあって亡くなった人々の霊です。彼らは第三の天の楽園
において、復活と神の御座への昇天を待っています。

「主の言葉によって、私たちはあなたたちにこう言います。主の来臨の
時まで生き残っている私たちは、眠っている人たちより先に来ることは
ありません。主御自身が、合図の声と、御使いのかしらの声と、神のラッ
パの響きとともに、天から下って来られます。そして、キリストにあって
死んだ人たちが、まず最初に復活します。それから、生き残っている私
たちが、彼らと共に雲の中に引き上げられ、空中で主に会います。こうし
て、私たちはいつまでも主と共にいることになります。」（テサロニ
ケ第一 4:15-17）

彼らが復活して昇天するとすぐに、火の洗礼または死の洗礼を受けてすでに生
気を得た生ける聖徒たちが彼らに加わり、二人は男の子を形成し、第二の天に上
がり、サタンとその悪霊たちに対して裁きを宣告し、神の天の軍隊を率いて、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

大天使ミカエルは、サタンとその手下たちを地上に投げ落とすよう命じました。その後、彼らはキリストの裁きの座に入り、小羊と花嫁の大いなる結婚の晩餐において、地上での行いに対する報いを受けるのです。(ローマ14:10-12)

多くの人々は、これらの義人の霊が一体何なのか、あるいは何になるのか、混乱しています。彼らは、これらは主イエス・キリストの死と復活によって義とされた旧約聖書の聖徒たちの霊であると主張します。

まあ、それぞれ意見は違いますが、私の聖書は、これらはキリストにあって亡くなった新約聖書の聖徒たちの霊であり、楽園にいることを証明しています。旧約聖書の聖徒たちは復活を待っていません。なぜなら、彼らは皆、イエスが復活した日にイエスと共に復活し、その後天に昇っているからです(マタイ1:14)。

(27:50-53)二つ目の点は、彼らは霊として生きているのではないということです。霊には肉体がないからです。彼らは皆、第三の天で肉と骨で満たされた(天の)肉体を持って生きています。楽園にいるこれらの霊たちは、以前は地上で死すべき肉体を持っていましたが、再び生まれ、水のバプテスマを受け、霊において義とされましたが、肉体においては義とされませんでした。そして、肉体において義とされるためには、この罪深い肉体を脱ぎ捨てる必要がありました。だからこそ彼らは、イエスのように自らの意志を犠牲にし、魂の肉体の贖いの代価として、死において肉体を差し出したのです。彼らが死ぬと、死すべき肉体は地上に埋葬されましたが、霊は楽園に行き、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

彼らの肉体（天界の）が霊によって蘇生する日を待ちなさい。そして、この肉体の蘇生は、聖徒たちの携挙の時に行われるのです。

イエスは私たちの大祭司であり、唯一受け入れられる犠牲であり、大贖罪の日に何をなされたか

神に見捨てられ、人々に拒絶されたイエスは、カルバリの十字架に磔にされた後、息を引き取るとすぐに地獄へ行き、獄中の霊たちに説教し、肉において人間として裁かれるようにされました（ペトロの手紙一 3:18-19、ペトロの手紙一 4:6）。これらの霊は、天における最初の地位を捨て、地上に降りて肉において人間の娘たちと結婚し、地上に巨人を産んだ神の墮天使たちです（創世記 6:1-4、ペトロの手紙二 2:4、ユダの手紙 6節参照）。

イエスは世の罪を背負って死んだので、まず地獄に行かなければなりませんでした。そして地獄で、イエスはこれらの墮天使たちに説教し、審判の日の前に、肉体を持った人間が持っていたのと同じ福音を聞く機会を彼らにも持たせなければなりませんでした。

三日目に、神は、御子が十字架につけられた日に、魂の救済のために受け入れられる犠牲を払ったとして天使によって集められた血を通して御子の声を見て聞いたので、御霊を解き放ち、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは生き返られました（ヘブライ13:20）。イエスは当時地獄のような地の底にあった楽園へ行き、聖徒たち（すなわちアベルから洗礼者ヨハネまで）を解放されました。イエスが楽園に入ってくられると、記者会見と称して悪魔が話しているのを恐れながら聞いていた聖徒たちに向かって、イエスは叫びました。

「門よ、頭を上げよ。永遠の門よ、上げよ。栄光の王が入ります。」すると悪魔は答えました。「栄光の王とは、だれのことですか？」主は答えられました。「力ある、勇敢な主、戦いに勇敢な主よ。門よ、頭を上げよ。永遠の門よ、上げよ。栄光の王が入ります。」栄光の王とはだれのことですか？万軍の主、栄光の王です。

（詩篇24:7-10）

イエスは直ちに会議室に近づきました。イエスの体から発せられる光の輝きは、暗闇に満ちていたその場全体を明るく照らし、サタンはすぐにイエスだと分かりました。地獄、楽園、そして死の鍵を明け渡すようにという主からの命令に従い、サタンは小悪魔のように震えながら、敬意を表して頭を下げ、鍵を主に手渡ししました。こうして主は聖徒たちが出てくるように楽園の扉を開き、主が復活された時、聖徒たちは皆イエスと共に出てきました。また、聖徒たちを解放するために使ったのと同じ血によって、サタンとその支配者たちのあらゆる力を縛り、天に昇られました。

「それゆえ、彼は高い所に昇ったとき、捕囚の民を捕らえて連れて行き、人々に賜物を与えたと言っている。（彼が



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

昇られたのは、まず地の低い所に下られたからにほかなりません。下られた方は、すべてのものを満たすために、すべての天よりも高く上られた方なのです。
(エペソ4:8-10)

イエスは墓から出たとき、マリアに会いました。彼女はイエスに触れようとしたが、イエスは血を帯びていたため、それを拒まれました。もしマリアがイエスに触れていたら、イエスの血は汚れ、私たちの罪のためのイエスの死は無意味になっていたでしょう。その後、イエスは至聖所に入ったとき、復活した体を持っていました。至聖所に入ると、イエスはご自身の血を取り、贖いの座と祭壇に振りかけました。大祭司であるイエスは、私たちのための新しい幕屋を建て、天に新しい神殿を建て、新しい契約を結び、それをご自身の血で封印されました。私たちに不利なすべての律法の書き写しを廃止し、律法の時代のすべてを成就されました。イエスは私たちに新しい心を与え、私たちの心と思いに律法を書き記されました。イエスは私たちに新しい霊を与え、私たちは新しい体を持つことになります。垂れ幕は既に上から下まで裂けていましたが、これはイエスの死によって肉体が引き裂かれたことを表しています。

これは永遠に最後の犠牲であり、二度と繰り返されることはない。それはより優れた犠牲であり、私たちの罪と罪深い性質を洗い流した。

レビ人の大祭司は、その仕事を終わると、地上の幕屋の至聖所から出てきますが、イエスは、天の至聖所でその仕事を終わると、



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

イエスは天に昇り、神の右の座に着いて、「完了した」と言いました。

何が終わったのでしょうか？レビ人の祭司職、旧約、旧時代は終わり、神殿礼拝は廃止され、私たちは新しい時代に入り、そこでは神が霊と真理によって礼拝されます。そしてイエスは王となり、玉座に着き、メルキゼデクの秩序に従って新しい祭司職を立てられました。これらすべてが、あの大きい贖罪の日成し遂げられました。今、私たちは天の真の至聖所に入ることができるのです。

私たちが締め出しているのは肉体です。霊的に入ることができます。これらすべては最初の日に起こりました。それは、働きがないことを示しています。また、古いものが終わり、新しいものが始まったことも示しています。

ですから、私たちには、天に上げられた偉大な大祭司、神の子イエスがいらっしゃるのですから、私たちの信仰告白を堅く守りましょう。私たちの大祭司は、私たちの弱さを思いやれない方ではなく、あらゆる点で私たちと同じように試みに遭われましたが、罪は犯されませんでした。ですから、私たちはあわれみを受け、恵みを受けて、時宜にかなった助けを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

(ヘブライ4:14-16)

農夫であるイエスは、私たちが地上で経験するすべてのことを経験しました。そして、イエスは、自ら進んで大祭司となり、聖なる生活を送っている人々に、大胆に恵みの御座に来るように語りかけておられます。

私たちの大祭司が失敗しなかったように、私たちも失敗することはできません



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

そうです、もし私たちが主のうちにいるなら、主は永遠に生きて、主に近づく者のために執り成しをしてくださるからです。ですから兄弟たちよ、勇気を出して、陣営の外に出て、主の非難を負って主のもとに行きましょう。

最後に、至聖所にいる人々にとって、主とは、主人または支配者、父、命、完全な羊飼いまたは神の完全な意志、そして仮庵の祭りを意味します。ここで奉仕する人々は、ザドクの子ら（メルキゼデクまたは大祭司）、至聖所にいる人々、約束の地にいる人々、ヨシュアの仲間、父祖たち、穂（種麦）、神の言葉であった人々、男の子、霊の命（満ち足りた状態）、忠実な人々（黙示録17:14）、火の洗礼を受けた人々、回復された人々（使徒行伝3:21）、愛のグループ、昇天した人々、霊の民、ギデオンの300人の仲間、100倍（100%）、主の苦しみの交わり、主の臨在の場所、昇天、礼拝者、礼拝グループとして知られています。

この本があなたに仕えているなら、避難できる場所に避難所を求めなさい。できるだけ早く走って、天にある神の真の幕屋に入りなさい。そこは物理的な建物とは無関係で、避難できる場所なのです。今すぐ陣営の外へ出なさい。主イエスは御霊によって、御自分の血によってあなたと私を聖別するために待っておられます。主の幕屋は陣営の外に張られているからです。そして、主イエスを受け入れていない者たち（生まれ変わっていない者たち）は、その日に自分の名前が記されていないのを見ても、誰を責めるのでしょうか。



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

子羊のいのちの書? 善良であること、主について肯定的に考えること、独善的であることは答えではありません。主イエスを伴わない者はすべて、やはり滅びに至ります。神は私たちにシンプルな道を与えてくださいました。それは、新しく生まれ、水と聖霊の洗礼を受けることです。イエスこそが救いへの唯一の道です。ペテロの言葉を見てください。「もし義人がかろうじて救われるなら、不敬虔な者や罪人はどこに現れるでしょうか。」（ペテロ第一4:18）

私たちの主の偉大な使徒によるこの言葉が、私たちがイエス・キリストの名において命からがら逃げ出させるようにと私たちが怖がらせます。「アーメン。」



*Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

連絡先

ジョン・ダニエル牧師、ハウス 2、D ク
ローズ、4 番街、フェスタック
タウン。

POBOX 537
SATELLITE TOWN LAGOS-
NIGERIA TEL.:234 1
7943450



Your complimentary
use period has ended.
Thank you for using
PDF Complete.

[Click Here to upgrade to
Unlimited Pages and Expanded Features](#)

著者について

エヌグでイボ族の両親のもとで生まれ育ったジョン・ダニエル
1989年に主イエス・キリストの福音のために召され、選ばれました。
使徒パウロがアラビアの砂漠に移され、そこで肉親と交わらなかったのと同じように、筆者も聖霊によってエヌグのアクプオガ・エメネ
にある荒野、あるいはアラビアの砂漠タイプの農場集落へと導かれました。

神の権威に服従した彼は、主が彼の肉体を火で焼き尽くし、神の言葉
をすりつぶす厳しい訓練を受けました。

1992年に訓練が終了するまで、彼の中には神がいました。
彼は私たちの主の権威の下にある人であり、宗派に関係なく、終末
の真理をキリストの体に伝える権威を授けられています。

彼は主の指示に従って旅をし、教会、家庭、教会、個人などを訪問し
て奉仕します。

彼はメアリー・ブレッシングと幸せな結婚生活を送っており、ティモシー・ジョン（ジュ
ニア）、ベンジャミン・サミュエル、デビッド・ジョセフの3人の息子がいます。